

# **新居浜市 都市イメージに関する調査 報告書**

**平成31(2019年)3月  
愛媛県 新居浜市**

# 目次

<b>I 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 報告書の見方について.....	1
<b>II 回答者の属性</b> .....	<b>2</b>
1 性別.....	2
2 年齢.....	2
3 未既婚.....	4
4 職業.....	5
5 勤務先.....	6
6 家族の状況.....	7
7 配偶者（妻）の職業.....	13
8 最終学歴.....	14
9 居住歴.....	15
10 市外への転出理由.....	17
11 市内への転入理由.....	20
12 居住年数.....	22
13 今後の転出予定.....	25
14 転出後のUターンの予定.....	28
15 別居している親族の有無.....	30
<b>III 調査結果</b> .....	<b>32</b>
1 新居浜市の評価.....	32
1 新居浜市の好意度.....	32
2 新居浜市の住みやすさ.....	34
3 新居浜市に対する誇り・自慢.....	36
4 新居浜市への居住推奨度.....	38
5 新居浜市の印象.....	41
6 新居浜市の施策に対する印象.....	45
7 新居浜市の魅力を感じない点.....	48
8 新居浜市の好きな地域資源.....	51
9 新居浜市への居住継続意向.....	54
10 新居浜市に求める街の将来像.....	56
2 シティブランディング事業について.....	59
1 シンボルマークの認知状況.....	59
2 シンボルマークの意味に対する賛同意識.....	61
3 シティブランド活動の認知状況.....	63
4 シティブランド活動への賛同意識.....	65
5 シティブランド活動への期待.....	67
<b>資料 調査票</b> .....	<b>70</b>

# I 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、市民における新居浜市の魅力やまちづくり施策に関わる認知度の把握、またシティブランド戦略の取組に対する意見等を把握し、今後のシティブランド戦略推進の基礎資料とすることを目的として実施した。

## 2. 調査設計

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 調査対象    | 本市に居住する 15 歳以上の市民                         |
| (2) 対象者抽出方法 | 住民基本台帳による無作為抽出                            |
| (3) 調査方法    | 郵送配布・回収                                   |
| (4) 実施期間    | 平成 31 年 2 月 14 日～3 月 5 日                  |
| (5) 回収結果    | 配布数 1,400 件<br>有効回収数 617 件<br>有効回収率 44.1% |

## 3. 報告書の見方について

- (1) 基数となるべき実数は、(n=〇〇) と表示している。各比率はすべてを 100% として百分率で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。そのために、百分率の合計が 100% にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は回答者数を上回ることがある。
- (3) 図表中における性別や年齢別のクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- (4) 図中の選択肢表記は、見やすさを考慮し、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。また、0.0% の表記は省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- (5) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。

# II

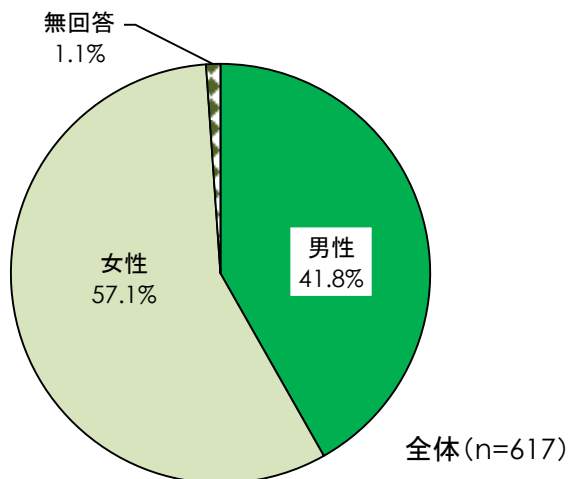
## 回答者の属性

### 1 性別

問 11. あなたの性別をお答えください。(〇は1つだけ)

性別構成比は、「男性」41.8%、「女性」57.1%で、女性の割合が高い。

図表 性別 (全体)



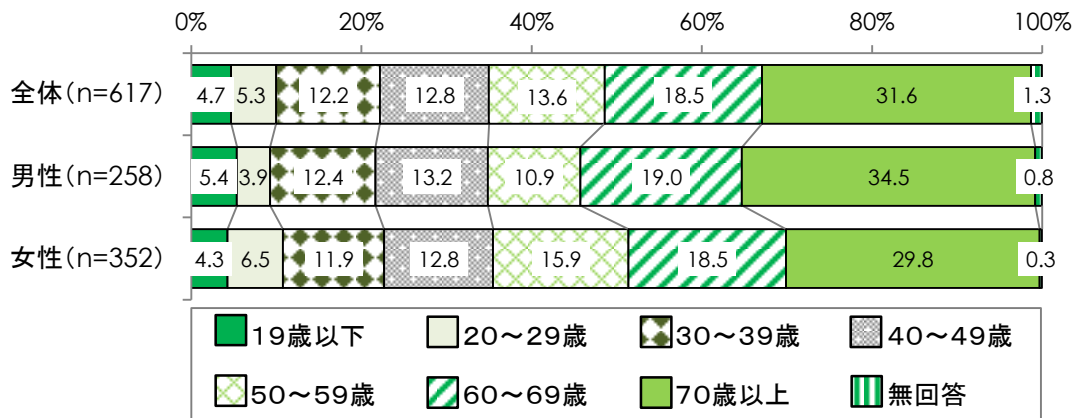
### 2 年齢

問 12. あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)

年齢別構成比は、「70歳以上」の割合が31.6%と最も高く、次いで「60~69歳」(18.5%)、「50~59歳」(13.6%)となっており、50歳以上が6割以上を占めている。

性別では、男性に比べて女性では「50~59歳」の割合がやや高く、男性では「70歳以上」の割合が女性を上回っている。

図表 年齢 (全体/性別)

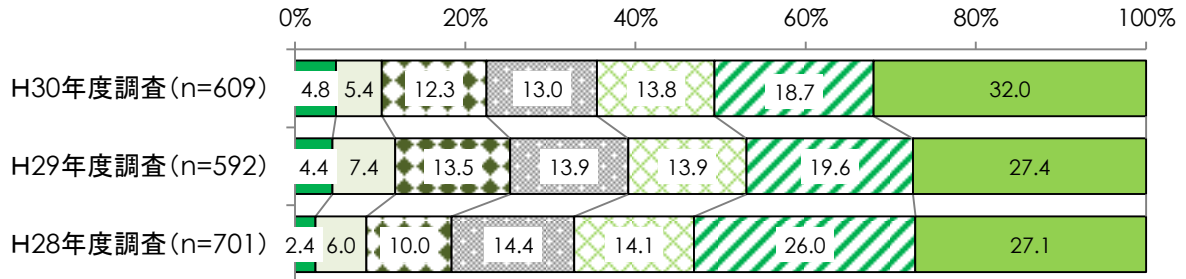


参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

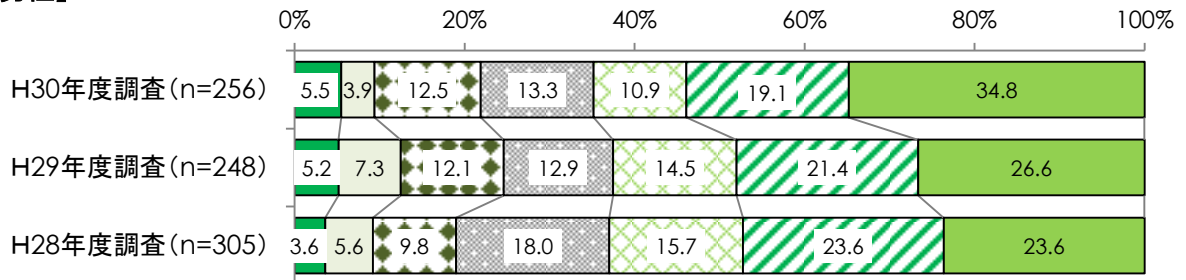
平成 28 年度、29 年度調査と比べると、70 歳以上の高齢者の割合が年々増加している。  
 男性は 70 歳以上の年齢層の割合が大きく増加し、女性は 50 歳代の割合が増加している。

図表 年齢（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

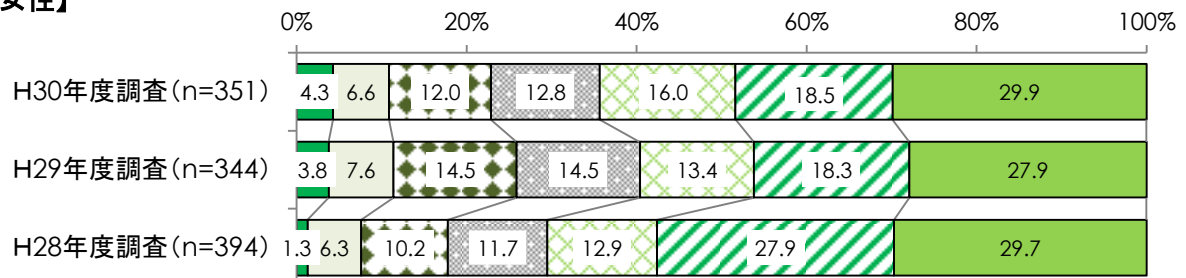
【全体】



【男性】



【女性】



注：平成 28 年度、29 年度調査との比較については、「無回答」を除く該当件数で算出し直した数値で比較している。そのため、質問によって基数 (n) は変動する (以下同様)。

3 未既婚

問 13. あなたは結婚されていますか。(〇は1つだけ)

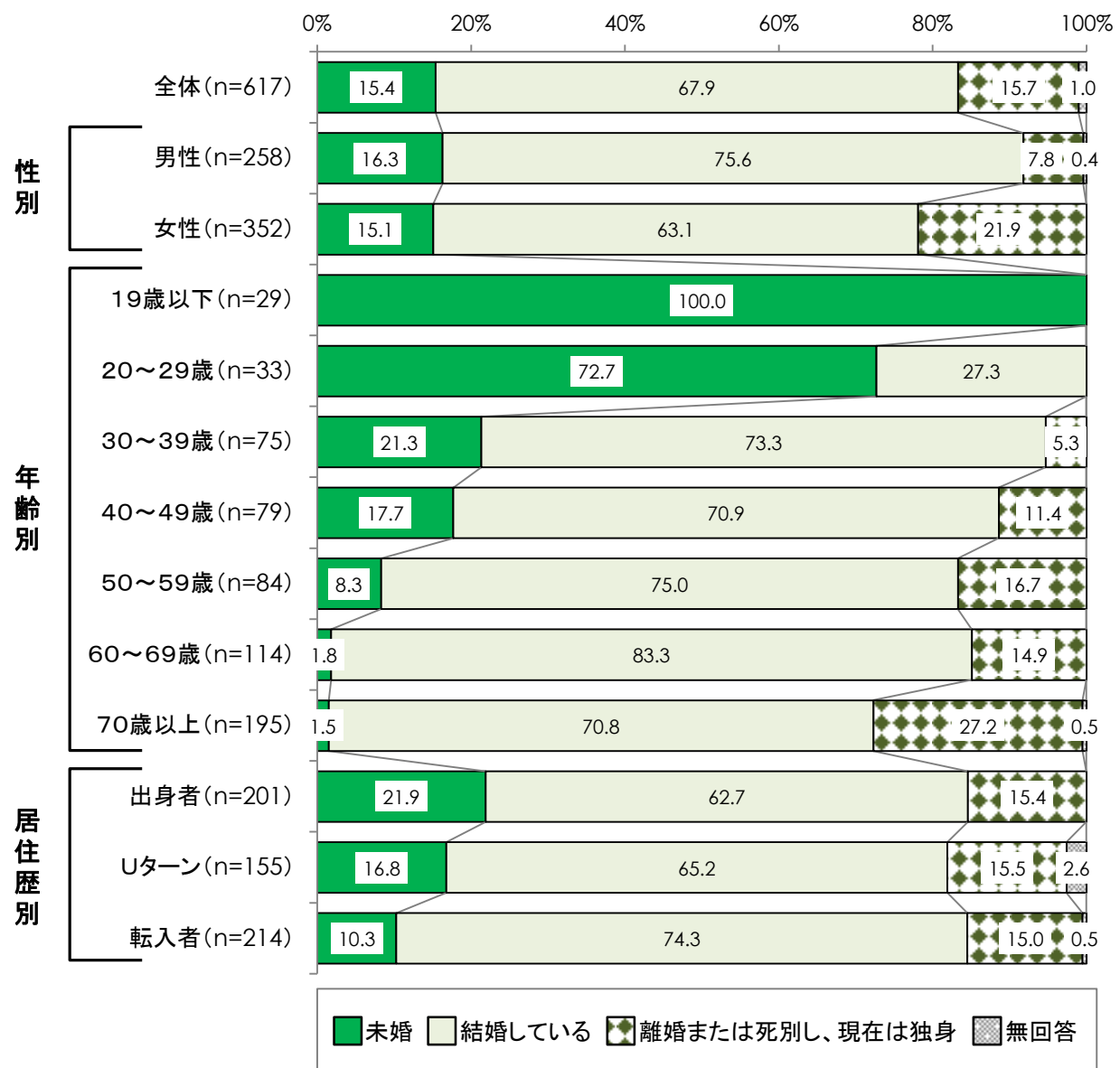
未既婚については、「結婚している」の割合が67.9%を占めており、「未婚」は15.4%、「離婚または死別し、現在は独身」が15.7%となっている。

性別では、男性は女性に比べ「結婚している」の割合が高く、女性は「離婚または死別し、現在は独身」が男性を上回っている。

年齢別では、若年層ほど「未婚」の割合が高く、年齢が上がるほど「離婚または死別し、現在は独身」が高い傾向にある。

居住歴別では、転入者の「結婚している」の割合が他の層に比べて高い。

図表 未既婚（全体／性別／年齢別／居住歴別）



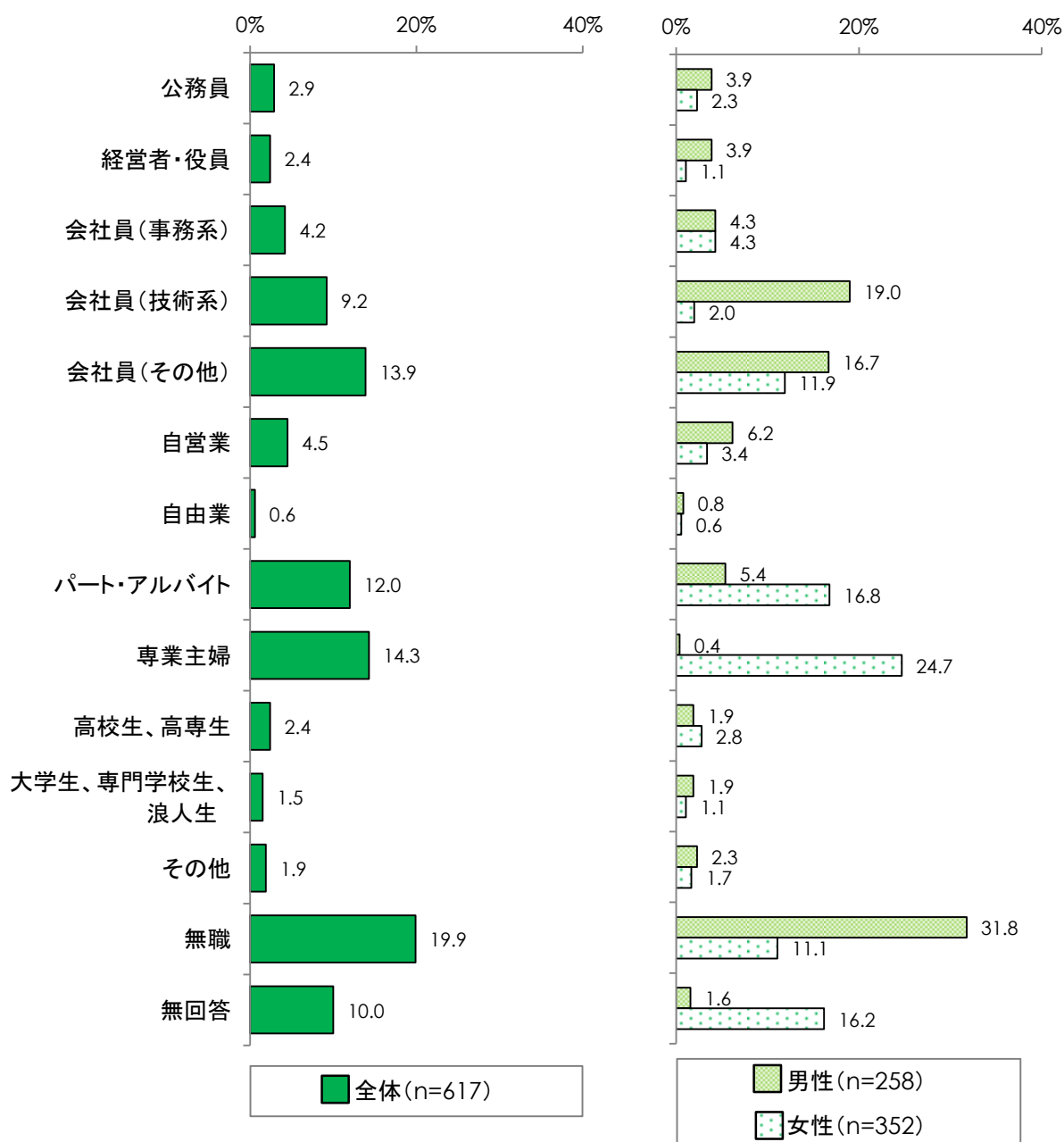
## 4 職業

問 22. あなたの職業はどれにあたりますか？（〇は1つだけ）

職業については、「無職」の割合が19.9%と最も高く、次いで「専業主婦」(14.3%)、「会社員(その他)」(13.9%)となっている。

性別では、男性は女性に比べて「無職」「会社員(技術系)」「会社員(その他)」の割合が特に高く、女性は「専業主婦」「パート・アルバイト」が男性を上回っている。

図表 職業（全体／性別）

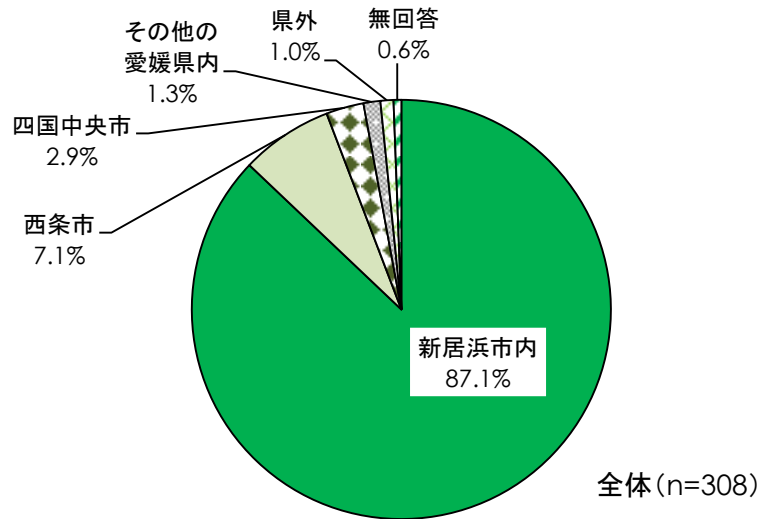


## 5 勤務先

問 23. あなたがお勤めの職場はどこにありますか？（〇は 1 つだけ）

勤務先は、「新居浜市内」の割合が 87.1%と大半を占めている。

図表 勤務先（全体）





## 6 家族の状況

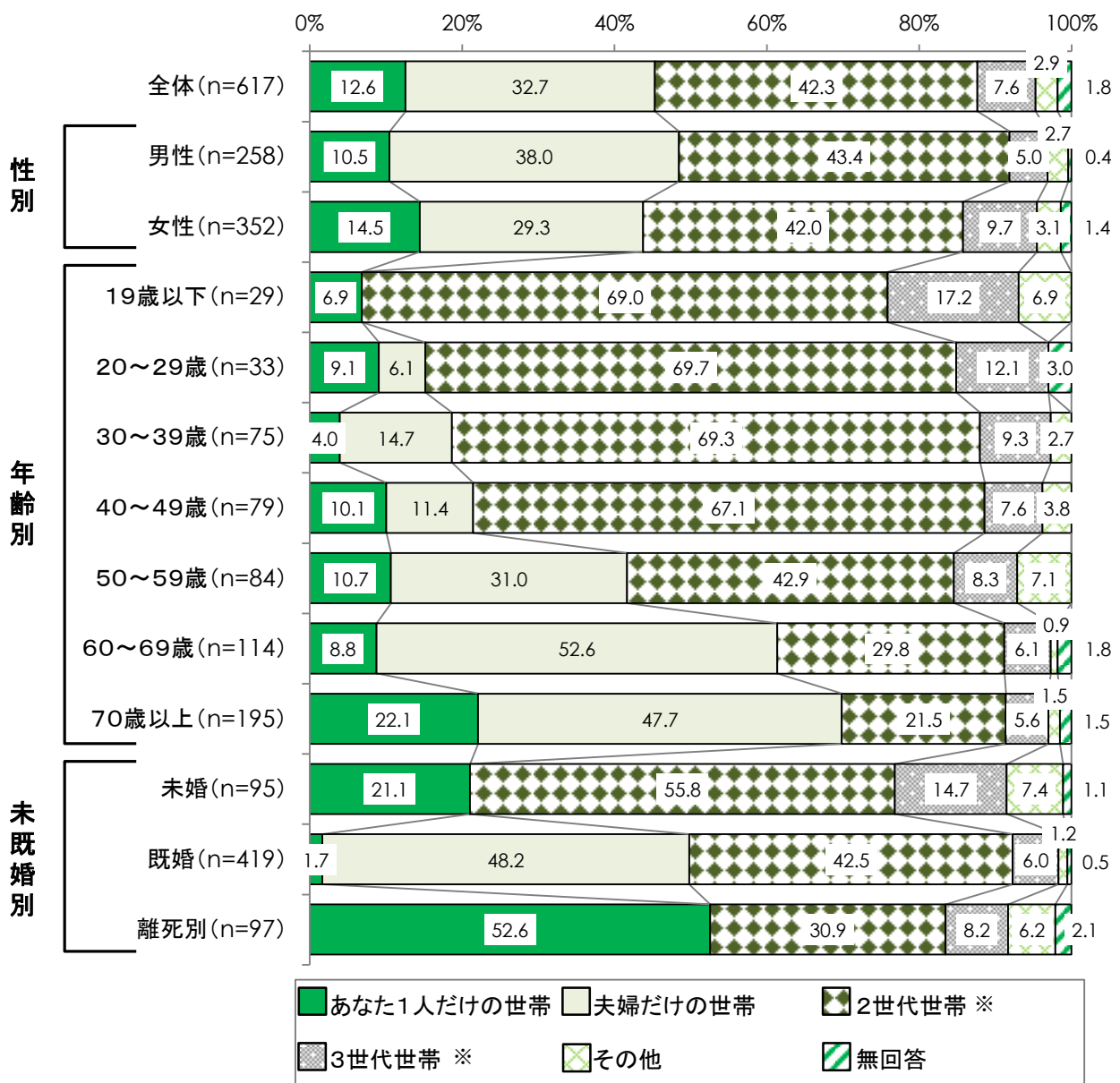
### (1) 家族構成

問 14. あなたの家族構成（同居している方）は、次のどれにあてはまりますか？あなたご自身も含めてお答えください。（〇は1つだけ）

家族構成については、「2世代世帯」の割合が42.3%と最も高く、次いで「夫婦だけの世帯」（32.7%）、「あなた1人だけの世帯」（12.6%）、「3世代世帯」（7.6%）となっている。

性別では、男性は女性に比べて「夫婦だけの世帯」の割合が高く、女性は「あなた1人だけの世帯」、「3世代世帯」の割合が男性を上回っている。年齢別では年齢が上がるほど「夫婦だけの世帯」の割合が高い傾向がある。未既婚別では、未婚は「2世代世帯」、既婚は「夫婦だけの世帯」、離死別は「あなた1人だけの世帯」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

図表 家族構成（全体／性別／年齢別／未既婚別）



※2世代世帯⇒夫婦（または、そのいずれか）と子ども（成人の子どもも含む）だけの世帯  
 ※3世代世帯⇒夫婦（または、そのいずれか）と子どもとその祖父母（または、そのいずれか）のいる世帯

(2) 同居している子どもの有無

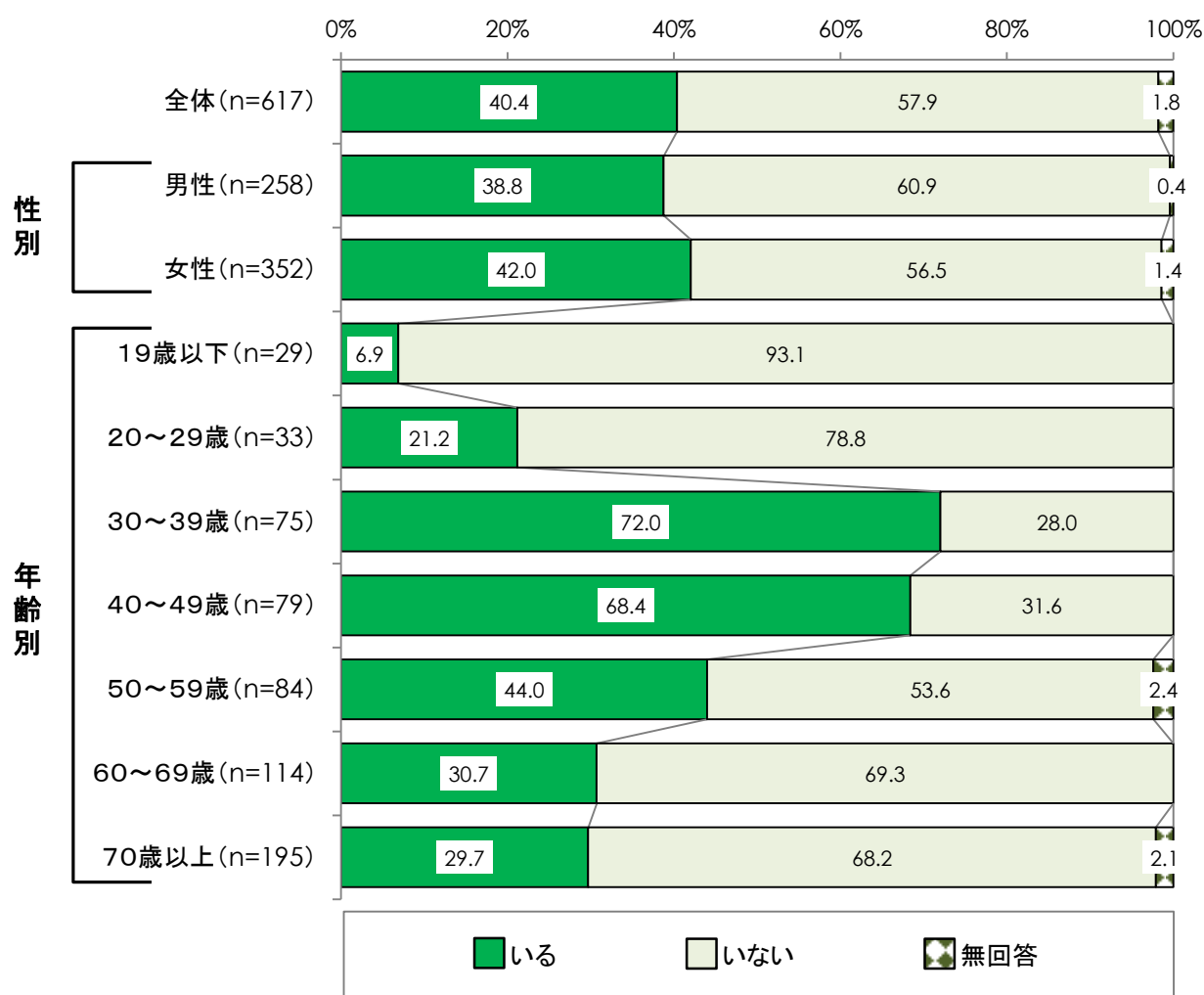
問 15. あなたには現在同居しているご自分のお子様がありますか？（〇は 1 つだけ）

同居している子どもの有無については、「いる」の割合が 40.4%、「いない」が 57.9%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、30～40 歳代で「いる」の割合が高く、約 7 割を占めている。

図表 同居している子どもの有無（全体／性別／年齢別）

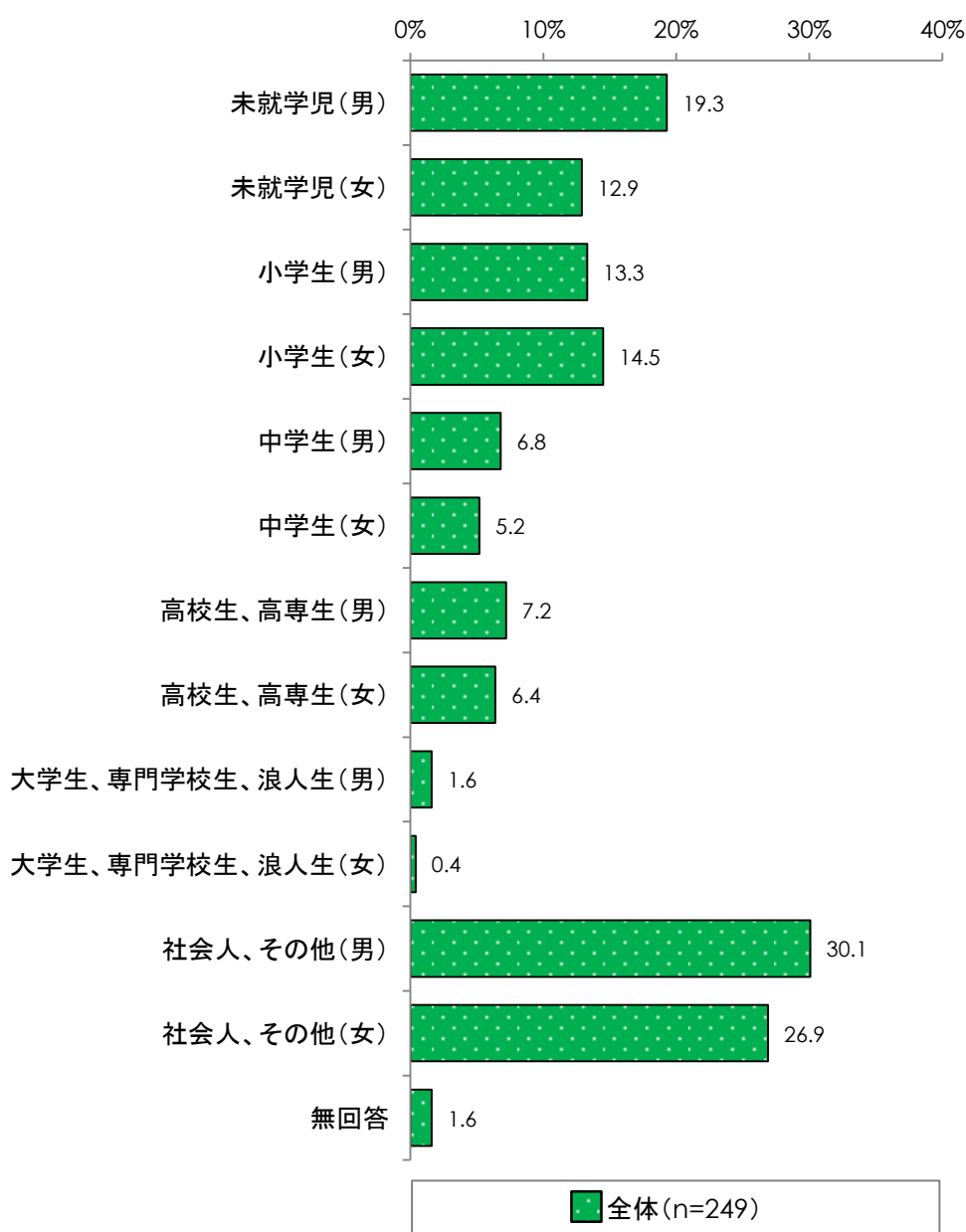


### (3) 同居している子ども

問 16. 現在同居しているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください。(〇はいくつでも)

同居している子どもについては、「社会人、その他(男)」の割合が30.1%と最も高く、次いで「社会人、その他(女)」(26.9%)、「未就学児(男)」(19.3%)、「小学生(女)」(14.5%)、「小学生(男)」(13.3%)となっている。

図表 同居している子ども(全体)【複数回答】



(4) 別居している子どもの有無

問 17. あなたには現在別に暮らしているご自分のお子様はいますか？ (○は 1 つだけ)

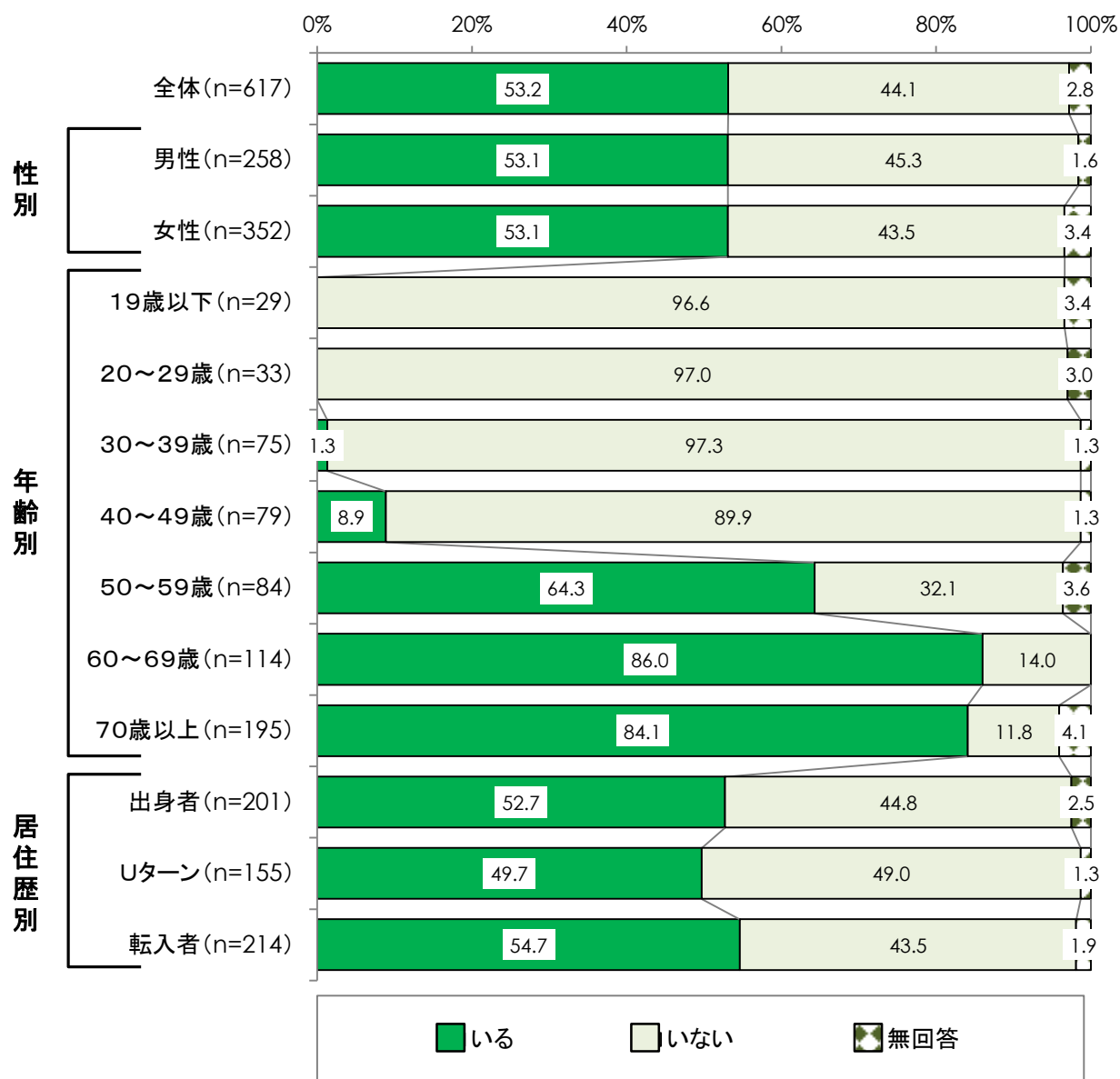
別居している子どもの有無については、「いる」の割合が53.2%、「いない」が44.1%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、若年層ほど「いない」の割合が高い傾向にあり、50歳代以上で「いる」の割合が高くなっている。

居住歴別では、出身者、転入者は「いる」の割合が5割を超えているが、Uターンでは5割未満となっている。

図表 別居している子どもの有無 (全体/性別/年齢別/居住歴別)

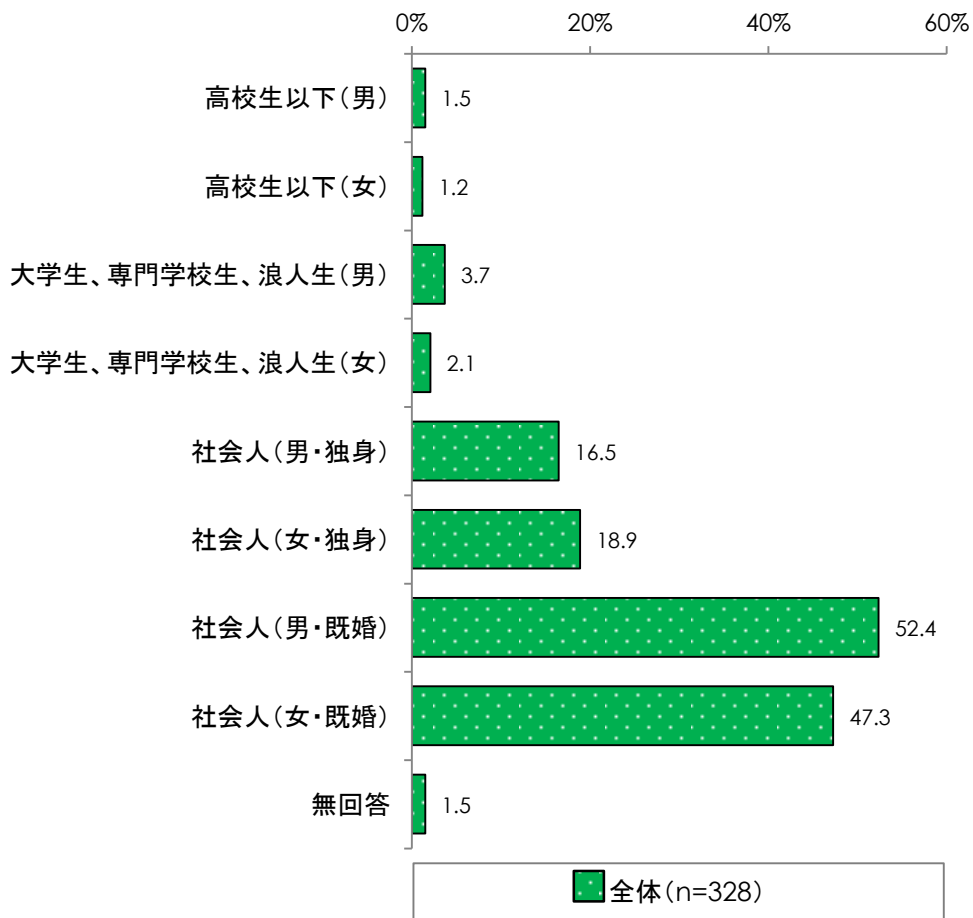


## (5) 別居している子ども

問 18. 現在別に暮らしているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください（〇はいくつでも）

別居している子どもについては、「社会人（男・既婚）」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「社会人（女・既婚）」（47.3%）、「社会人（女・独身）」（18.9%）、「社会人（男・独身）」（16.5%）となっている。

図表 別居している子ども（全体）【複数回答】



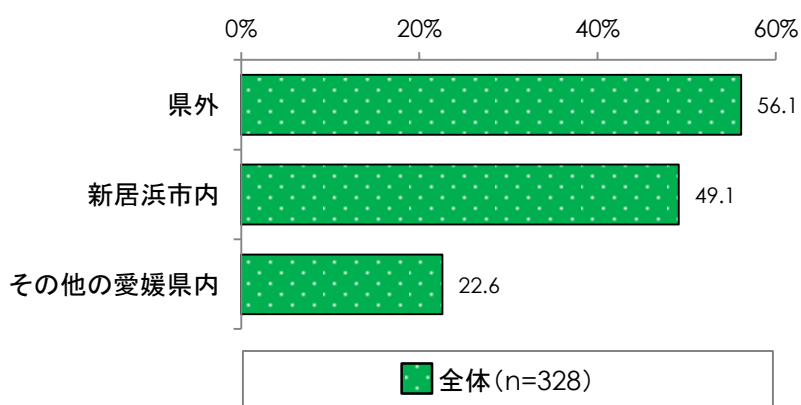
## (6) 別居している子どもの居住地

問 19. 現在別に暮らしているお子様はどちらにお住まいですか？複数のお子様がいいらっしゃる場合は、あてはまるものすべてをお選びください（〇はいくつでも）

別居している子どもの居住地については、「県外」の割合が56.1%と最も高く、次いで「新居浜市内」（49.1%）、「その他の愛媛県内」（22.6%）となっている。

別居している子ども別では、男性・大学生等や男性・社会人（独身）、女性・社会人（独身）などで「県外」、男性・社会人（既婚）と女性・社会人（既婚）などで「新居浜市内」の割合が比較的高くなっている。

図表 別居している子どもの居住地（全体）【複数回答】



図表 別居している子どもの居住地（別居している子ども別）【複数回答】

	県外	新居浜市内	その他の愛媛県内
単位 (%)			
全体 (n=328)	56.1	49.1	22.6
男性・高校生以下 (n=5)	60.0	40.0	40.0
男性・大学生等 (n=12)	100.0	0.0	8.3
男性・社会人(独身) (n=54)	63.0	33.3	31.5
男性・社会人(既婚) (n=172)	51.7	62.8	23.8
女性・高校生以下 (n=4)	50.0	50.0	25.0
女性・大学生等 (n=7)	100.0	0.0	0.0
女性・社会人(独身) (n=62)	72.6	45.2	25.8
女性・社会人(既婚) (n=155)	52.3	56.1	25.2

注1：表中の「網掛け」は、各クロス集計（上表では別居している子ども別）において最も高い割合を示している。但し、回答割合が10%未満の項目、n数が10未満の項目、及び「その他」については網掛けしていない。また「無回答」は省略している（以下同様）。

注2：別居している子ども別「男性・高校生以下」「女性・高校生以下」「女性・大学生等」については、件数（n）が少ないため、参考値として参照。

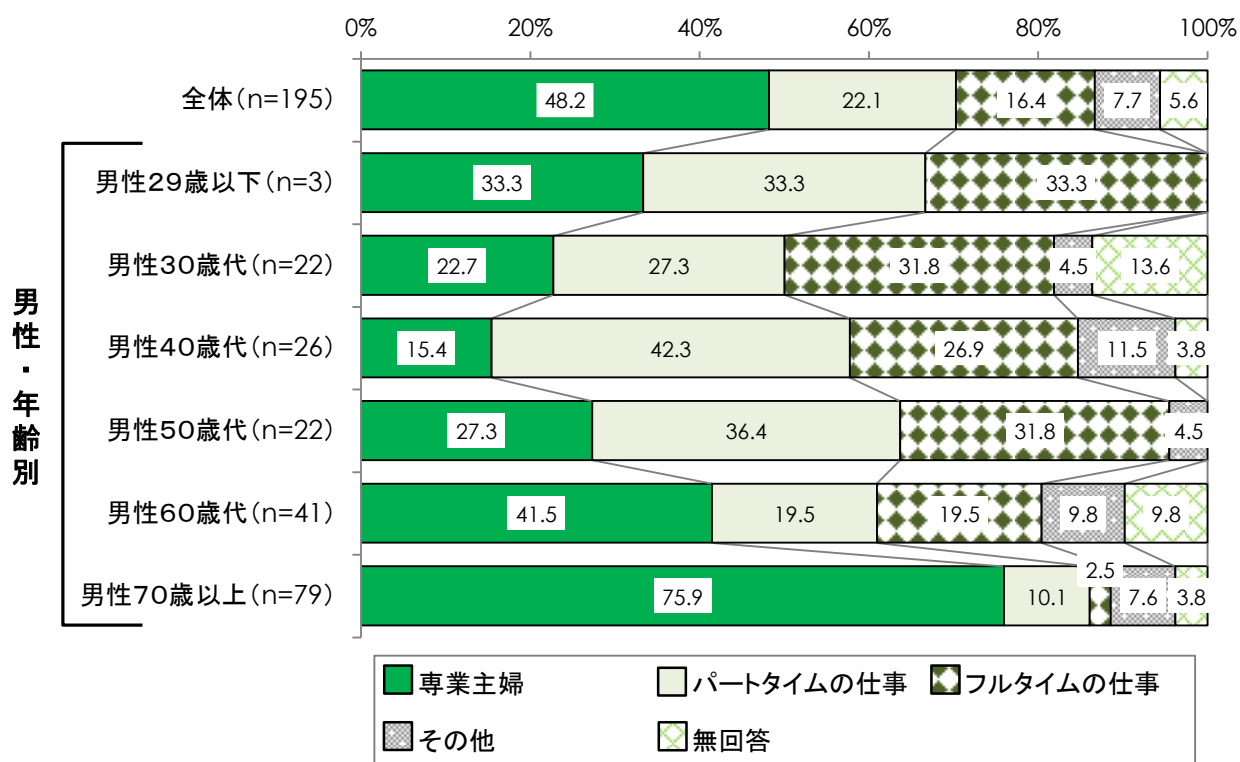
## 7 配偶者（妻）の職業

問 20. 結婚されている男性に伺います。あなたの奥様の職業は、どれにあてはまりますか？  
（〇は 1 つだけ）

配偶者（妻）の職業については、「専業主婦」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「パートタイムの仕事」（22.1%）、「フルタイムの仕事」（16.4%）となっている。

男性の年齢別では、男性 70 歳以上で「専業主婦」、男性 40 歳代で「パートタイムの仕事」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

図表 配偶者（妻）の職業（全体／男性・年齢別）



注：男性・年齢別「男性 29 歳以下」については、件数 (n) が少ないため、参考値として参照。

## 8 最終学歴

問 21. あなたの最終学歴はどれにあたりますか？（○は 1 つだけ）

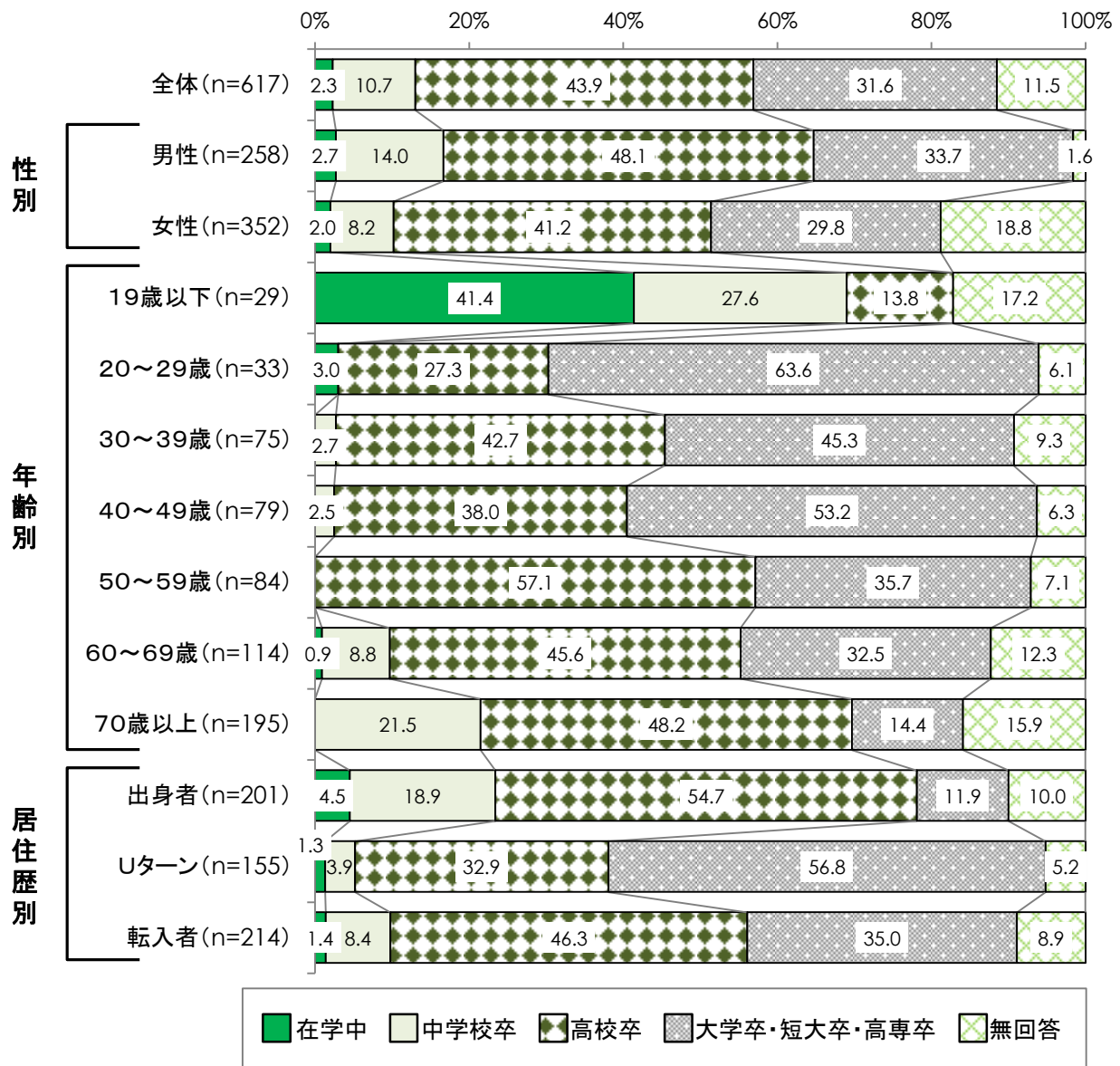
最終学歴については、「高校卒」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「大学卒・短大卒・高専卒」（31.6%）、「中学校卒」（10.7%）となっている。

性別では、男性は女性に比べ「中学校卒」「高校卒」の割合が5ポイント以上高くなっている。

年齢別では、19歳以下で「在学中」、20～29歳で「大学卒・短大卒・高専卒」、50～59歳で「高校卒」、70歳以上で「中学校卒」の割合が他の層に比べてそれぞれ高くなっている。

居住歴別では、出身者で「高校卒」、Uターンで「大学卒・短大卒・高専卒」の割合が他の層に比べて高くなっている。

図表 最終学歴（全体／性別／年齢別／居住歴別）





9 居住歴

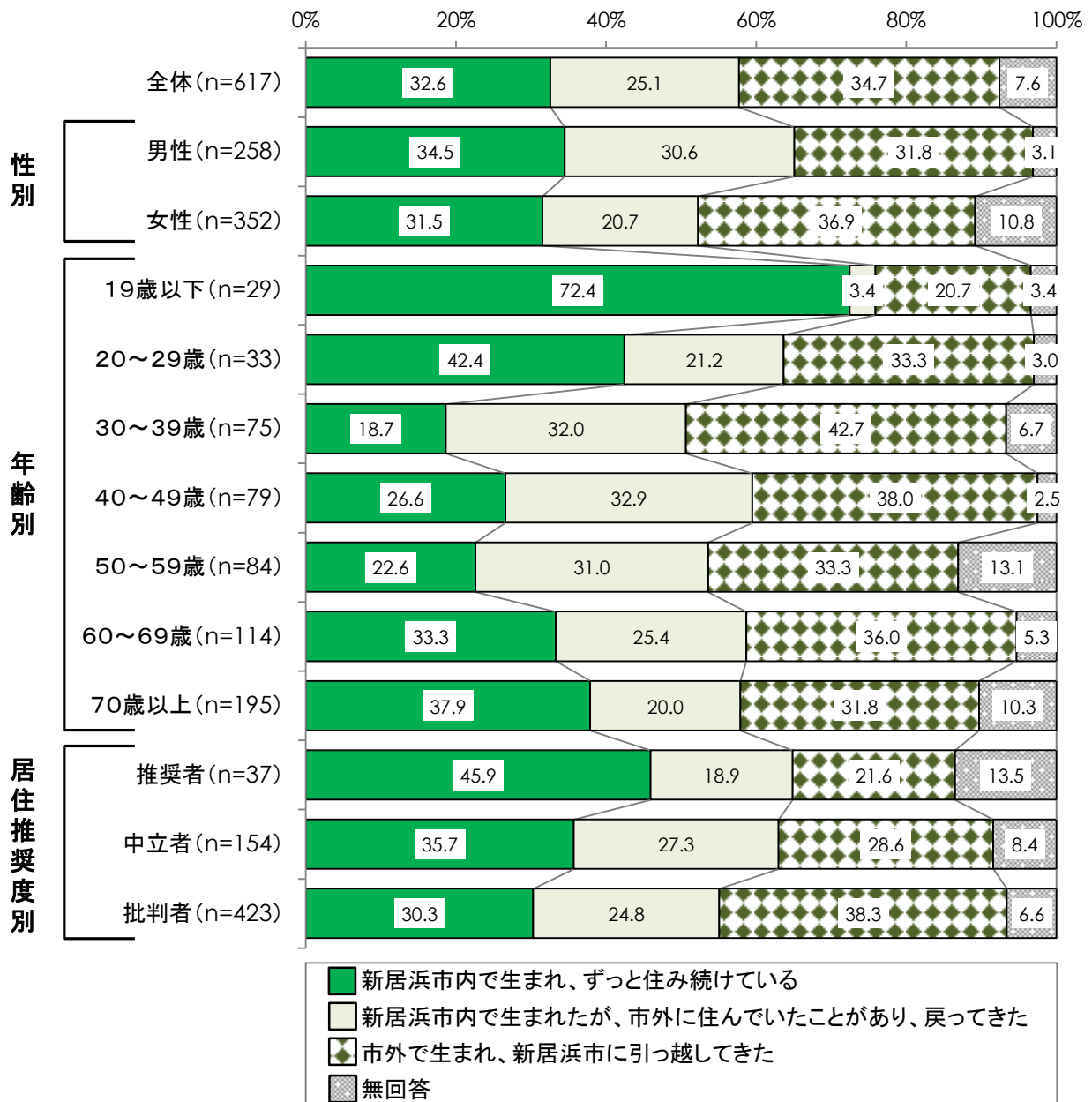
問 24. あなたの生まれ育った場所はどちらですか？次の中からあてはまるものをお選びください。  
(〇は1つだけ)

居住歴については、「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた」の割合が34.7%と最も高く、次いで「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている」(32.6%)、「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた」(25.1%)となっている。

性別では、男性は女性に比べて「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた」の割合が高く、女性は「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた」が男性を上回っている。

居住推奨度別では、推奨者で「新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている」の割合が高い。

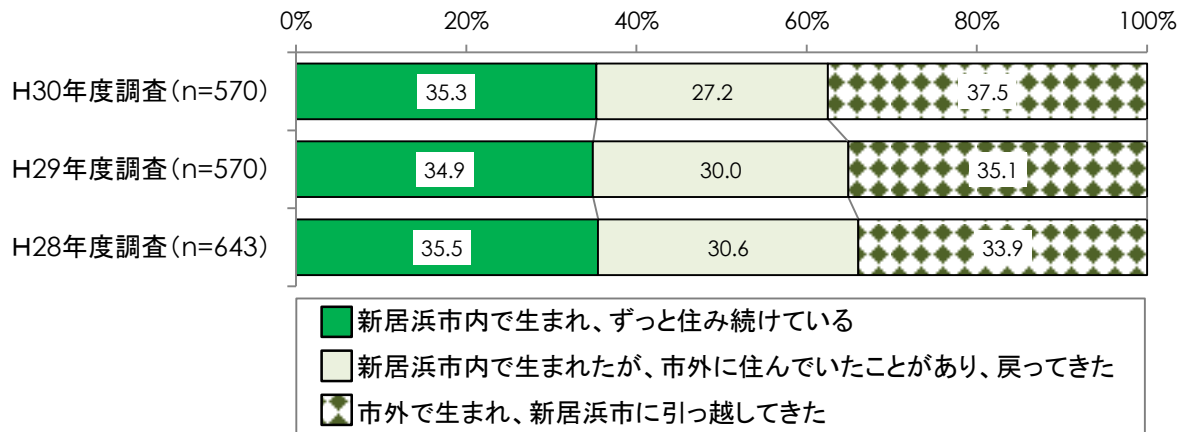
図表 居住歴（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

「新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた」の割合は、平成 28 年度から年々減少している。また、「市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた」の割合は年々増加している。

図表 居住歴（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

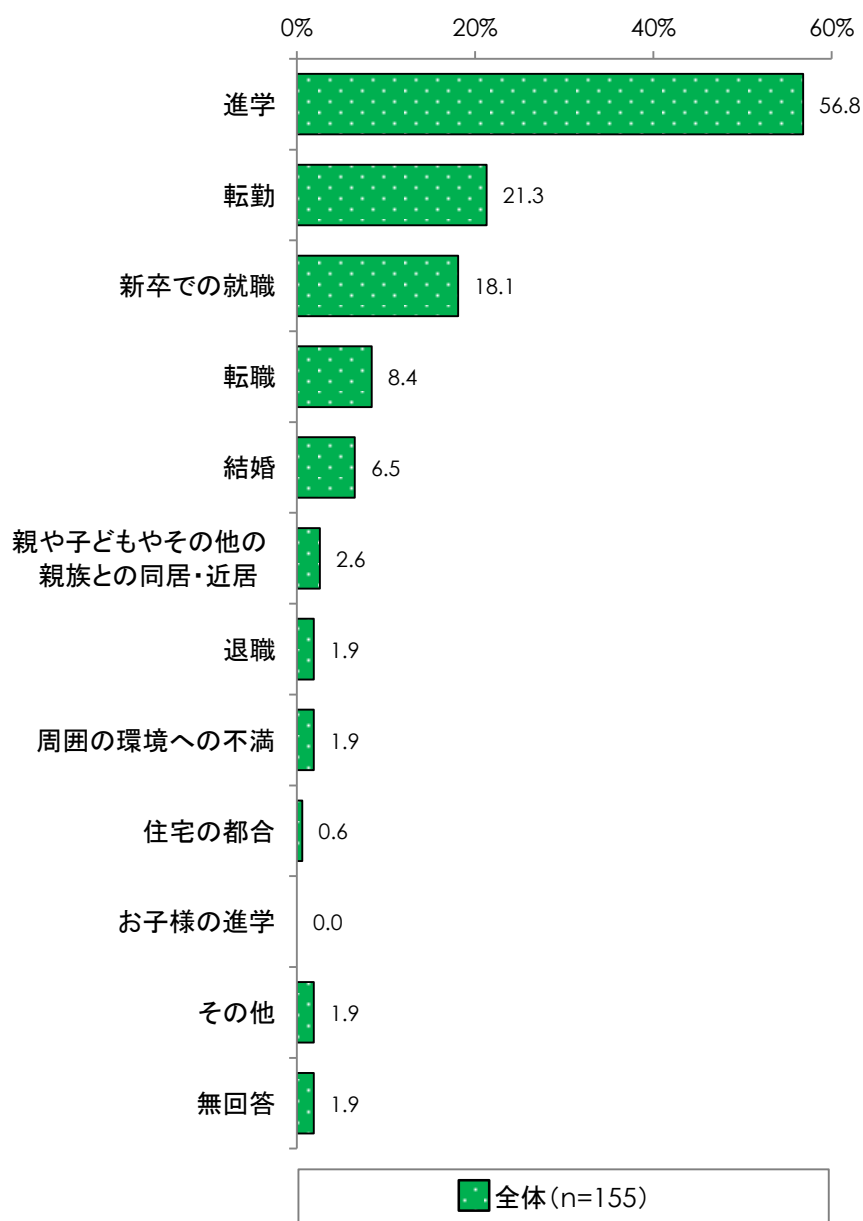


## 10 市外への転出理由

問 25. 市内で生まれたが、市外に住んでいた方に伺います。市外に転居された理由は何ですか？  
(〇はいくつでも)

市外への転出理由については、「進学」の割合が56.8%と最も高く、次いで「転勤」(21.3%)、「新卒での就職」(18.1%)、「転職」(8.4%)、「結婚」(6.5%)となっている。

図表 市外への転出理由（全体）【複数回答】



## II 回答者の属性

性別では、男性は女性に比べて「転勤」「新卒での就職」「転職」の割合が高く、女性は「進学」「結婚」が男性を上回っている。

年齢別では、40～49歳で「進学」「転職」、50～59歳で「結婚」、60～69歳で「新卒での就職」、70歳以上で「転勤」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

**図表 市外への転出理由（全体／性別／年齢別）【複数回答】**

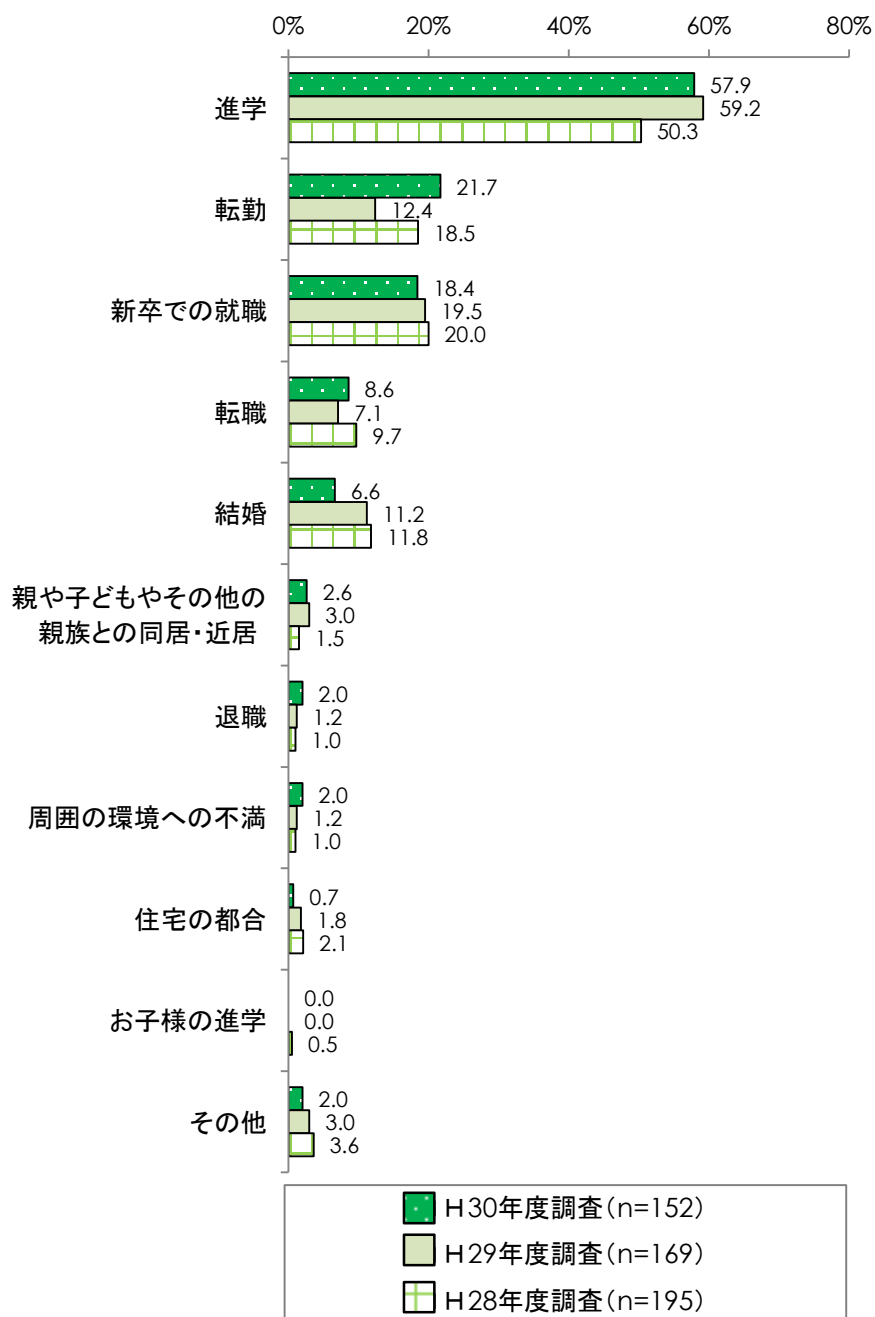
		進学	転勤	新卒での就職	転職	結婚	親や子ども同居・その他	退職	周囲の環境への不満	住宅の都合	お子様の進学	その他
単位(%)												
	全体(n=155)	56.8	21.3	18.1	8.4	6.5	2.6	1.9	1.9	0.6	0.0	1.9
性別	男性(n=79)	48.1	24.1	22.8	11.4	1.3	1.3	2.5	2.5	1.3	0.0	3.8
	女性(n=73)	65.8	17.8	13.7	5.5	12.3	4.1	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0
年齢別	19歳以下(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳(n=7)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳(n=24)	70.8	8.3	16.7	8.3	4.2	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0
	40～49歳(n=26)	73.1	19.2	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～59歳(n=26)	61.5	23.1	15.4	0.0	19.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～69歳(n=29)	65.5	24.1	27.6	6.9	3.4	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0
	70歳以上(n=39)	23.1	28.2	20.5	12.8	7.7	5.1	5.1	2.6	0.0	0.0	7.7

注：年齢別「19歳以下」「20～29歳」については、件数(n)が少ないため、参考値として参照。

### 参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、平成 29 年度において増減はあるものの、平成 28 年度から比べると「進学」や「転勤」の割合が増加している。一方、「結婚」や「新卒での就職」の割合は、年々減少している。

図表 市外への転出理由（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】



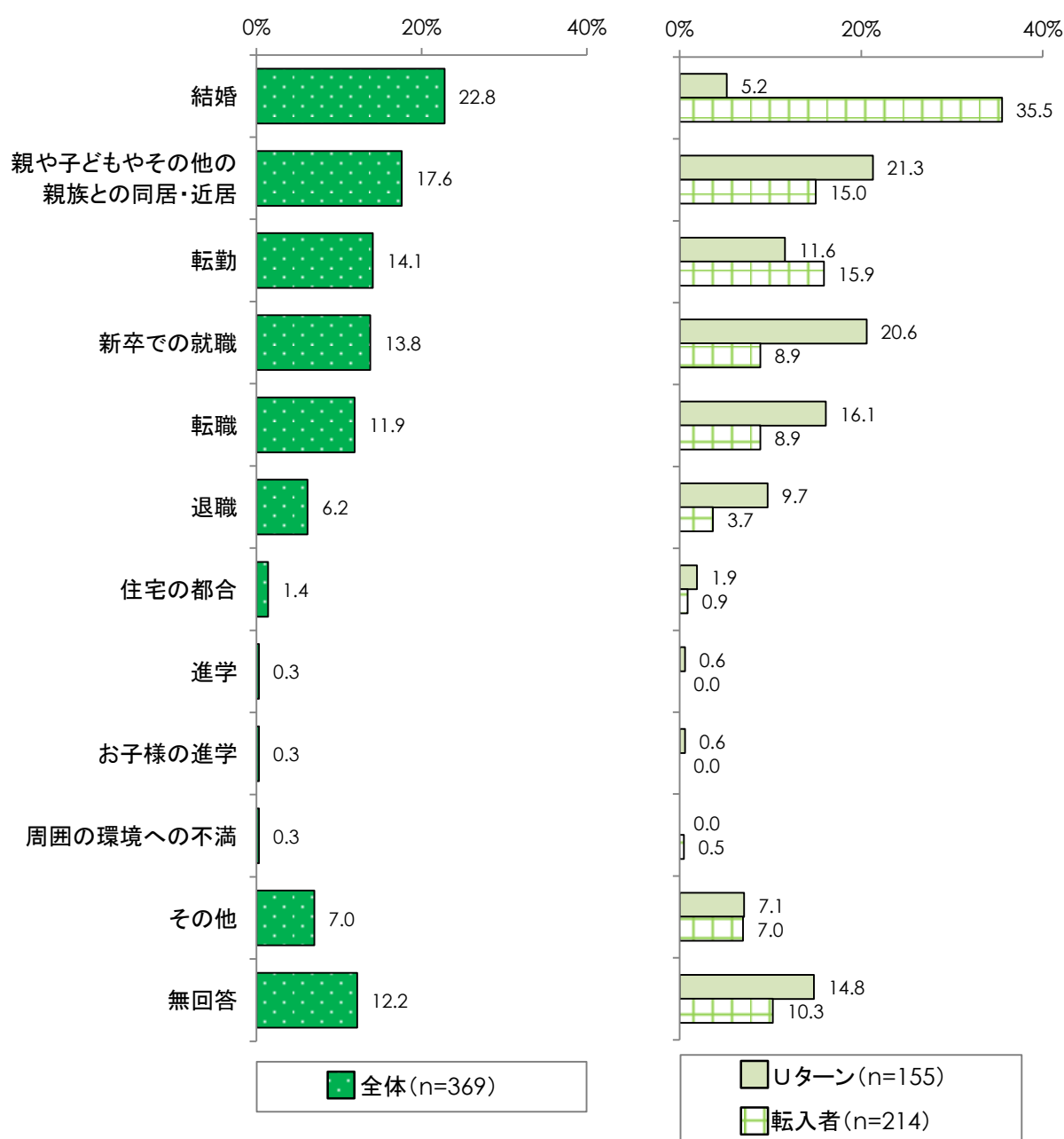
## 11 市内への転入理由

問 26. 新居浜市に戻ってきた方、引っ越してきた方に伺います。新居浜市に転居された理由は何ですか？（〇はいくつでも）

市内への転入理由については、「結婚」の割合が22.8%と最も高く、次いで「親や子どもやその他の親族との同居・近居」(17.6%)、「転勤」(14.1%)、「新卒での就職」(13.8%)、「転職」(11.9%)となっている。

居住歴別では、Uターンで「親や子どもやその他の親族との同居・近居」「新卒での就職」、転入者で「結婚」の割合がそれぞれ高くなっている。

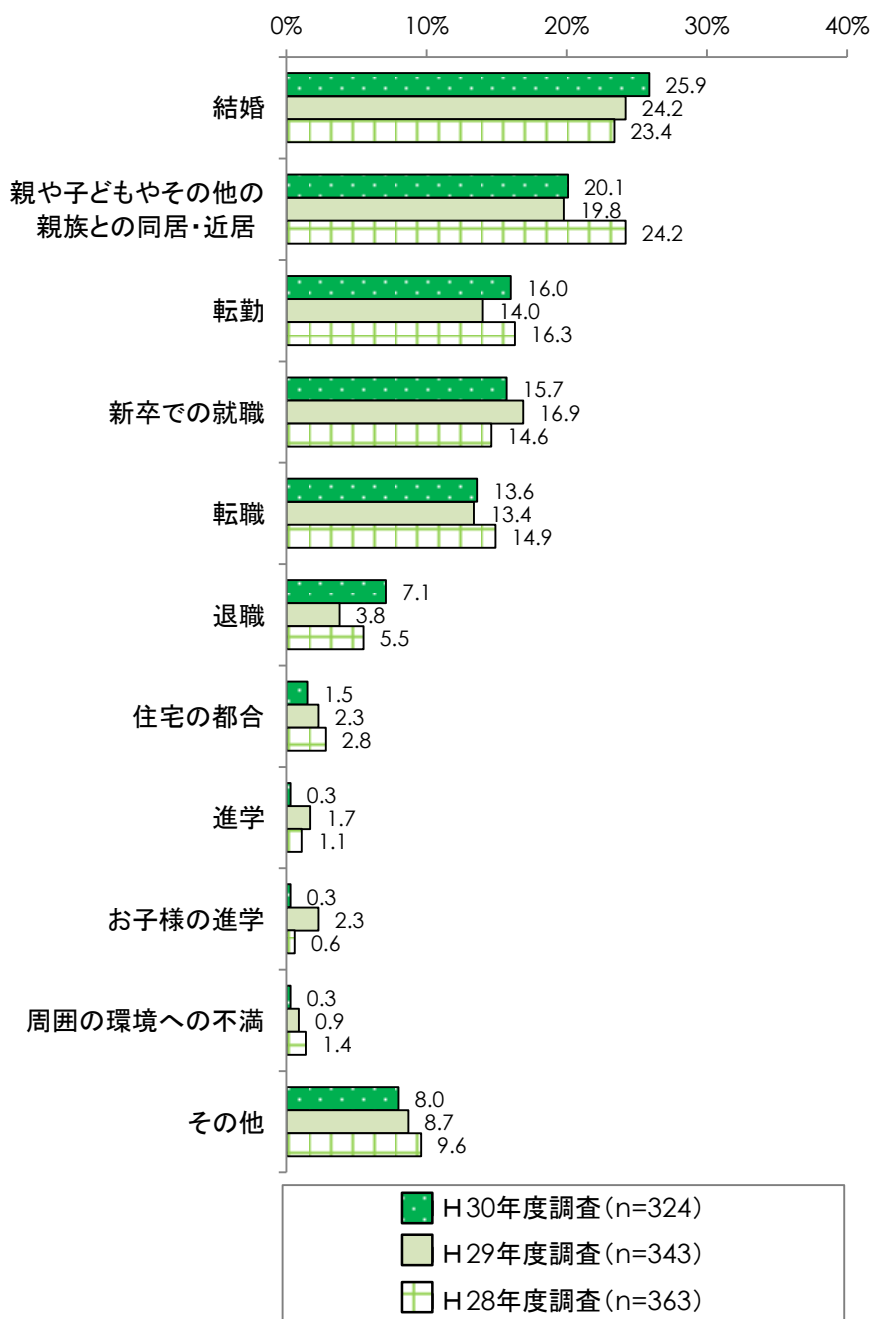
図表 市内への転入理由（全体／居住歴別）【複数回答】



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「結婚」の割合が緩やかに増加している。「親や子どもやその他の親族との同居・近居」の割合は、平成 28 年度から減少している。

図表 市内への転入理由（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】

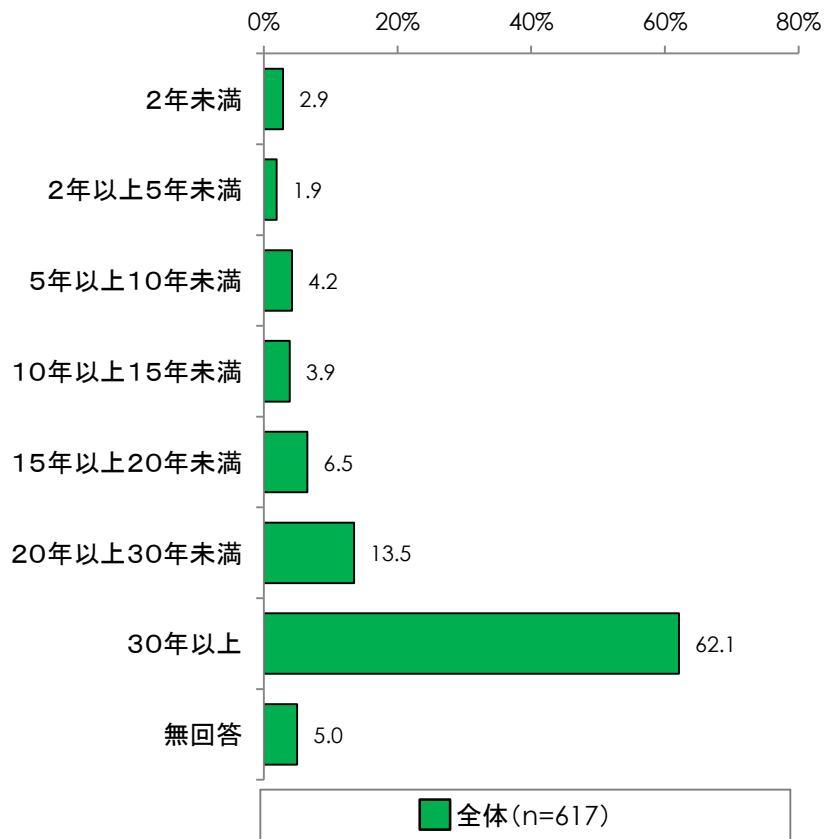


## 12 居住年数

問 27. 新居浜市に住んでいる期間は通算で何年になりますか？（〇は 1 つだけ）

居住年数については、「30 年以上」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「20 年以上 30 年未満」（13.5%）となっており、『20 年以上』が合計で 7 割以上を占めている。

図表 居住年数（全体）





## II 回答者の属性

性別では、男性は女性に比べて「30年以上」の割合が高く、女性は「20年以上30年未満」が男性を上回っている。

年齢別では、19歳以下で「15年以上20年未満」、20～29歳で「20年以上30年未満」、70歳以上で「30年以上」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高く、年齢が上がるほど「30年以上」の割合が高い傾向にある。

居住歴別では、出身者で「30年以上」、Uターンで「20年以上30年未満」、転入者で「5年以上10年未満」の割合が他の層に比べてそれぞれ高くなっている。

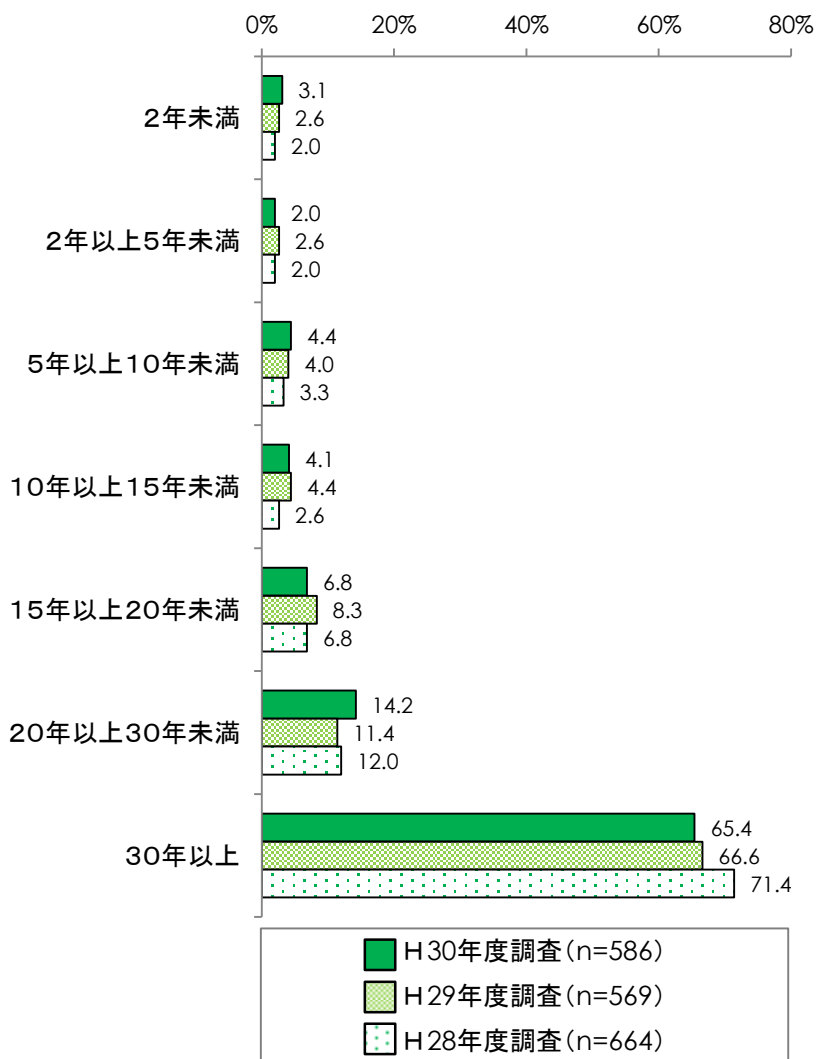
図表 居住年数（全体／性別／年齢別／居住歴別）

		2 年 未 満	2 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 1 5 年 未 満	1 5 年 以 上 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上 3 0 年 未 満	3 0 年 以 上
単位(%)								
	全体(n=617)	2.9	1.9	4.2	3.9	6.5	13.5	62.1
性別	男性(n=258)	2.3	1.6	4.7	3.5	5.8	11.2	67.1
	女性(n=352)	3.4	2.3	4.0	4.0	7.1	15.3	58.2
年齢別	19歳以下(n=29)	0.0	3.4	0.0	10.3	75.9	0.0	0.0
	20～29歳(n=33)	15.2	6.1	0.0	9.1	15.2	51.5	0.0
	30～39歳(n=75)	5.3	8.0	16.0	8.0	1.3	26.7	29.3
	40～49歳(n=79)	3.8	1.3	12.7	6.3	7.6	20.3	45.6
	50～59歳(n=84)	2.4	1.2	1.2	3.6	2.4	20.2	59.5
	60～69歳(n=114)	3.5	0.0	0.9	1.8	0.9	6.1	83.3
	70歳以上(n=195)	0.0	0.5	0.5	1.0	1.5	3.1	89.2
居住歴別	出身者(n=201)	0.0	0.0	0.0	0.5	10.0	7.5	81.1
	Uターン(n=155)	1.3	0.0	1.9	1.3	3.9	22.6	64.5
	転入者(n=214)	7.0	5.6	10.3	8.9	6.5	11.7	49.1

参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「30 年以上」の割合が減少している。一方、「2 年未満」「5 年以上 10 年未満」「20 年以上 30 年未満」の割合は増加傾向となっている。

図表 居住年数（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

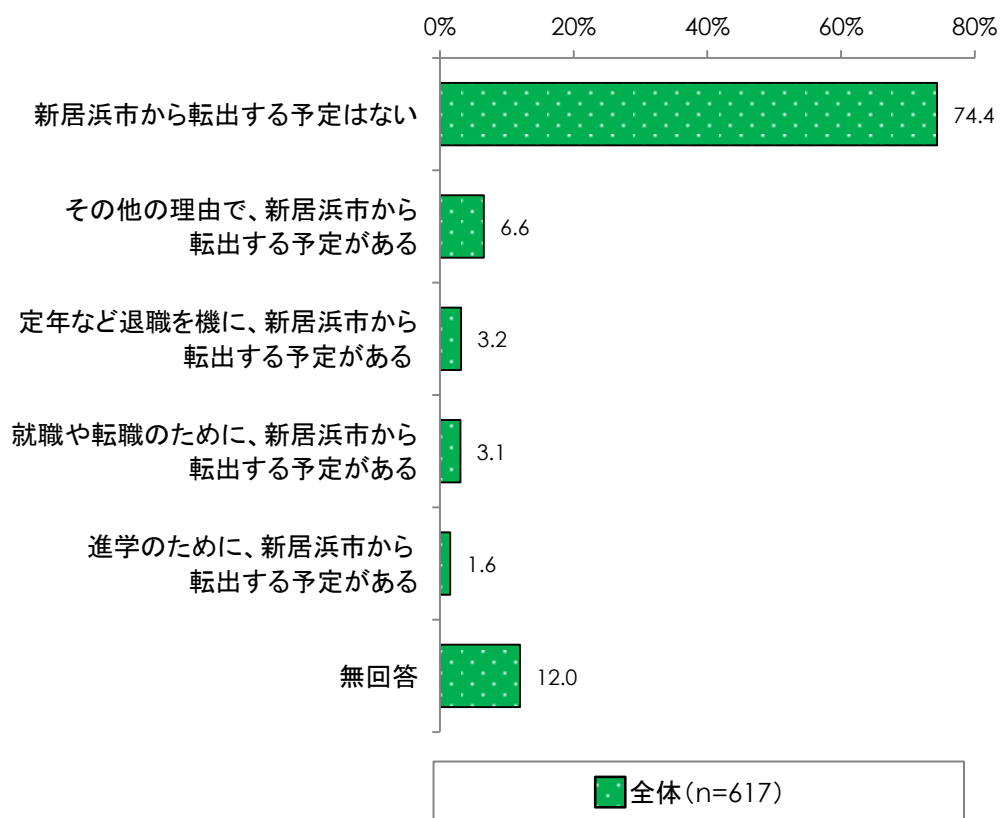


### 13 今後の転出予定

問 28. あなたは、今後進学や就職、転職などのために新居浜市から転出する予定がありますか？  
次の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）

今後の転出予定については、「新居浜市から転出する予定はない」の割合が74.4%と最も高く、その割合は突出している。

図表 今後の転出予定（全体）【複数回答】



## II 回答者の属性

性別では、男性は女性に比べて「新居浜市から転出する予定はない」の割合が高くなっている。

年齢別では、19歳以下で「進学のために、新居浜市から転出する予定がある」、20～29歳で「その他の理由で、新居浜市から転出する予定がある」「就職や転職のために、新居浜市から転出する予定がある」の割合が他の年齢層に比べてそれぞれ高くなっている。

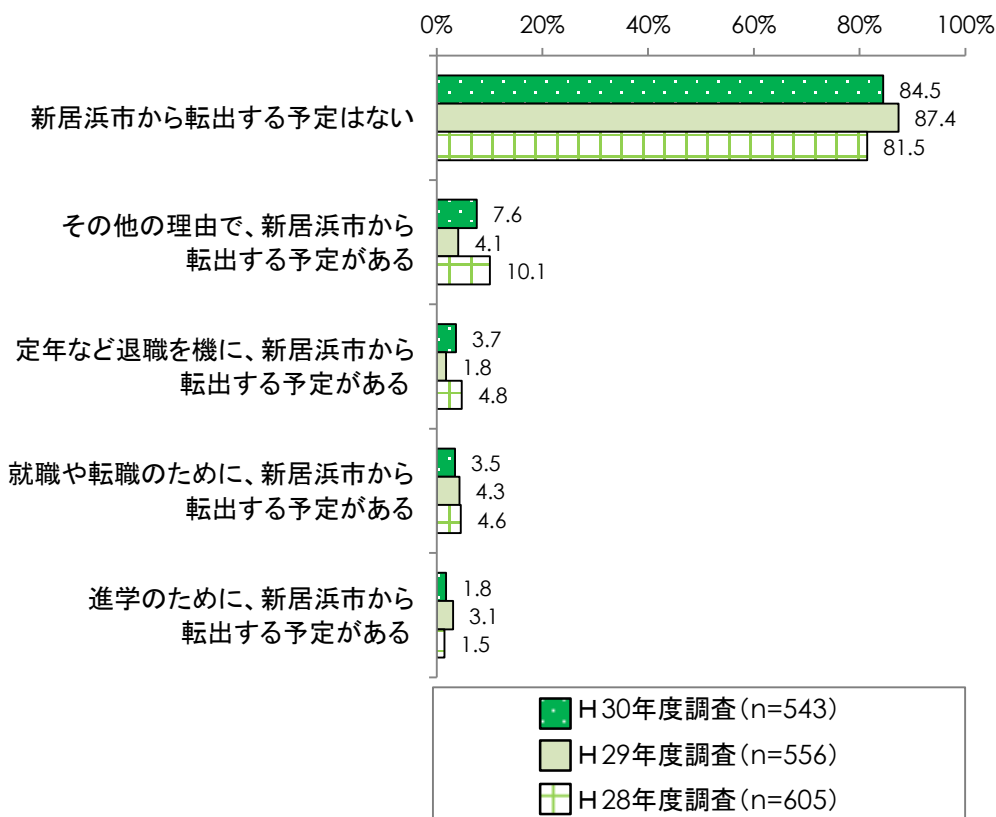
図表 今後の転出予定（全体／性別／年齢別）【複数回答】

		予 定 は な い か ら 転 出 す る	が 浜 市 の 他 の 理 由 で 、 予 定 居	予 定 が 浜 市 か ら 退 職 を 機 会 に 、	予 定 が 浜 市 か ら 職 を 転 出 す る 、	あ り ま す か ら の た め に 、 予 定 居 が 浜
単位(%)						
	全体(n=617)	74.4	6.6	3.2	3.1	1.6
性別	男性(n=258)	79.8	6.6	3.1	3.1	1.2
	女性(n=352)	70.5	6.8	3.4	3.1	2.0
年齢別	19歳以下(n=29)	44.8	3.4	0.0	17.2	31.0
	20～29歳(n=33)	54.5	21.2	0.0	24.2	0.0
	30～39歳(n=75)	69.3	18.7	5.3	5.3	1.3
	40～49歳(n=79)	86.1	7.6	5.1	2.5	0.0
	50～59歳(n=84)	83.3	4.8	6.0	0.0	0.0
	60～69歳(n=114)	85.1	2.6	6.1	0.0	0.0
	70歳以上(n=195)	69.2	2.6	0.0	0.0	0.0

参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

「新居浜市から転出する予定はない」の割合は、平成 29 年度からやや減少しているものの、平成 28 年度と比べると増加傾向となっている。

図表 今後の転出予定（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】



### 14 転出後のUターンの予定

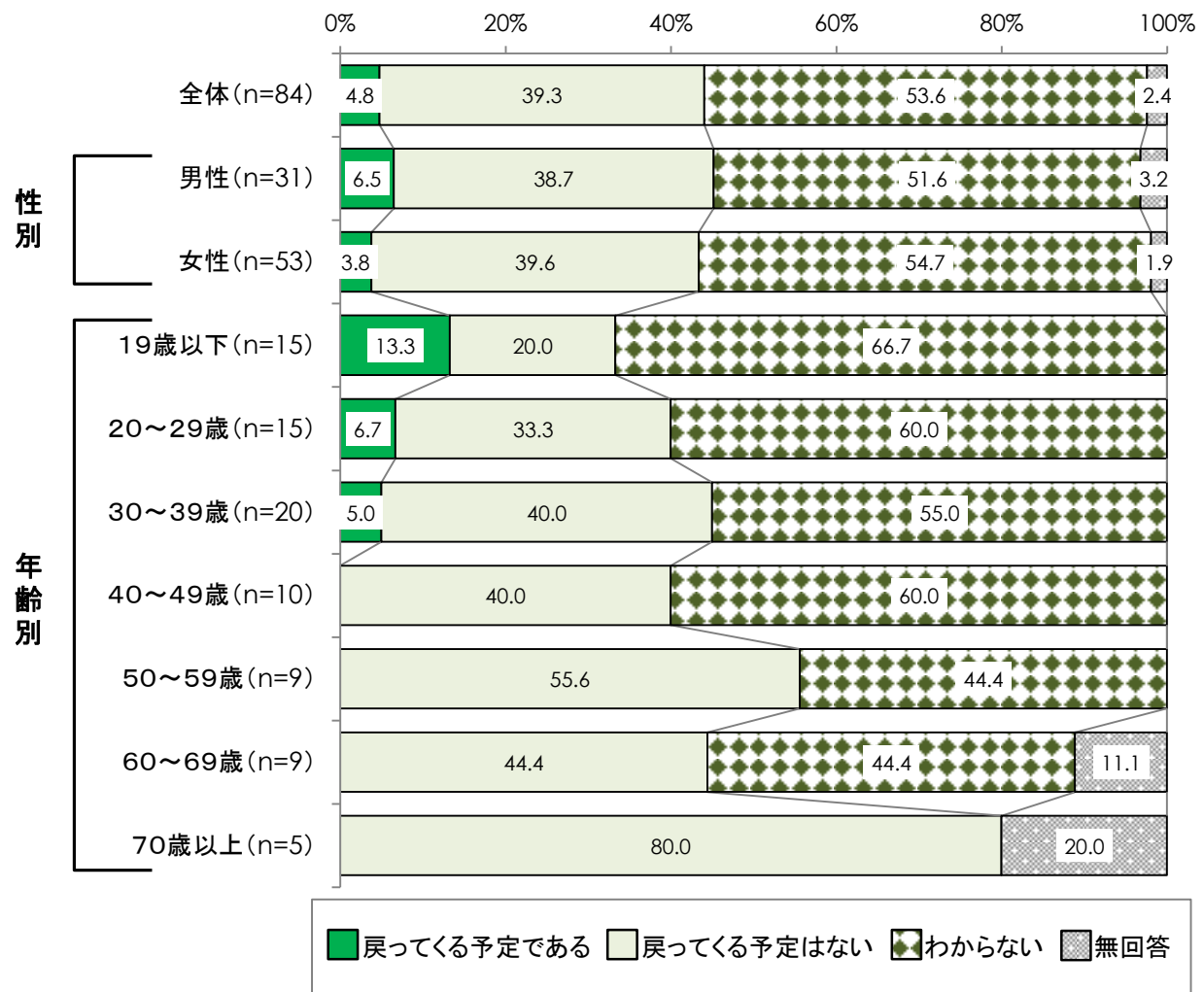
問 29. 新居浜市から転出する予定があると答えた方に伺います。あなたは、その後新居浜市に戻ってくる予定はありますか？（〇は1つだけ）

転出後のUターンの予定については、「わからない」の割合が53.6%と最も高く、次いで「戻ってくる予定はない」(39.3%)、「戻ってくる予定である」(4.8%)となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、70歳以上で「戻ってくる予定はない」の割合が高い。

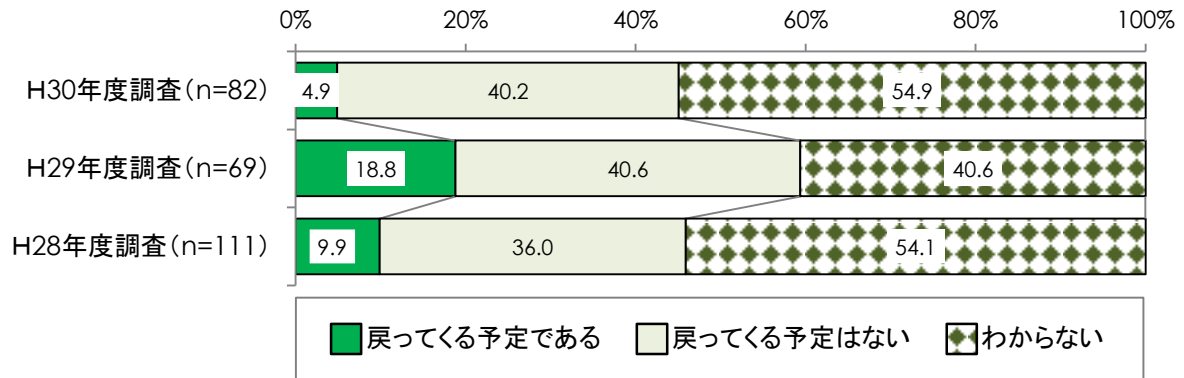
図表 転出後のUターンの予定（全体／性別／年齢別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

「戻ってくる予定である」の割合は、平成 29 年度には約 2 倍に増加したものの、平成 30 年度には大きく減少し、平成 28 年度を下回っている。一方、「戻ってくる予定はない」は、ほぼ同様の割合となっており、あまり差はみられない。

図表 転出後のUターンの予定（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

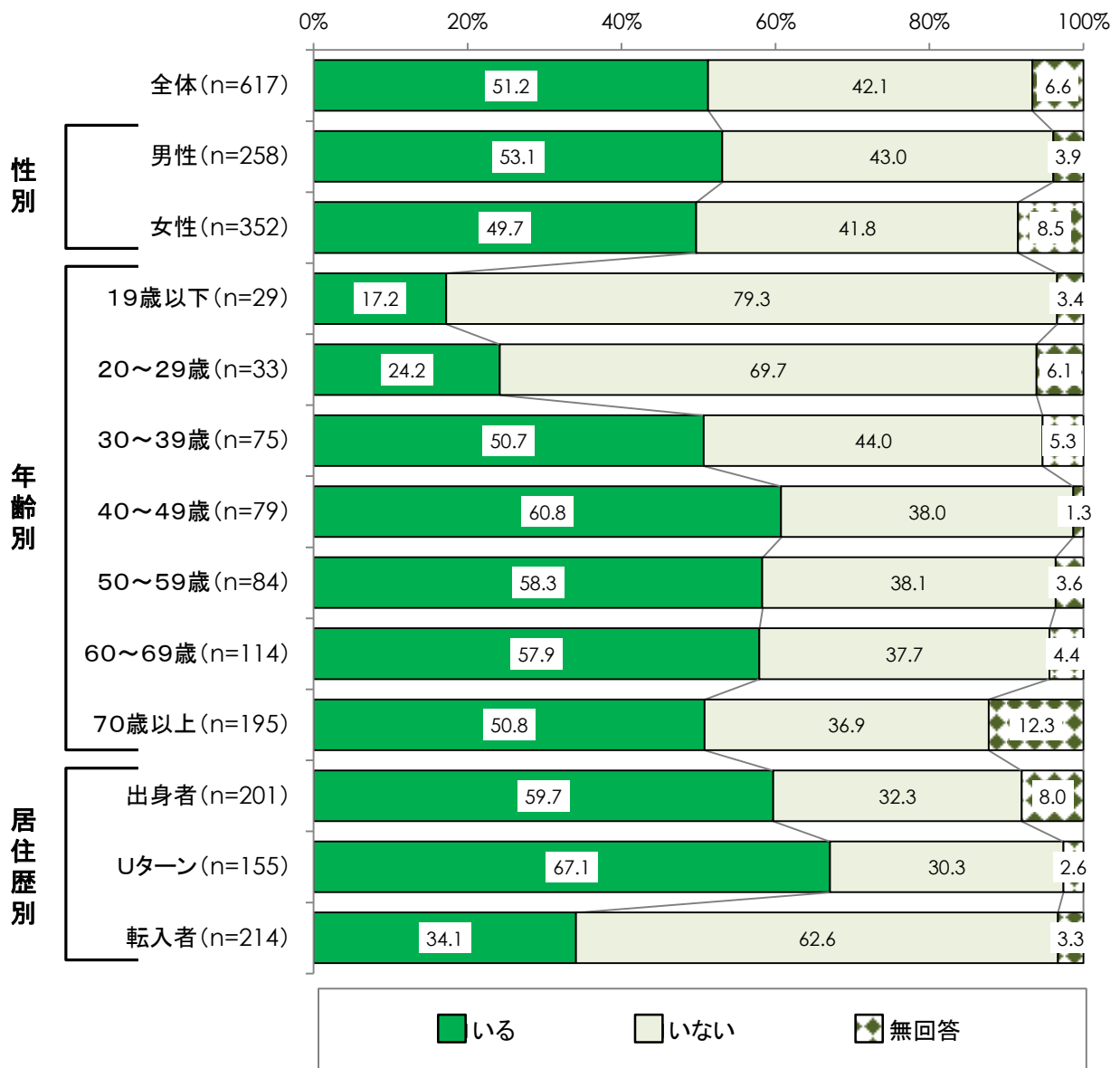


15 別居している親族の有無

問 30. 新居浜市内に現在別に暮らしている（同居していない）親や兄弟姉妹はいらっしゃいますか？  
（〇は1つだけ）

別居している親族の有無については、「いる」の割合が51.2%、「いない」が42.1%となっている。  
性別では、大きな差はみられない。  
年齢別では40～60歳代で「いる」の割合が約6割を占めている。  
居住歴別では、転入者で「いない」の割合が他の層に比べて高くなっている。

図表 別居している親族の有無（全体／性別／年齢別／居住歴別）

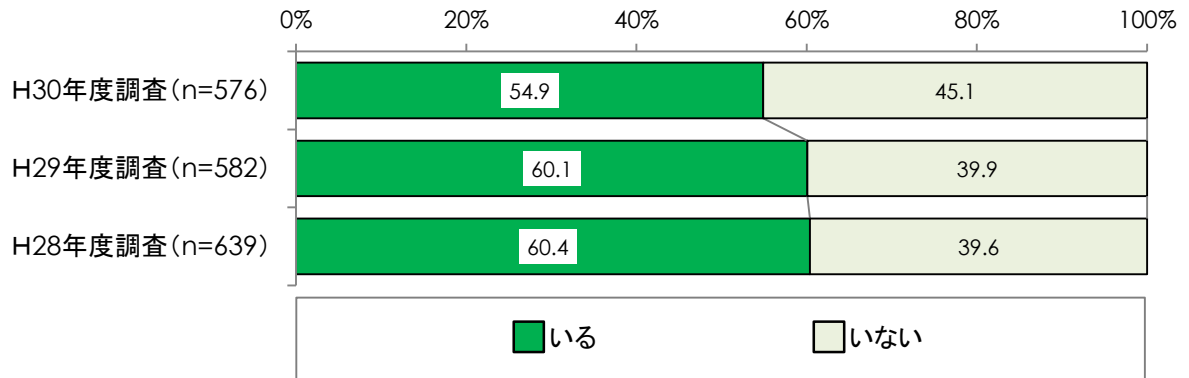




参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度では差がみられないが、平成 30 年度では「いる」の割合が減少している。

図表 別居している親族の有無（平成 28 年度、29 年度調査との比較）



# Ⅲ 調査結果

## 1 新居浜市の評価

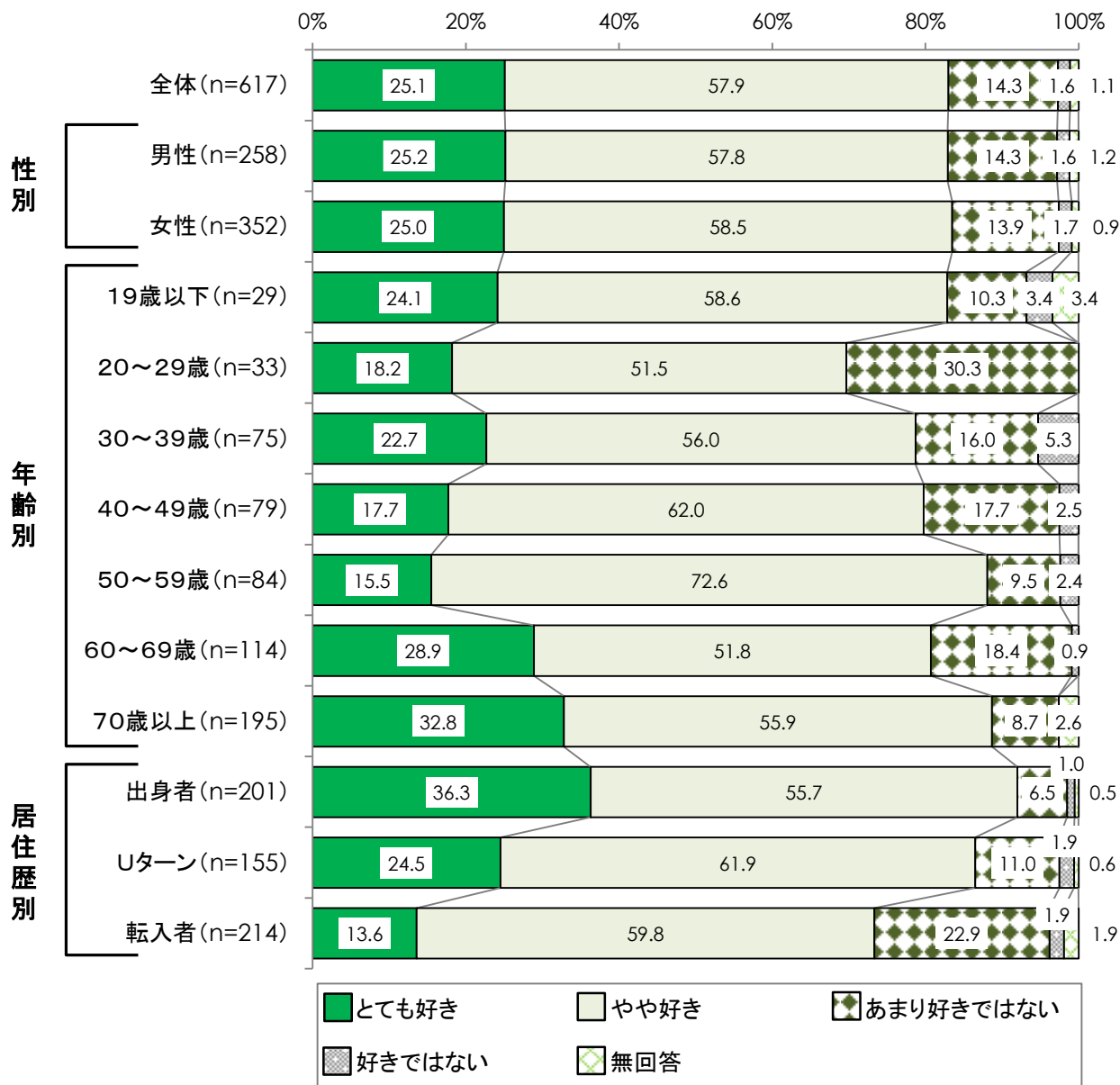
### 1 新居浜市の好意度

問1. あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか？（○は1つだけ）

新居浜市の好意度については、「やや好き」の割合が57.9%と最も高く、「とても好き」(25.1%)を合わせると『好き(合計)』は83.0%となっている。性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、年齢が上がるにつれて『好き』の割合が高くなる傾向にある。居住歴別では出身者で「とても好き」の割合が他の層に比べて高くなっている。

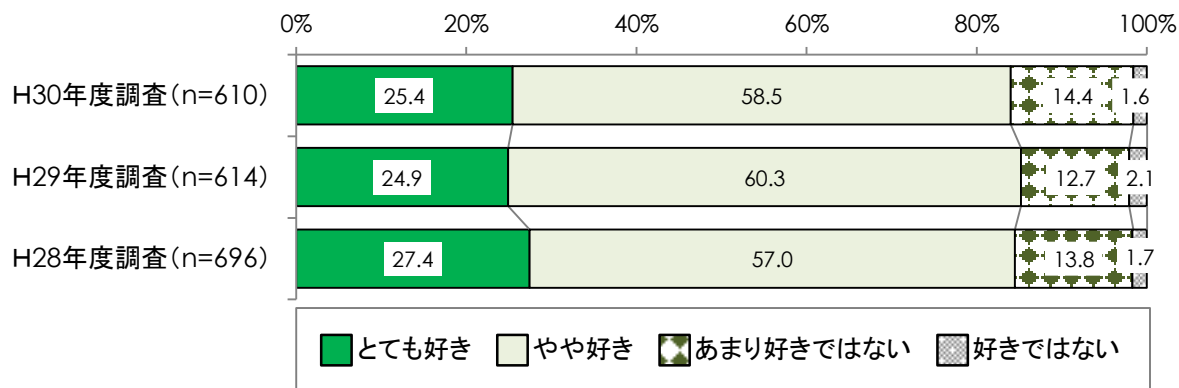
図表 新居浜市の好意度（全体／性別／年齢別／居住歴別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、あまり差がみられない。

図表 新居浜市の好意度（平成 28 年度、29 年度調査との比較）



## 2 新居浜市の住みやすさ

問2. 新居浜市の「住みやすさ」について、どう思いますか？（〇は1つだけ）

新居浜市の住みやすさについては、「どちらかと言えば、住みやすい」の割合が63.4%と最も高く、「とても住みやすい」（20.6%）を合わせると『住みやすい（合計）』は84.0%となっている。一方、「住みにくい」（1.6%）、「どちらかと言えば、住みにくい」（14.1%）の合計は15.7%であった。

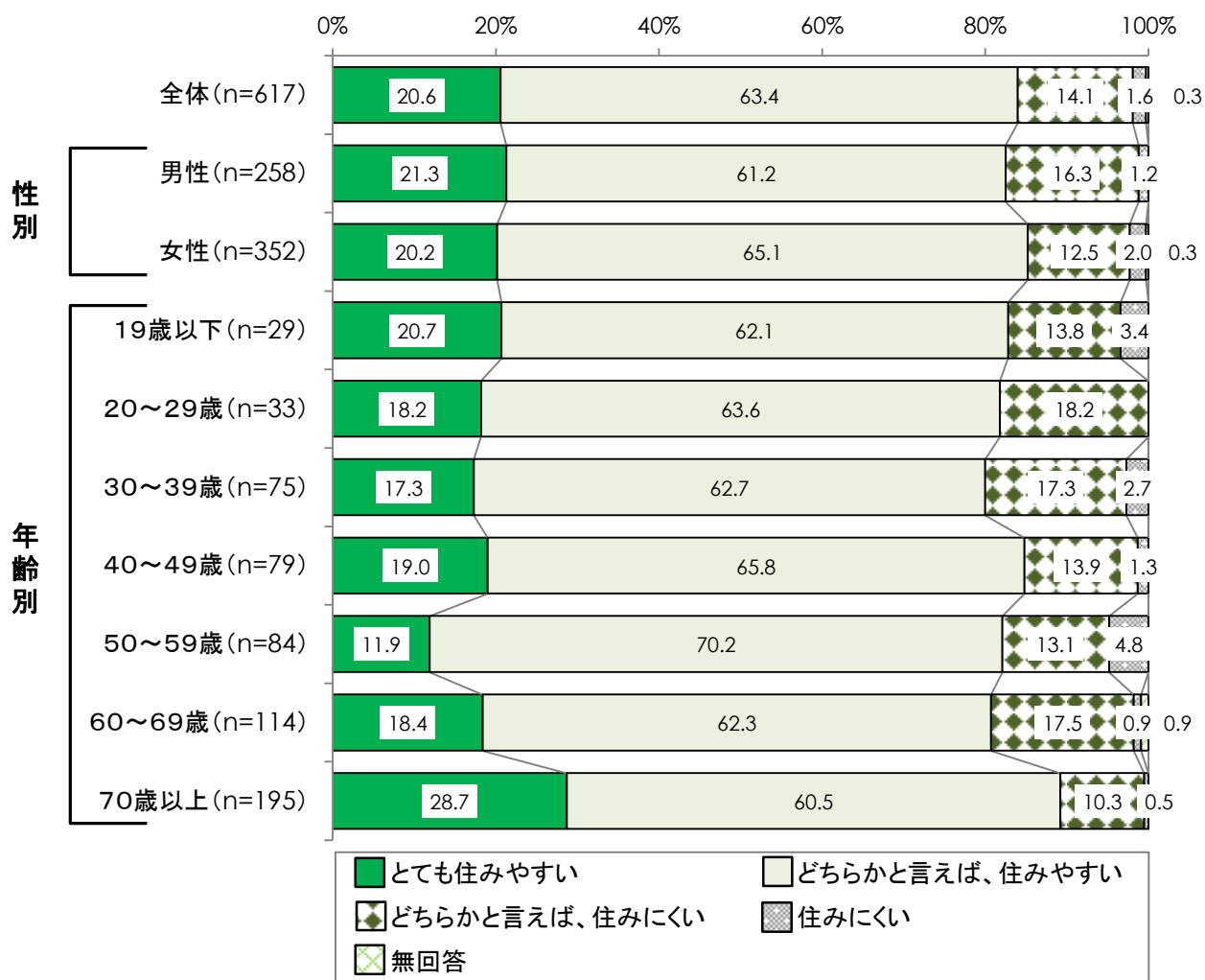
性別では、大きな差はみられない。

年齢別では70歳以上で「とても住みやすい」の割合が高くなっている。

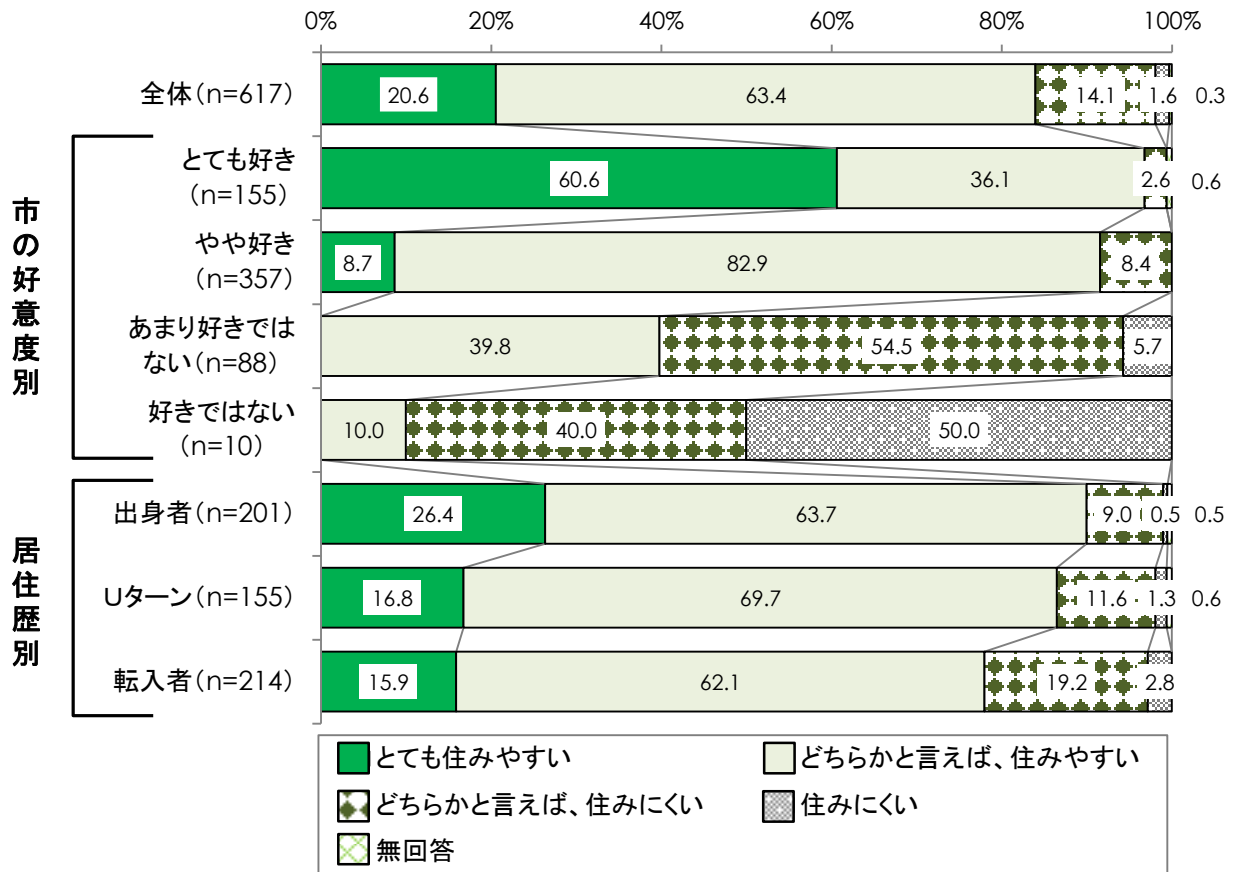
市の好意度別では、好意度が高いほど住みやすさの評価も高い傾向にある。

居住歴別では、出身者で「とても住みやすい」の割合が高くなっている。

図表 新居浜市の住みやすさ（全体／性別／年齢別）



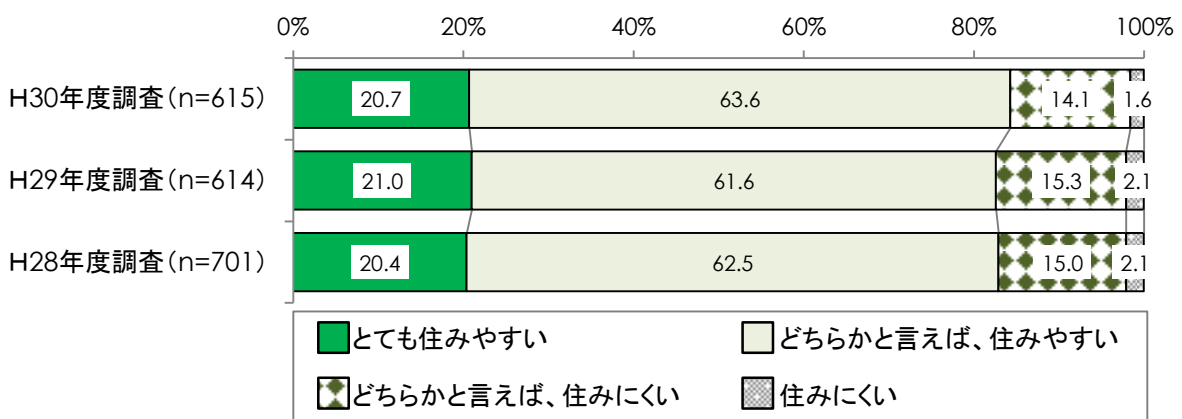
図表 新居浜市の住みやすさ（全体／市の好意度別／居住歴別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 30 年度では、「とても住みやすい」「どちらかと言えば、住みやすい」を合わせた『住みやすい（合計）』の割合が、平成 28 年度と 29 年度調査に比べて、やや高くなっている。

図表 新居浜市の住みやすさ（平成 28 年度、29 年度調査との比較）



### 3 新居浜市に対する誇り・自慢

問3. あなたは、新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？（○は1つだけ）

新居浜市に対する誇り・自慢については、「やや誇りを持っている／やや自慢できる」の割合が54.1%と最も高く、「とても誇りを持っている／とても自慢できる」（10.2%）を合わせると『誇りを持っている／自慢できる（合計）』は64.3%となっている。

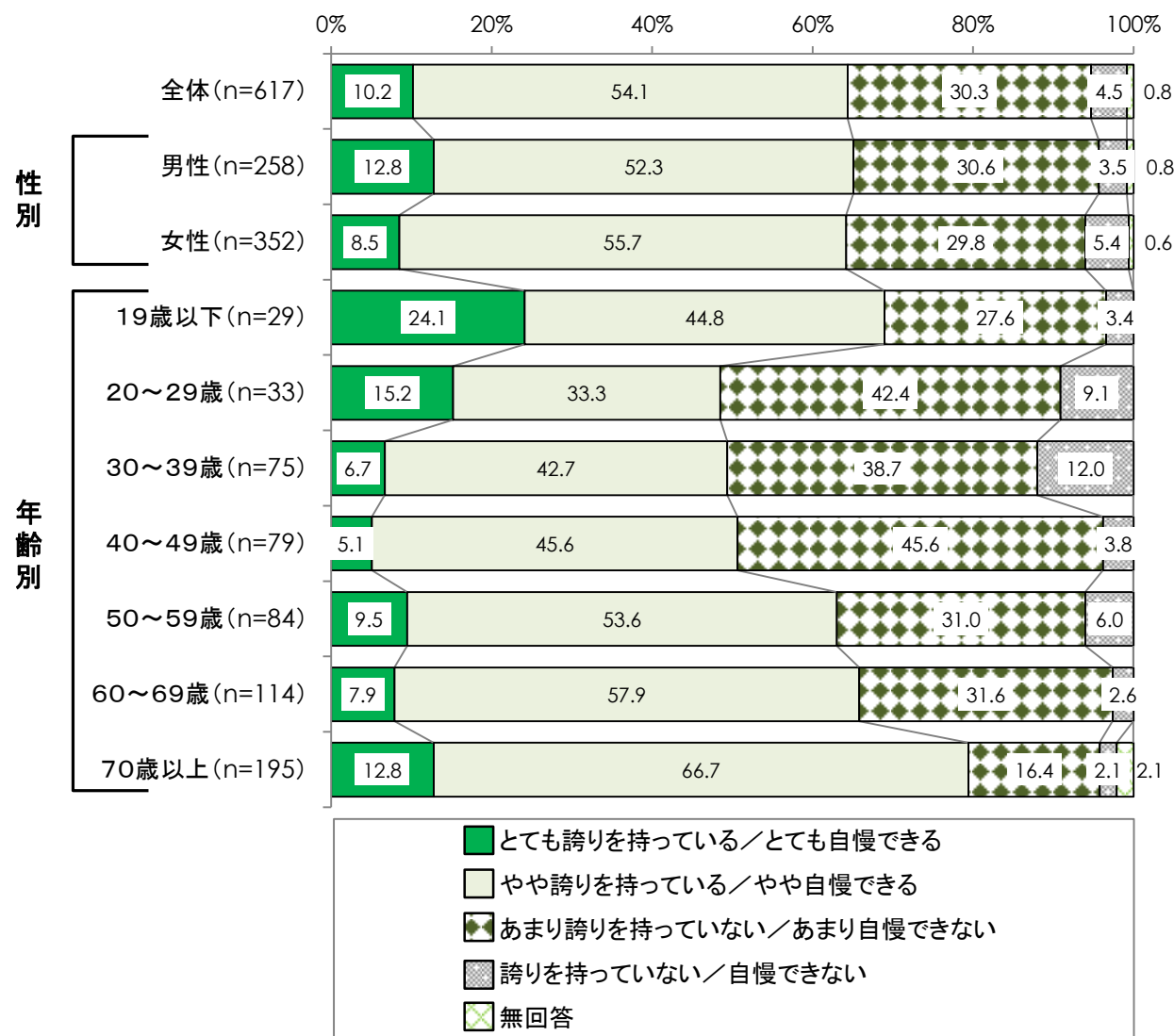
性別では、男性は女性に比べ「とても誇りを持っている／とても自慢できる」の割合が高い。

年齢別では、19歳以下は「とても誇りを持っている／とても自慢できる」の割合が他の年齢層に比べて高い。

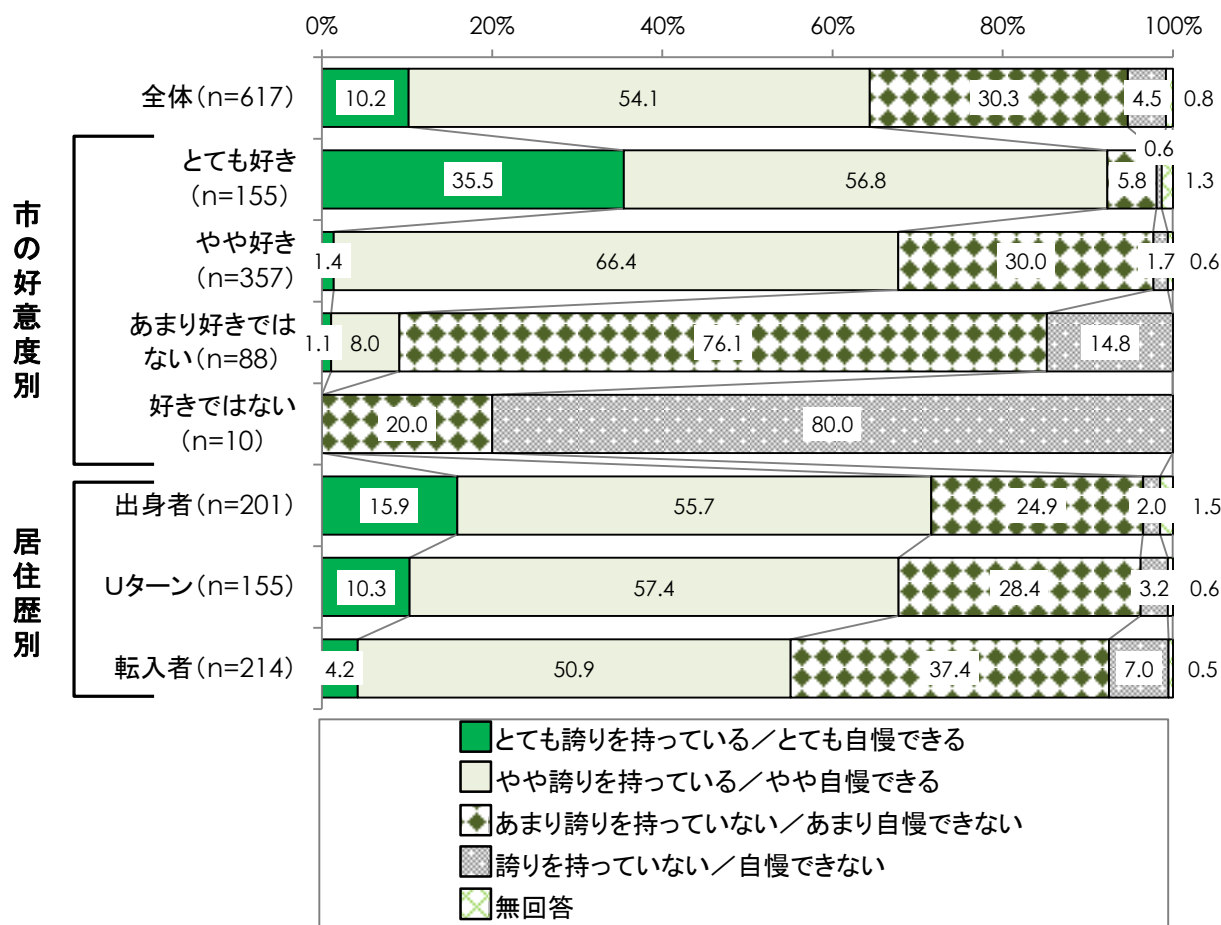
市の好意度別では、とても好きで「とても誇りを持っている／とても自慢できる」の割合が他の層に比べて高い。

居住歴別では、出身者は「とても誇りを持っている／とても自慢できる」の割合が高い一方、転入者は「あまり誇りを持っていない／あまり自慢できない」の割合が高くなっている。

図表 新居浜市に対する誇り・自慢（全体／性別／年齢別）



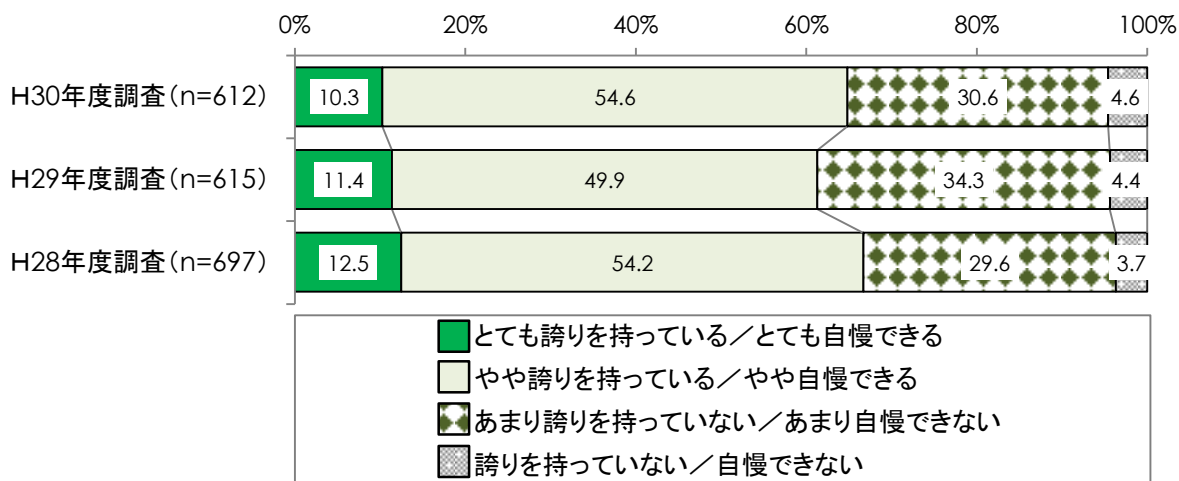
図表 新居浜市に対する誇り・自慢（全体／市の好意度別／居住歴別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度と比べると、「とても誇りを持っている／とても自慢できる」の割合は年々減少しており、「誇りを持っていない／自慢できない」の割合はわずかに増加している。

図表 新居浜市に対する誇り・自慢（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

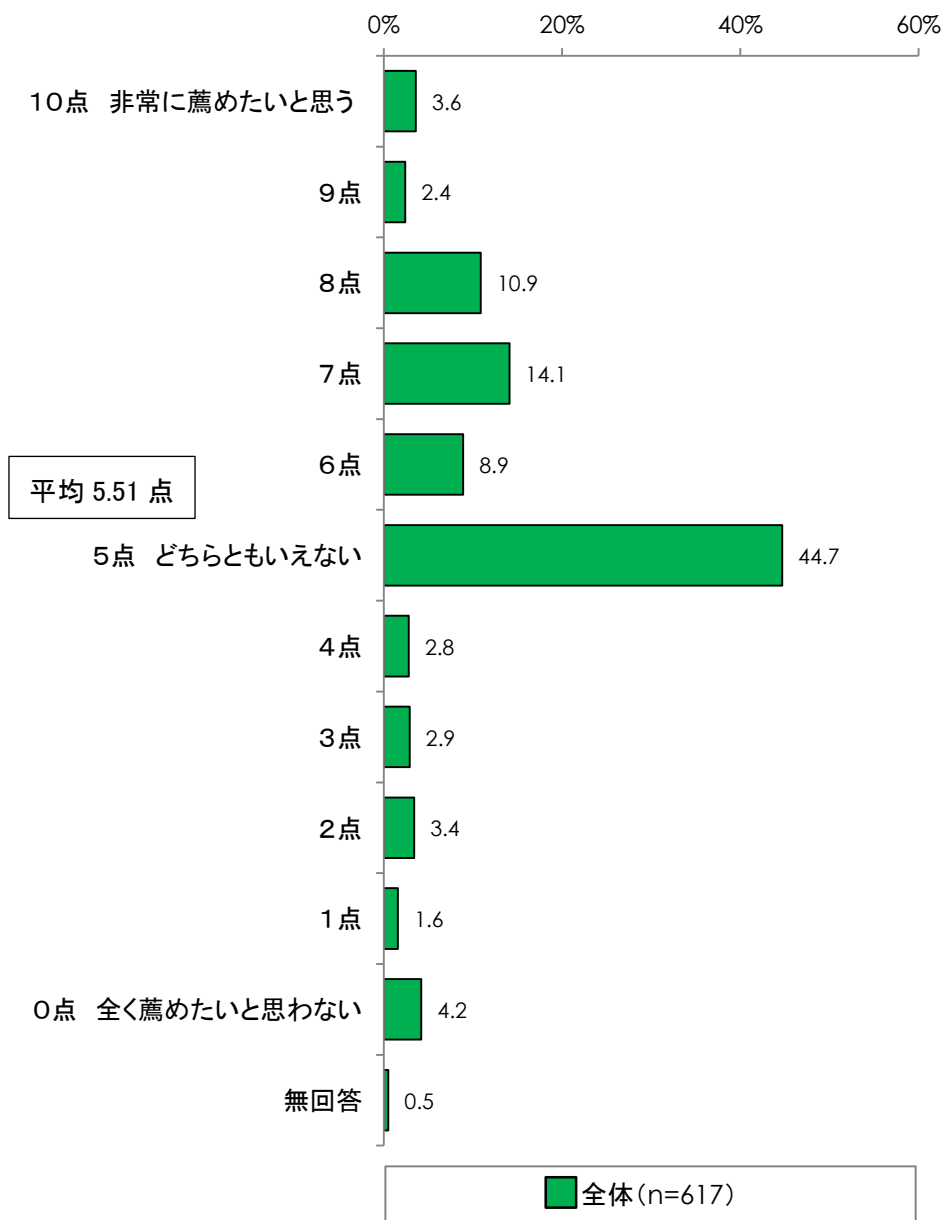


#### 4 新居浜市への居住推奨度

問4. あなたは、「新居浜市に住むこと」を市外に住んでいる友人・知人などに薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点のうちからお選びください。(〇は1つだけ)

新居浜市への居住推奨度については、「5点 どちらともいえない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「7点」(14.1%)、「8点」(10.9%)となっており、平均5.51点であった。

図表 新居浜市への居住推奨度 (全体)



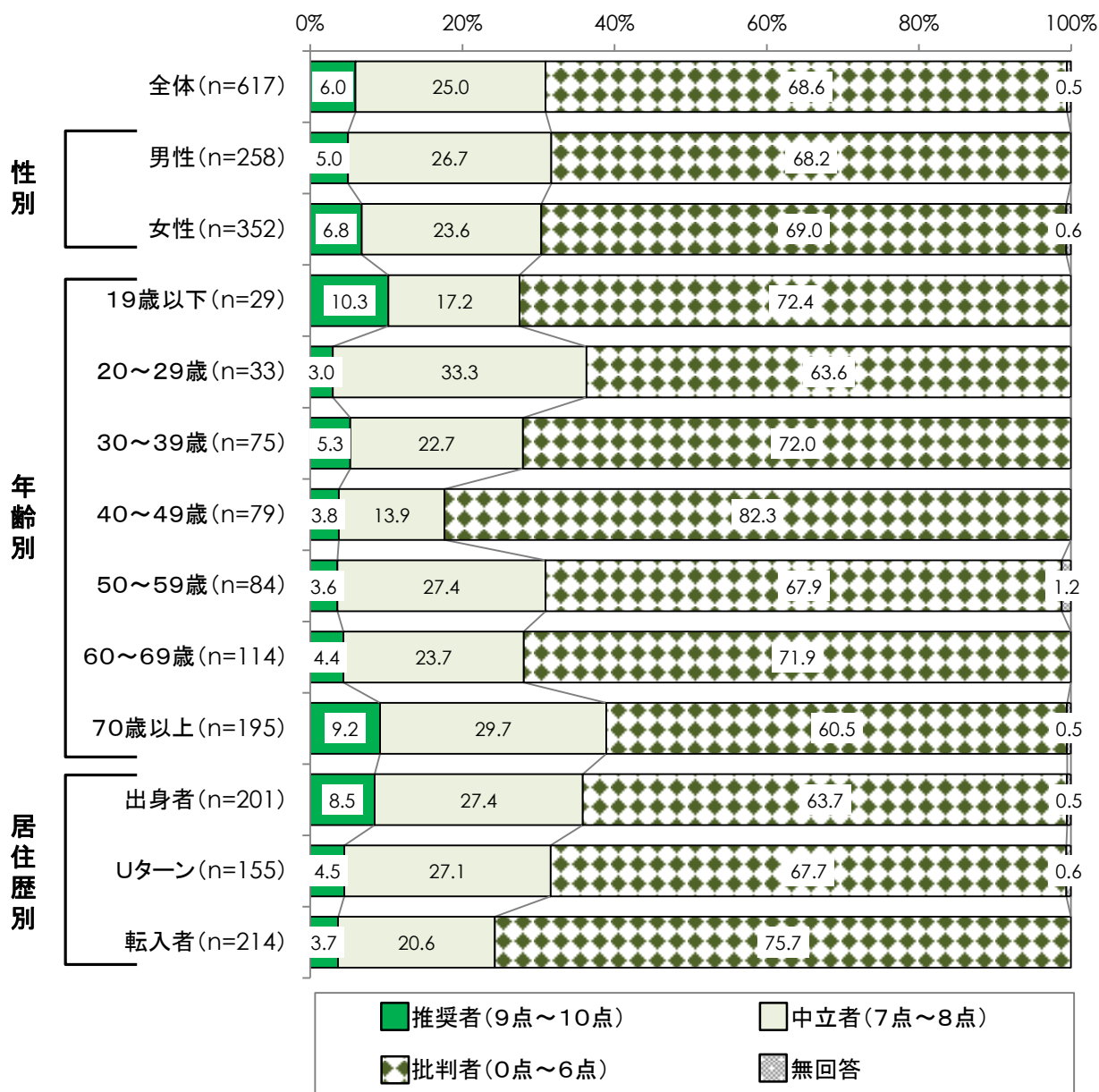


性別では、大きな差はみられない。

年齢別では、20～29歳で「中立者（7点～8点）」の割合が高く、40～49歳で「批判者（0点～6点）」が他の年齢層に比べて高くなっている。

居住歴別では、転入者で「批判者（0点～6点）」の割合が他の層に比べて高い。

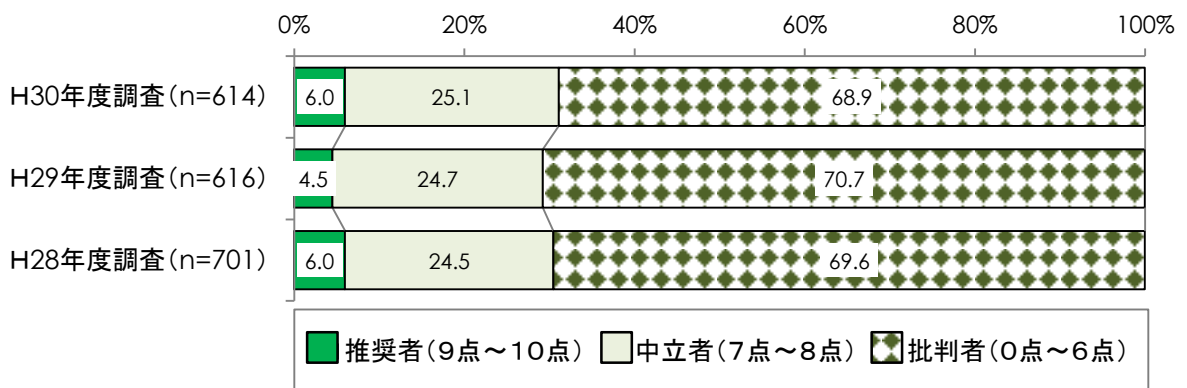
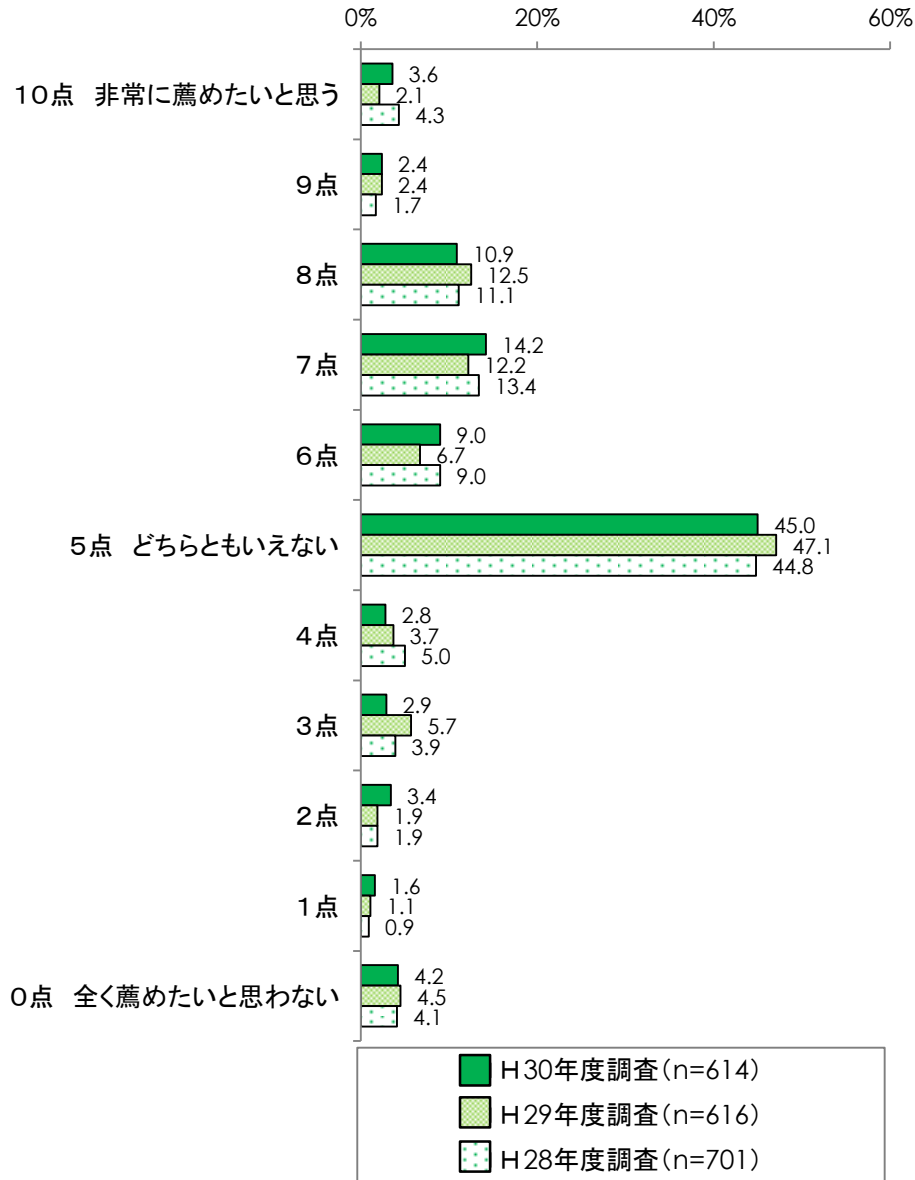
図表 新居浜市への居住推奨度（全体／性別／年齢別／居住歴別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、概ね同様の結果となっており、大きな差はみられない。

図表 新居浜市への居住推奨度（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

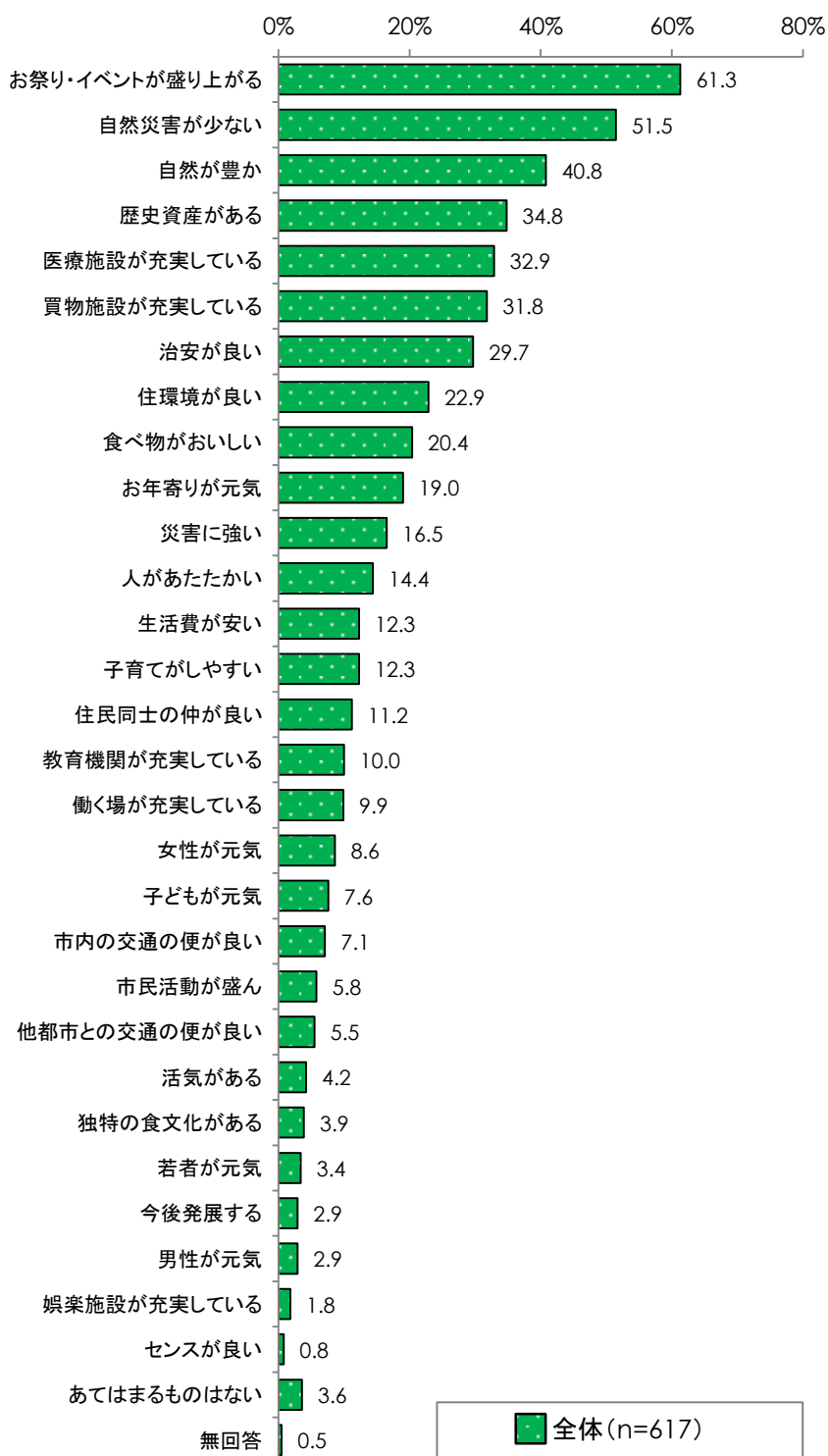


## 5 新居浜市の印象

問5. あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか？あてはまるものをすべてお選びください。（〇はいくつでも）

新居浜市の印象については、「お祭り・イベントが盛り上がる」の割合が61.3%と最も高く、次いで「自然災害が少ない」（51.5%）、「自然が豊か」（40.8%）、「歴史資産がある」（34.8%）、「医療施設が充実している」（32.9%）の順となっている。

図表 新居浜市の印象（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、女性は男性に比べ「自然災害が少ない」「食べ物おいしい」などの割合が高く、男性では「お祭り・イベントが盛り上がる」「歴史資産がある」「医療施設が充実している」などの割合が女性を上回っている。

年齢別では、若年層ほど「お祭り・イベントが盛り上がる」の割合が高く、60歳以上の年齢層では「自然災害が少ない」の割合が高い傾向にある。また、19歳以下では「お祭り・イベントが盛り上がる」「歴史資産がある」、30～39歳では「子育てがしやすい」、70歳以上では「自然災害が少ない」「医療施設が充実している」「治安が良い」「住環境が良い」が他の年齢層に比べてそれぞれ高い。

居住推奨度別では、推奨者は「自然が豊か」「医療施設が充実している」など、中立者は「自然災害が少ない」「歴史資産がある」「買物施設が充実している」などの割合が他の層に比べてそれぞれ高い。

図表 新居浜市の印象（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

		お祭り・イベントが盛り上がる	自然災害が少ない	自然が豊か	歴史資産がある	医療施設が充実している	買物施設が充実している	治安が良い	住環境が良い	食べ物おいしい	お年寄りが元気
単位(%)											
	全体(n=617)	61.3	51.5	40.8	34.8	32.9	31.8	29.7	22.9	20.4	19.0
性別	男性(n=258)	64.3	48.8	39.5	36.8	34.5	32.2	27.1	23.3	15.1	16.3
	女性(n=352)	59.9	53.4	41.5	33.5	31.3	31.5	31.5	22.4	23.9	20.7
年齢別	19歳以下(n=29)	82.8	41.4	44.8	48.3	24.1	17.2	10.3	6.9	24.1	10.3
	20～29歳(n=33)	75.8	33.3	30.3	30.3	15.2	21.2	21.2	18.2	15.2	18.2
	30～39歳(n=75)	61.3	28.0	38.7	22.7	28.0	22.7	16.0	16.0	10.7	10.7
	40～49歳(n=79)	60.8	45.6	36.7	31.6	20.3	21.5	26.6	16.5	16.5	17.7
	50～59歳(n=84)	64.3	41.7	32.1	25.0	26.2	33.3	21.4	21.4	21.4	14.3
	60～69歳(n=114)	51.8	55.3	40.4	33.3	29.8	34.2	31.6	22.8	18.4	17.5
	70歳以上(n=195)	61.5	69.2	48.2	45.1	48.2	41.0	42.6	31.8	26.2	26.7
居住推奨度別	推奨者(n=37)	70.3	59.5	73.0	43.2	54.1	43.2	40.5	37.8	32.4	29.7
	中立者(n=154)	72.1	61.7	55.2	45.5	49.4	48.7	37.7	37.7	28.6	21.4
	批判者(n=423)	56.7	47.3	33.1	30.5	25.3	24.6	26.0	16.3	16.3	17.3

Ⅲ 調査結果

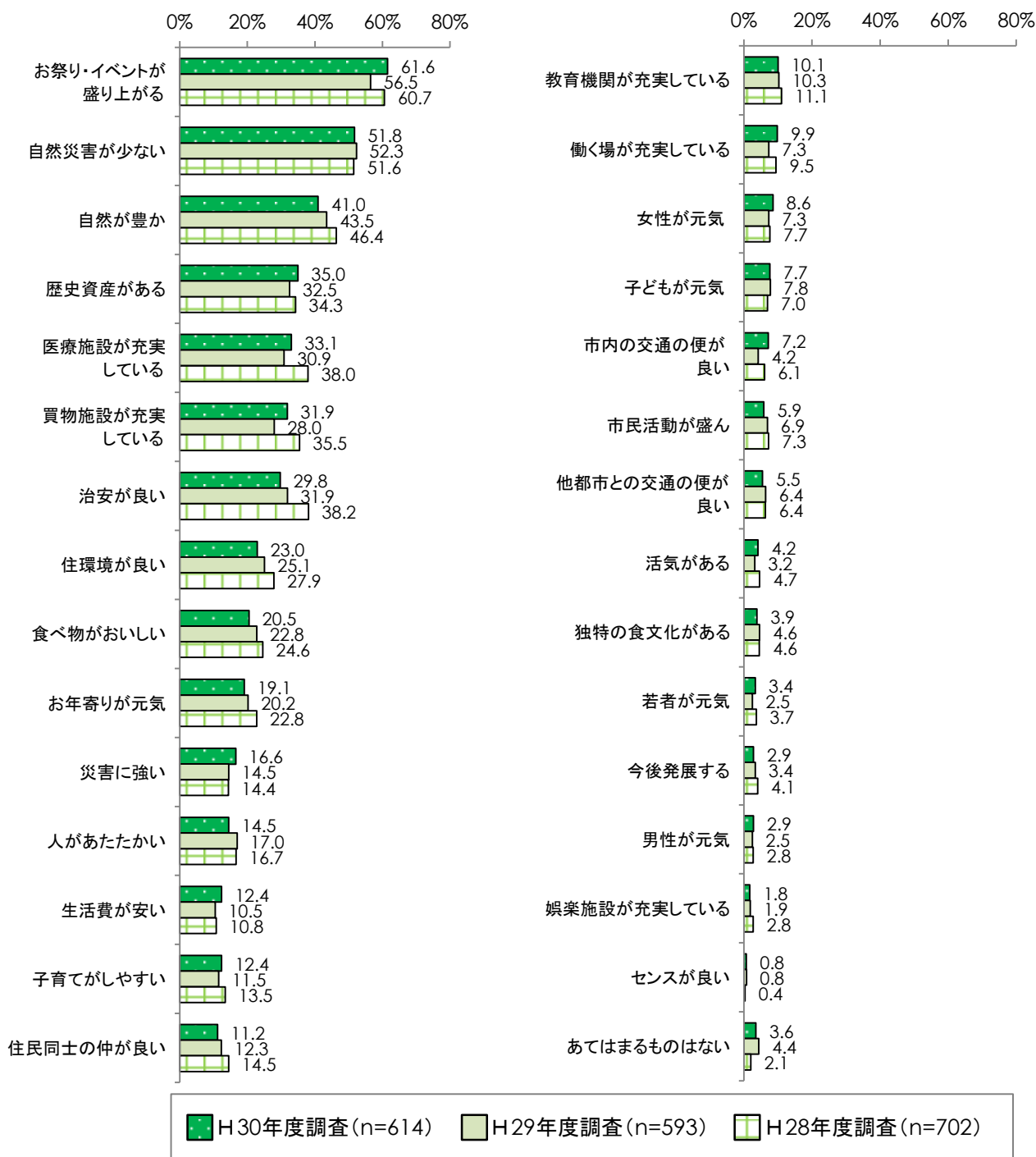
		災害に強い	人があたたかい	生活費が安い	子育てがしやすい	住民同士の仲が良い	教育機関が充実している	働く場が充実している	女性が元気	子どもが元気	市内の交通の便が良い
単位(%)											
	全体(n=617)	16.5	14.4	12.3	12.3	11.2	10.0	9.9	8.6	7.6	7.1
性別	男性(n=258)	15.1	12.8	12.4	10.5	8.5	11.2	15.1	5.8	7.0	6.2
	女性(n=352)	17.0	15.6	12.5	13.1	13.1	9.4	5.7	10.5	8.0	7.7
年齢別	19歳以下(n=29)	20.7	13.8	3.4	6.9	0.0	13.8	6.9	0.0	17.2	3.4
	20～29歳(n=33)	12.1	18.2	9.1	18.2	15.2	15.2	15.2	6.1	9.1	3.0
	30～39歳(n=75)	6.7	13.3	9.3	24.0	10.7	14.7	10.7	2.7	12.0	13.3
	40～49歳(n=79)	12.7	3.8	6.3	19.0	2.5	3.8	8.9	2.5	2.5	3.8
	50～59歳(n=84)	15.5	13.1	14.3	10.7	8.3	9.5	10.7	4.8	2.4	7.1
	60～69歳(n=114)	14.9	12.3	16.7	3.5	7.0	7.9	6.1	7.9	2.6	1.8
	70歳以上(n=195)	23.1	21.0	14.9	10.3	20.0	10.8	10.8	16.9	11.3	10.8
奨励度別推	推奨者(n=37)	37.8	32.4	18.9	27.0	27.0	18.9	13.5	21.6	10.8	13.5
	中立者(n=154)	20.1	22.7	14.9	18.2	13.6	15.6	13.6	13.0	12.3	10.4
	批判者(n=423)	13.5	9.7	10.9	9.0	9.0	7.3	8.3	5.9	5.7	5.4

		市民活動が盛ん	他の都市との交通の便が良い	活気がある	独特の食文化がある	若者が元気	今後発展する	男性が元気	娯楽施設が充実している	センスが良い	あてはまるものはない
単位(%)											
	全体(n=617)	5.8	5.5	4.2	3.9	3.4	2.9	2.9	1.8	0.8	3.6
性別	男性(n=258)	4.3	7.4	5.8	4.3	2.7	0.8	1.9	1.9	0.4	2.7
	女性(n=352)	6.5	4.0	2.8	3.4	3.7	4.5	3.4	1.7	1.1	4.3
年齢別	19歳以下(n=29)	6.9	6.9	13.8	0.0	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	3.4
	20～29歳(n=33)	6.1	3.0	3.0	6.1	3.0	3.0	9.1	0.0	0.0	6.1
	30～39歳(n=75)	4.0	2.7	6.7	5.3	2.7	1.3	4.0	5.3	0.0	5.3
	40～49歳(n=79)	6.3	3.8	0.0	1.3	0.0	3.8	1.3	0.0	0.0	6.3
	50～59歳(n=84)	4.8	3.6	0.0	6.0	2.4	0.0	2.4	0.0	0.0	2.4
	60～69歳(n=114)	5.3	4.4	1.8	2.6	1.8	2.6	0.0	0.9	0.0	4.4
	70歳以上(n=195)	6.7	9.2	7.2	3.6	5.1	4.6	4.1	2.6	2.6	1.5
奨励度別推	推奨者(n=37)	8.1	10.8	13.5	5.4	8.1	13.5	8.1	2.7	8.1	0.0
	中立者(n=154)	9.7	7.8	4.5	5.2	3.9	3.9	3.9	3.2	0.0	0.0
	批判者(n=423)	4.3	4.3	3.3	3.3	2.8	1.7	2.1	1.2	0.5	5.2

参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「災害に強い」「生活費が安い」などでわずかに増加している。一方、「自然が豊か」「医療施設が充実している」「治安が良い」「住環境が良い」「食べ物がおいしい」など、多くの項目の割合が減少傾向となっている。

図表 新居浜市の印象（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】

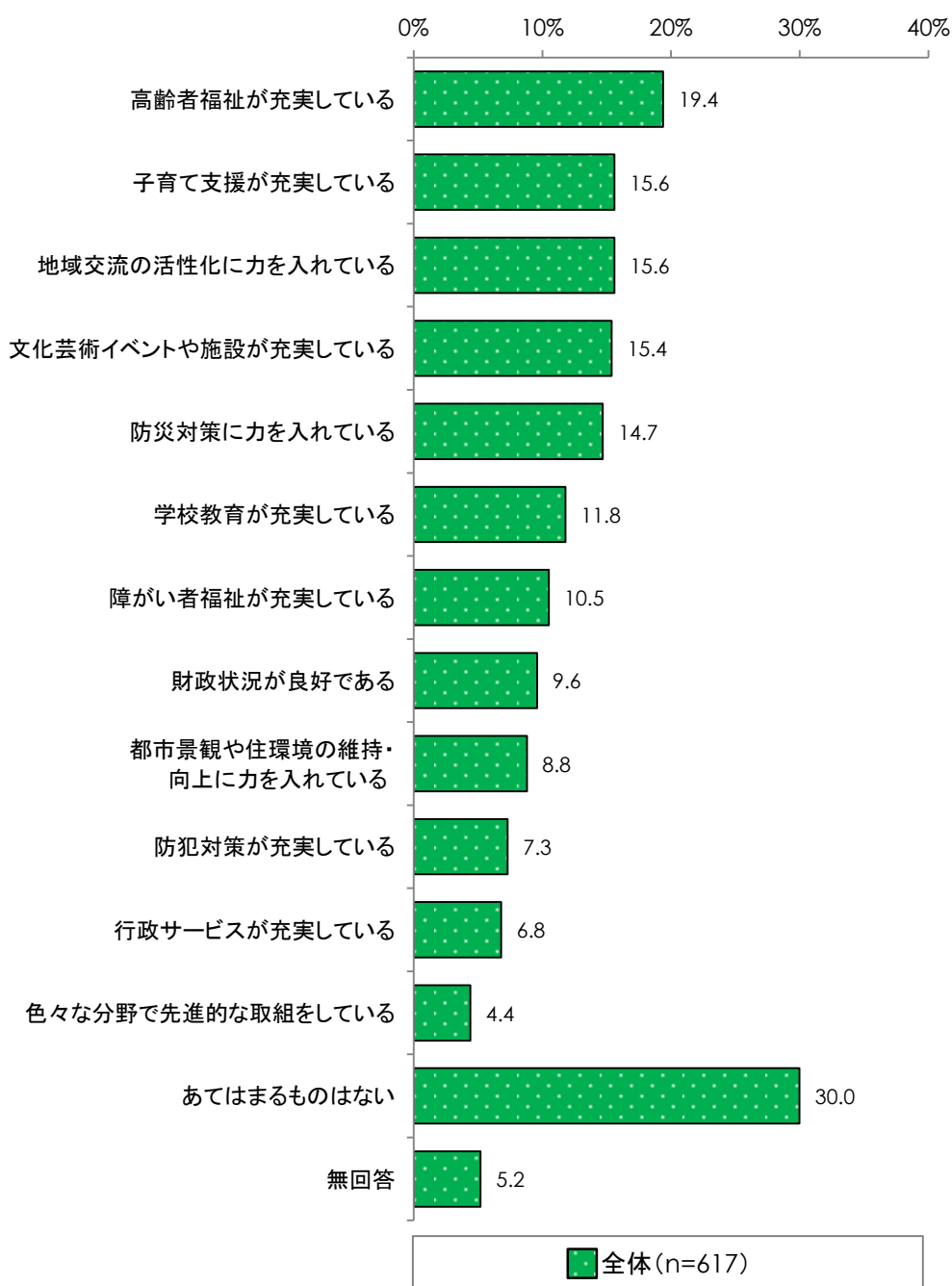


## 6 新居浜市の施策に対する印象

問6. あなたは、新居浜市の「施策」についてどのような印象をお持ちですか？あてはまるものをすべてお選びください。（〇はいくつでも）

新居浜市の施策に対する印象については、「あてはまるものはない」の割合が30.0%と最も高いものの、「高齢者福祉が充実している」(19.4%)、「子育て支援が充実している」(15.6%)、「地域交流の活性化に力を入れている」(15.6%)「文化芸術イベントや施設が充実している」(15.4%)、「防災対策に力を入れている」(14.7%)などが比較的高い。

図表 新居浜市の施策に対する印象（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、男性は「学校教育が充実している」「財政状況が良好である」などの割合が女性を大きく上回っており、女性は「子育て支援が充実している」などが男性を上回っている。

年齢別では、19歳以下では「地域交流の活性化に力を入れている」、20～29歳では「文化芸術イベントや施設が充実している」、30～39歳では「子育て支援が充実している」などの割合が、それぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

居住推奨度別では、推奨者は「子育て支援が充実している」「地域交流の活性化に力を入れている」など、中立者は「高齢者福祉が充実している」「障がい者福祉が充実している」が他の層に比べて高くなっている。

図表 新居浜市の施策に対する印象（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

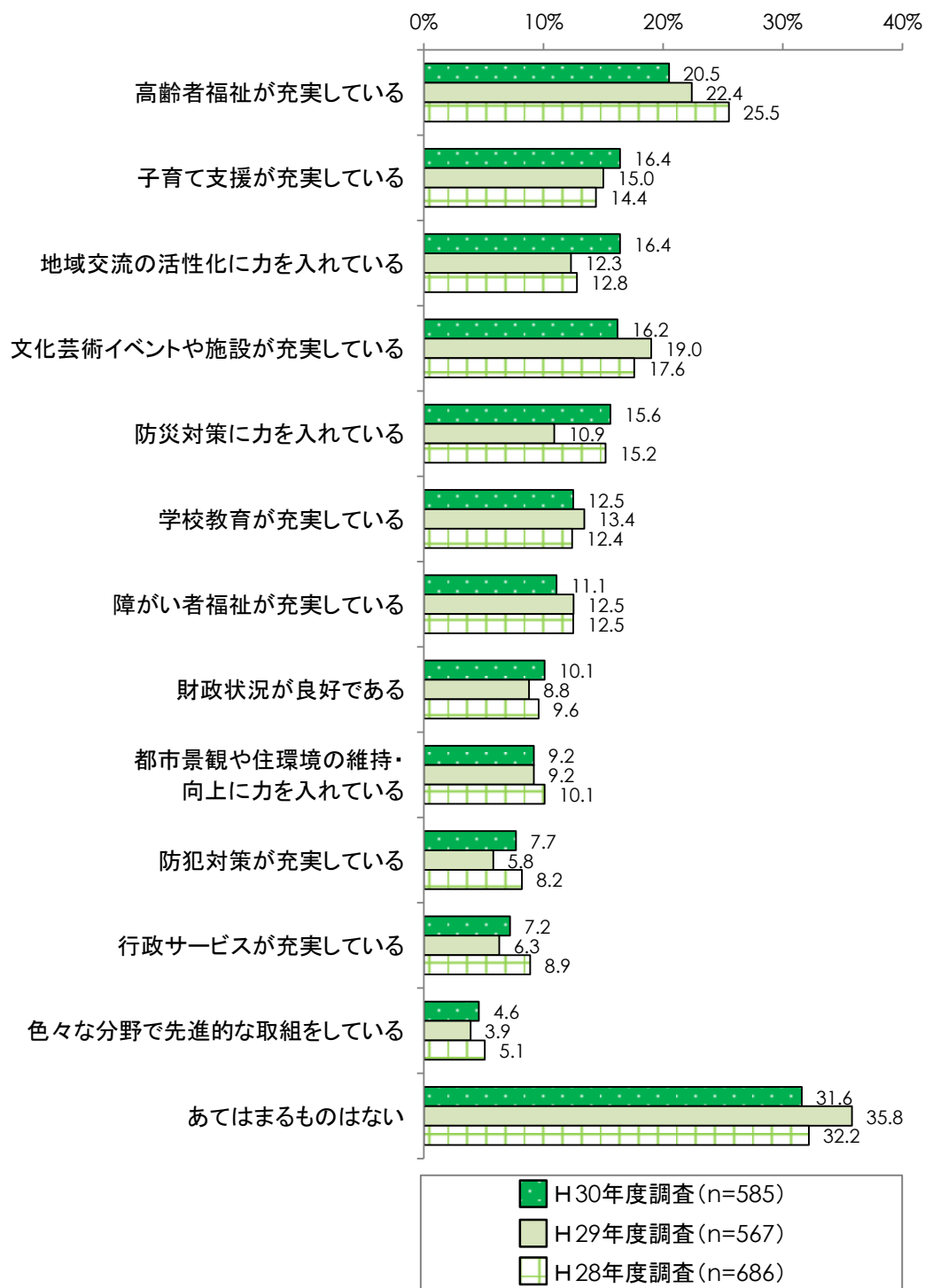
		高齢者福祉が充実している	子育て支援が充実している	地域交流の活性化に力を入れている	文化芸術イベントや施設が充実している	防災対策に力を入れている	学校教育が充実している	障がい者福祉が充実している	財政状況が良好である	都市景観や住環境の維持・向上に力を入れている	防犯対策が充実している	行政サービスが充実している	色々な分野で先進的な取組をしている	あてはまるものはない
単位(%)														
	全体(n=617)	19.4	15.6	15.6	15.4	14.7	11.8	10.5	9.6	8.8	7.3	6.8	4.4	30.0
性別	男性(n=258)	20.2	11.2	13.2	12.8	15.1	14.7	10.1	14.7	9.3	8.9	7.8	5.4	29.5
	女性(n=352)	18.5	18.8	17.0	17.6	13.9	9.7	10.5	5.7	8.2	6.0	6.3	3.7	30.4
年齢別	19歳以下(n=29)	13.8	13.8	20.7	20.7	20.7	10.3	6.9	0.0	13.8	3.4	3.4	3.4	34.5
	20～29歳(n=33)	9.1	18.2	12.1	24.2	3.0	12.1	6.1	0.0	6.1	0.0	3.0	3.0	39.4
	30～39歳(n=75)	6.7	22.7	13.3	12.0	9.3	10.7	12.0	2.7	5.3	4.0	4.0	0.0	36.0
	40～49歳(n=79)	7.6	15.2	15.2	22.8	12.7	5.1	2.5	12.7	2.5	3.8	5.1	3.8	35.4
	50～59歳(n=84)	17.9	10.7	16.7	15.5	10.7	8.3	8.3	6.0	15.5	6.0	2.4	2.4	33.3
	60～69歳(n=114)	17.5	12.3	10.5	6.1	7.9	12.3	6.1	10.5	7.9	3.5	7.9	1.8	33.3
	70歳以上(n=195)	32.8	15.9	19.0	17.4	24.1	16.4	17.4	14.9	8.7	13.8	11.3	9.2	20.0
居住推奨度別	推奨者(n=37)	27.0	35.1	32.4	24.3	29.7	21.6	13.5	10.8	13.5	16.2	13.5	10.8	8.1
	中立者(n=154)	30.5	23.4	21.4	24.7	22.7	20.8	19.5	14.3	9.7	9.7	11.0	5.8	11.0
	批判者(n=423)	14.9	11.1	12.1	11.3	10.6	7.8	6.9	7.8	8.0	5.7	4.7	3.3	39.0



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「高齢者福祉が充実している」は高い割合となっているものの、年々減少している。一方で、「地域交流の活性化に力を入れている」「子育て支援が充実している」の割合は増加している。

図表 新居浜市の施策に対する印象（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】

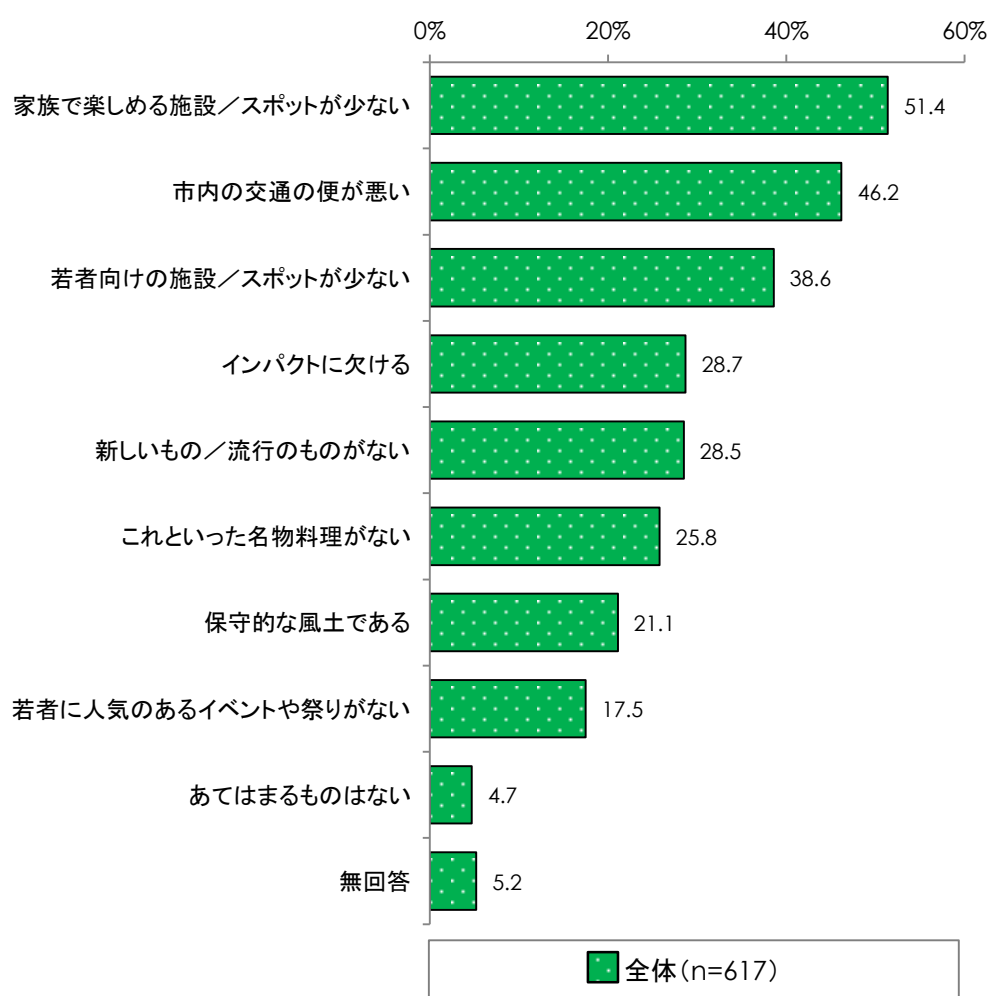


## 7 新居浜市の魅力を感じない点

問7. あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？（〇はいくつでも）

新居浜市の魅力を感じない点については「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」の割合が51.4%と最も高く、次いで「市内の交通の便が悪い」（46.2%）、「若者向けの施設／スポットが少ない」（38.6%）、「インパクトに欠ける」（28.7%）、「新しいもの／流行のものがない」（28.5%）などとなっている。

図表 新居浜市の魅力を感じない点（全体）【複数回答】



### Ⅲ 調査結果

性別では、男性は女性に比べ「インパクトに欠ける」「これといった名物料理がない」の割合が高くなっている。女性では「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」「若者向けの施設／スポットが少ない」「新しいもの／流行のものがない」などの割合が男性を上回っている。

年齢別では、20～40歳代の子育て世代では「家族で楽しめる施設／スポットが少ない」の割合が高い。また、19歳以下、20～29歳では「若者向けの施設／スポットが少ない」「新しいもの／流行のものがない」、40～49歳は「保守的な風土である」、50～59歳では「市内の交通の便が悪い」などの割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

居住推奨度別では、批判者は「市内の交通の便が悪い」、推奨者は「新しいもの／流行のものがない」がそれぞれやや高くなっている。

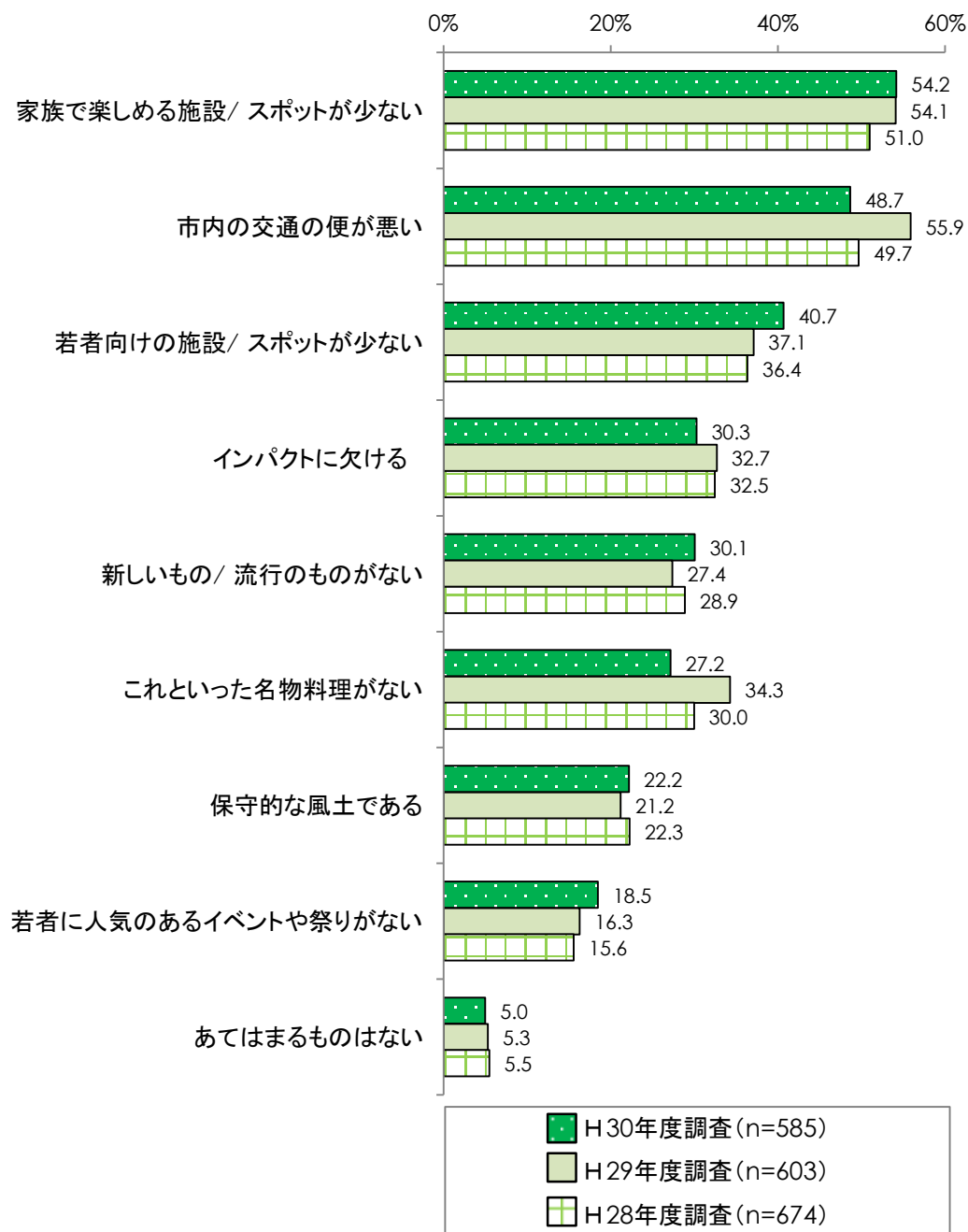
**図表 新居浜市の魅力を感じない点（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】**

単位 (%)		家族で楽しめる施設／スポットが少ない	市内の交通の便が悪い	若者向けの施設／スポットが少ない	インパクトに欠ける	新しいもの／流行のものがない	これといった名物料理がない	保守的な風土である	若者や祭りに人気がない	あてはまるものはない
	全体 (n=617)	51.4	46.2	38.6	28.7	28.5	25.8	21.1	17.5	4.7
性別	男性 (n=258)	46.9	45.7	35.7	30.6	25.2	27.9	21.3	17.8	5.4
	女性 (n=352)	55.1	46.9	41.2	27.6	31.3	24.7	21.3	17.3	4.3
年齢別	19歳以下 (n=29)	44.8	37.9	65.5	31.0	44.8	17.2	10.3	34.5	6.9
	20～29歳 (n=33)	66.7	42.4	87.9	42.4	42.4	42.4	9.1	27.3	3.0
	30～39歳 (n=75)	64.0	33.3	52.0	32.0	29.3	22.7	16.0	24.0	8.0
	40～49歳 (n=79)	65.8	48.1	49.4	34.2	34.2	20.3	29.1	24.1	1.3
	50～59歳 (n=84)	51.2	57.1	35.7	31.0	33.3	22.6	27.4	13.1	3.6
	60～69歳 (n=114)	54.4	43.0	31.6	30.7	25.4	26.3	23.7	15.8	7.0
	70歳以上 (n=195)	37.9	50.8	22.6	21.0	21.0	28.7	19.0	10.8	4.1
居住推奨度別	推奨者 (n=37)	48.6	37.8	27.0	16.2	35.1	18.9	18.9	10.8	8.1
	中立者 (n=154)	45.5	40.3	39.0	25.3	19.5	22.1	13.0	13.0	3.9
	批判者 (n=423)	54.1	48.9	39.7	31.2	31.4	27.7	24.3	19.9	4.7

参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「若者向けの施設／スポットが少ない」「新しいもの／流行のものがない」「若者に人気のあるイベントや祭りがない」などの項目で増加傾向となっている。

図表 新居浜市の魅力を感じない点（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】

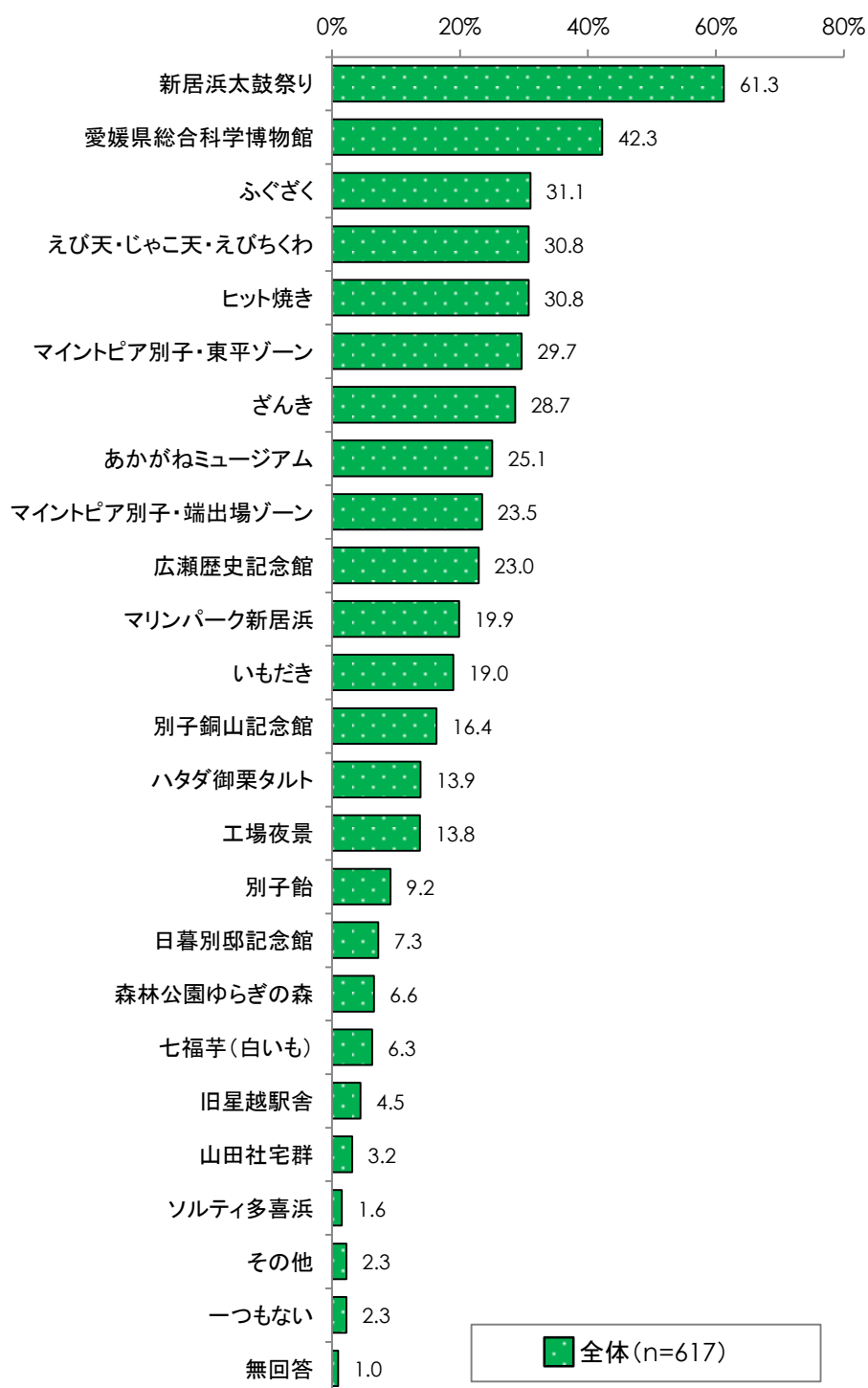


## 8 新居浜市の好きな地域資源

問8. 次に挙げる新居浜市の「地域資源」の中で好きなものはどれですか？（〇はいくつでも）

新居浜市の好きな地域資源については、「新居浜太鼓祭り」の割合が61.3%と最も高く、次いで「愛媛県総合科学博物館」（42.3%）、「ふぐざく」（31.1%）、「えび天・じゃこ天・えびちくわ」「ヒット焼き」（ともに30.8%）、「マイントピア別子・東平ゾーン」（29.7%）、「ざんき」（28.7%）などとなっている。

図表 新居浜市の好きな地域資源（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、男性は女性に比べ「ふぐざく」「マイントピア別子・端出場ゾーン」の割合が高く、女性は「ヒット焼き」の割合が大きく男性を上回っている。

年齢別では、19歳以下は「ざんき」「マリンパーク新居浜」「いもだき」などの割合が他の年齢層に比べて高い。また、60～69歳では「マイントピア別子・東平ゾーン」、70歳以上では「新居浜太鼓祭り」「広瀬歴史記念館」などが他の年齢層に比べてそれぞれ高い。

居住推奨度別では、推奨者では「新居浜太鼓祭り」「マイントピア別子・端出場ゾーン」「いもだき」「別子銅山記念館」、中立者では「愛媛県総合科学博物館」「ふぐざく」などの割合が高くなっている。

図表 新居浜市の好きな地域資源（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

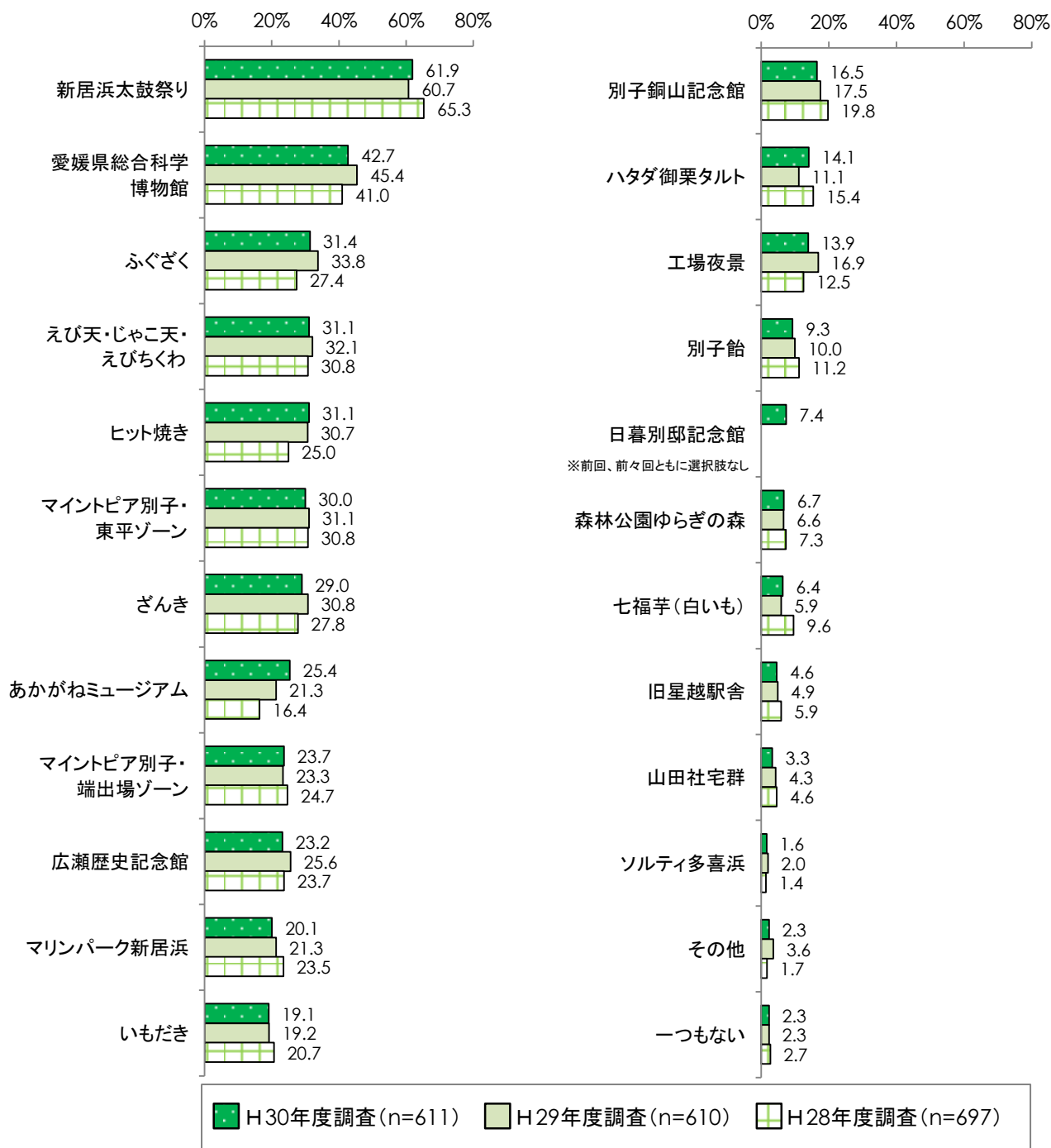
単位(%)		新居浜太鼓祭り	愛媛県総合科学博物館	ふぐざく	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ	えびちやくわ
	全体(n=617)	61.3	42.3	31.1	30.8	30.8	29.7	28.7	25.1	23.5	23.0	19.9	19.0
性別	男性(n=258)	60.9	44.2	38.0	26.0	19.0	28.3	26.7	24.8	27.1	23.3	19.8	18.2
	女性(n=352)	62.2	41.2	26.1	34.7	39.8	31.3	30.4	25.6	21.0	23.0	20.2	19.6
年齢別	19歳以下(n=29)	62.1	48.3	13.8	20.7	10.3	27.6	55.2	24.1	10.3	13.8	41.4	34.5
	20～29歳(n=33)	54.5	39.4	18.2	21.2	27.3	12.1	33.3	12.1	6.1	9.1	15.2	21.2
	30～39歳(n=75)	49.3	49.3	33.3	14.7	22.7	18.7	38.7	21.3	5.3	8.0	22.7	25.3
	40～49歳(n=79)	49.4	45.6	31.6	19.0	40.5	24.1	35.4	26.6	13.9	16.5	31.6	16.5
	50～59歳(n=84)	61.9	38.1	36.9	34.5	38.1	26.2	29.8	19.0	19.0	14.3	19.0	17.9
	60～69歳(n=114)	64.0	37.7	35.1	36.8	33.3	38.6	21.1	25.4	31.6	21.9	15.8	14.0
	70歳以上(n=195)	71.3	43.6	29.2	40.5	29.2	35.9	21.5	31.8	36.4	40.0	14.9	19.0
居住推奨度別	推奨者(n=37)	78.4	43.2	27.0	32.4	24.3	43.2	27.0	35.1	37.8	35.1	27.0	32.4
	中立者(n=154)	75.3	51.3	37.0	35.7	34.4	43.5	30.5	37.7	30.5	37.7	24.7	26.6
	批判者(n=423)	55.1	39.2	29.6	29.1	30.0	23.6	28.1	19.9	19.9	16.8	17.7	15.1

単位(%)		別子銅山記念館	トハタダ御栗タル	工場夜景	別子館	日暮別邸記念館	の森公園ゆらぎ	も七福芋(白い)	旧星越駅舎	山田社宅群	ソルティ多喜浜	その他	一つもない
	全体(n=617)	16.4	13.9	13.8	9.2	7.3	6.6	6.3	4.5	3.2	1.6	2.3	2.3
性別	男性(n=258)	17.8	13.2	14.0	7.0	5.8	5.0	3.1	4.7	3.1	1.6	1.6	3.1
	女性(n=352)	15.1	14.5	13.9	10.8	8.5	8.0	8.8	4.5	3.4	1.7	2.8	1.7
年齢別	19歳以下(n=29)	10.3	20.7	10.3	10.3	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0
	20～29歳(n=33)	12.1	21.2	12.1	18.2	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
	30～39歳(n=75)	4.0	20.0	18.7	8.0	5.3	2.7	1.3	0.0	0.0	0.0	2.7	4.0
	40～49歳(n=79)	10.1	10.1	16.5	6.3	3.8	3.8	5.1	7.6	6.3	2.5	2.5	5.1
	50～59歳(n=84)	9.5	11.9	14.3	6.0	4.8	4.8	6.0	2.4	3.6	2.4	6.0	3.6
	60～69歳(n=114)	16.7	13.2	13.2	2.6	11.4	6.1	7.9	1.8	0.9	0.9	1.8	0.9
	70歳以上(n=195)	28.2	12.3	12.3	14.9	10.3	11.8	8.7	8.7	5.1	2.6	1.0	1.5
居住推奨度別	推奨者(n=37)	29.7	10.8	8.1	10.8	18.9	10.8	13.5	18.9	8.1	8.1	0.0	0.0
	中立者(n=154)	22.7	16.9	16.2	12.3	12.3	10.4	12.3	5.2	5.2	2.6	1.9	0.0
	批判者(n=423)	13.0	13.2	13.2	8.0	4.5	5.0	3.5	3.1	2.1	0.7	2.6	3.1

参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「ヒット焼き」「あかがねミュージアム」などの割合がやや増加し、「新居浜太鼓祭り」「マリンパーク新居浜」「別子銅山記念館」などの割合が減少傾向となっている。

図表 新居浜市の好きな地域資源（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】



## 9 新居浜市への居住継続意向

問9. あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか？（○は1つだけ）

新居浜市への居住継続意向については、「ややそう思う」の割合が48.1%と最も高く、「とてもそう思う」（30.1%）を合わせると『居住継続意向がある（合計）』は78.2%となっている。

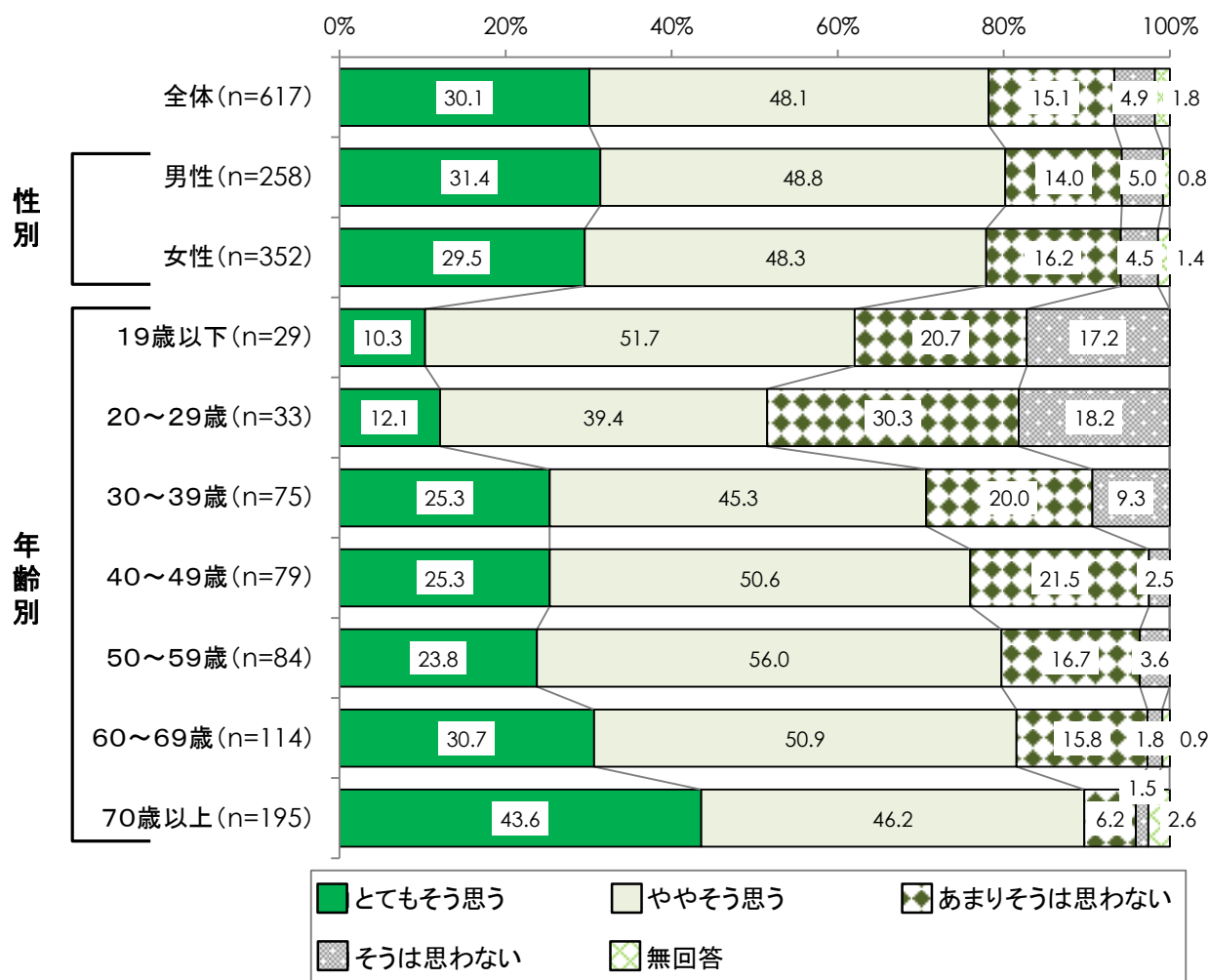
性別では、男性は女性に比べ『居住継続意向がある（合計）』の割合が、2.4ポイント高い。

年齢別では、20歳以降の年齢層では、年齢が上がるほど『居住継続意向がある（合計）』の割合が高くなる傾向にある。一方、20～29歳で『居住継続意向がある（合計）』の割合が最も低い。

居住推奨度別では、推奨度が高いほど居住継続意向も高い傾向にあり、推奨者の8割以上が「とてもそう思う」と回答している。

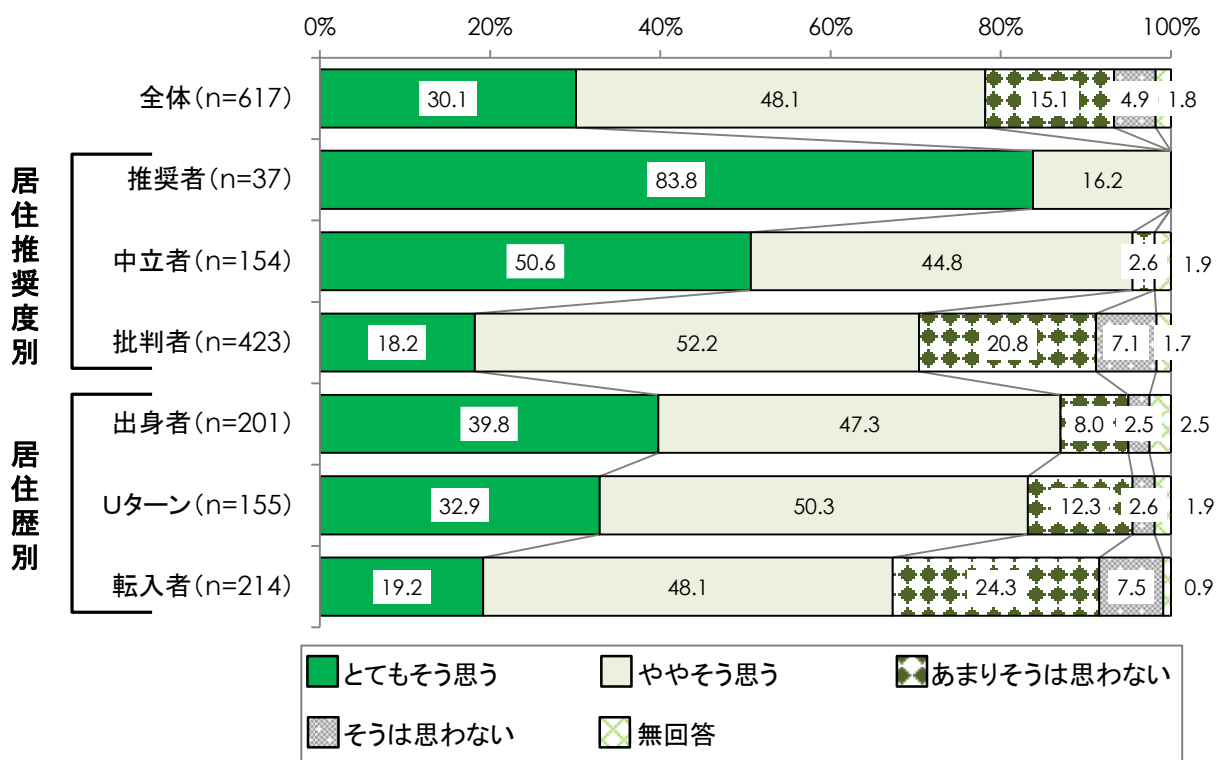
居住歴別では、出身者では、約9割の人が、居住継続意向があると回答している。

図表 新居浜市への居住継続意向（全体／性別／年齢別）





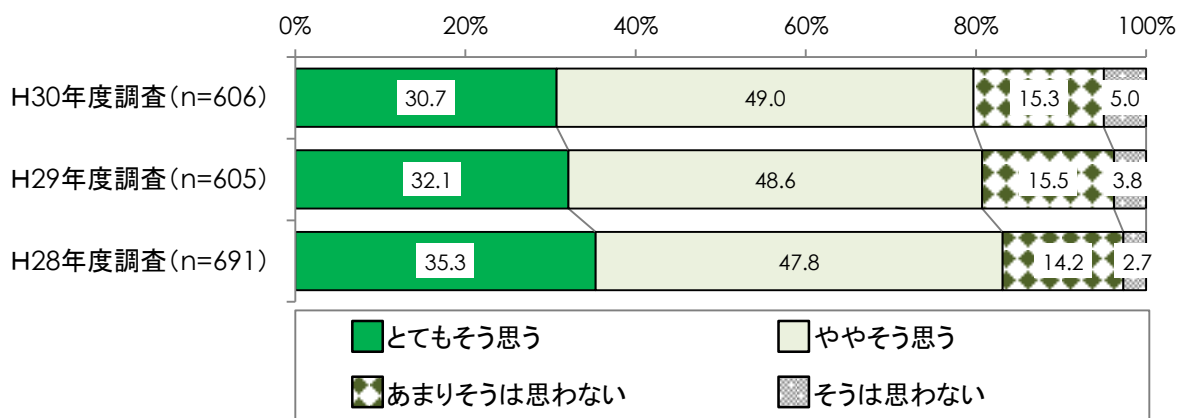
図表 新居浜市への居住継続意向（全体／居住推奨度別／居住歴別）



参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「とてもそう思う」「ややそう思う」を合わせた『居住継続意向がある（合計）』の割合は、年々減少している。

図表 新居浜市への居住継続意向（平成 28 年度、29 年度調査との比較）

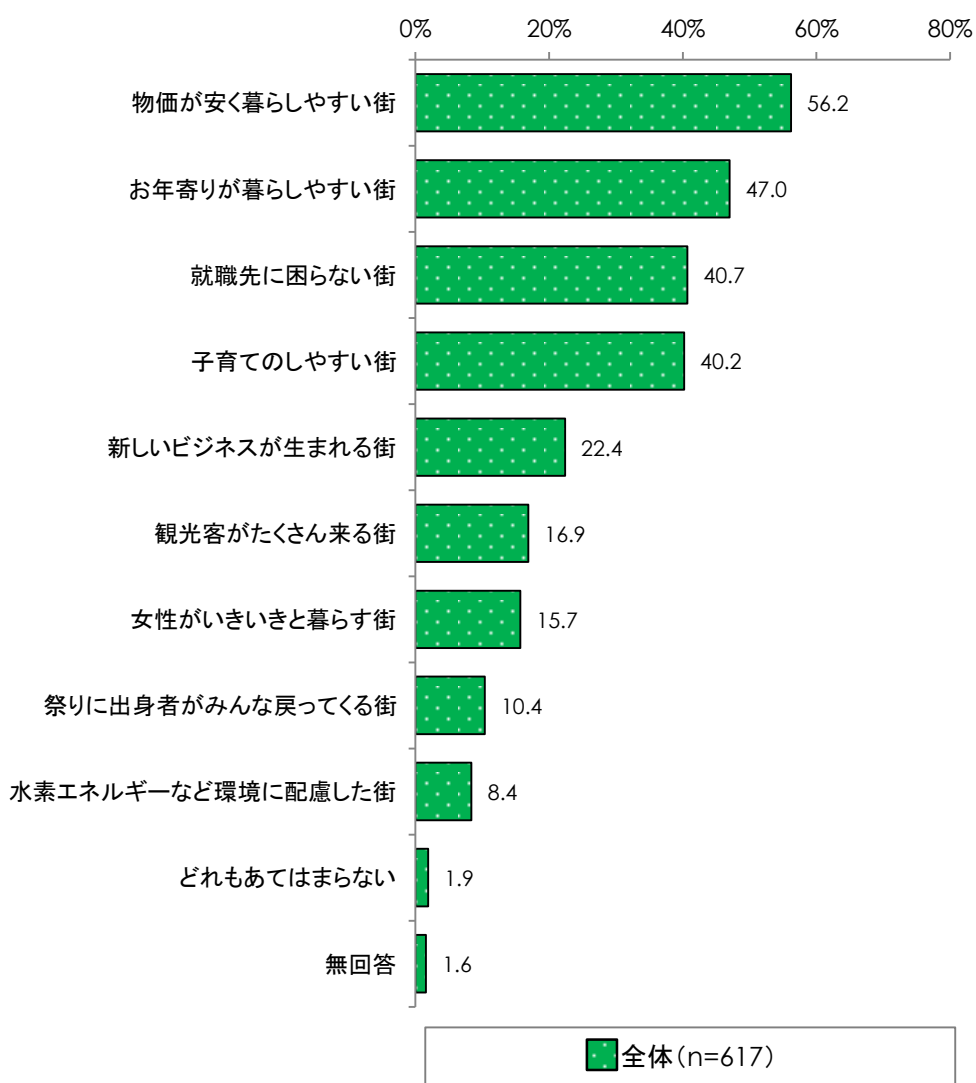


## 10 新居浜市に求める街の将来像

問 10. これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？あなたが共感できるものを3つまでお選びください。(〇は3つまで)

新居浜市に求める街の将来像については、「物価が安く暮らしやすい街」が56.2%と最も高く、次いで「お年寄りが暮らしやすい街」(47.0%)、「就職先に困らない街」(40.7%)、「子育てのしやすい街」(40.2%)、「新しいビジネスが生まれる街」(22.4%) などとなっています。

図表 新居浜市に求める街の将来像（全体）【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、女性は男性に比べ「物価が安く暮らしやすい街」「お年寄りが暮らしやすい街」「子育てのしやすい街」「女性がいきいきと暮らす街」など日常生活に関することの割合が高く、男性は女性に比べ「就職先に困らない街」「新しいビジネスが生まれる街」など仕事に関する割合が高い。

年齢別では、20～30歳代では「子育てのしやすい街」、40～50歳代では「就職先に困らない街」などが他の年齢層に比べて高く、50歳以上の年齢層では「物価が安く暮らしやすい街」「お年寄りが暮らしやすい街」などの割合が比較的高くなっている。

居住推奨度別では、推奨者は「観光客がたくさん来る街」「女性がいきいきと暮らす街」「祭りに出陣者がみんな戻ってくる街」などの割合は他の層に比べて高くなっている。

また、中立者では、「物価が安く暮らしやすい街」「お年寄りが暮らしやすい街」などの割合が高くなっている。

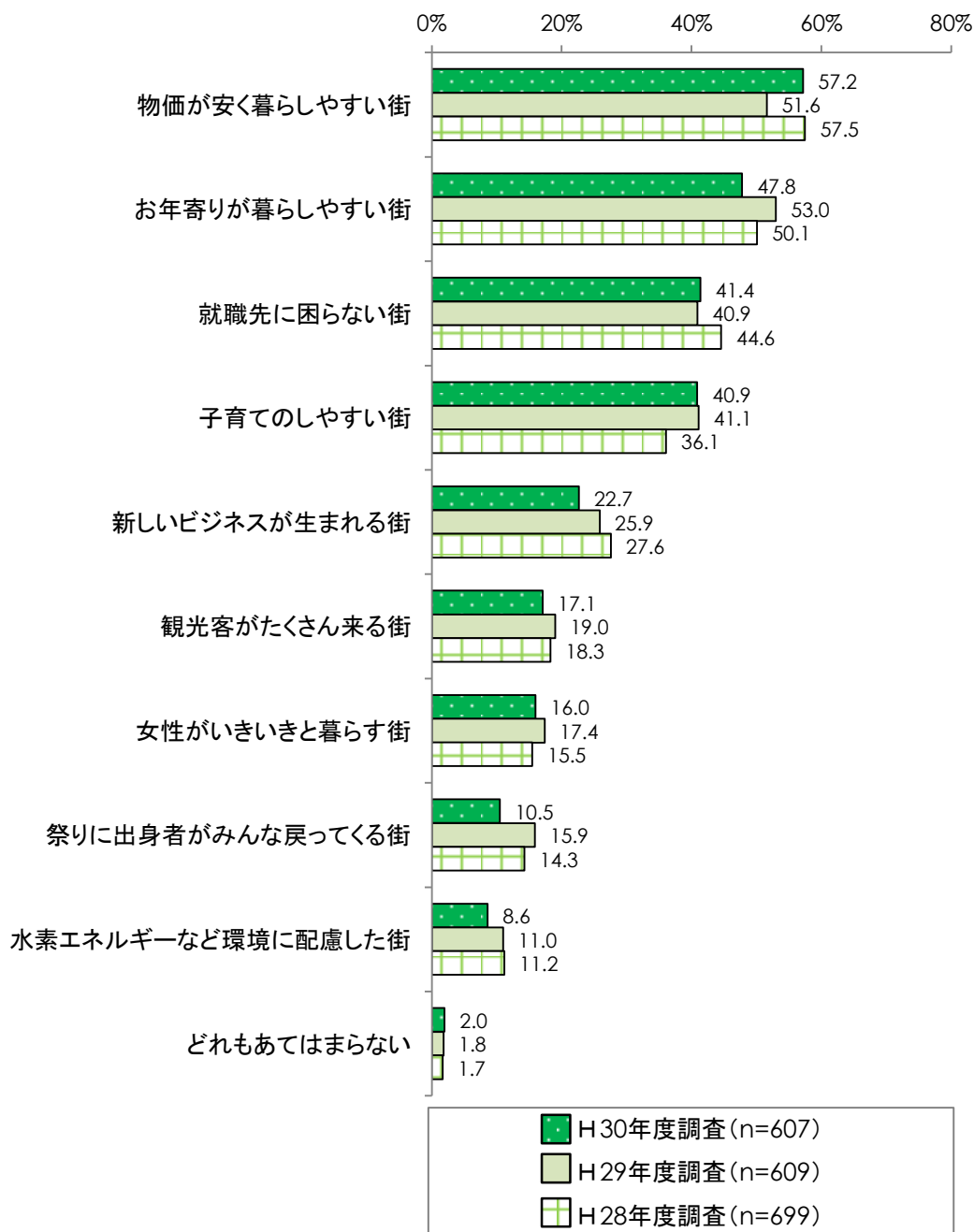
図表 新居浜市に求める街の将来像（全体／性別／年齢別／居住推奨度別）【複数回答】

		い物 街価 が安 く暮 らし やす い	いお 街年 寄寄 りが 暮ら しやす い	就 職先 に困 らな い街	子 育 ての しやす い街	れ新 しい ビジ ネス が生ま れる街	街観 光客 がた くさん 来る	す女 性 が いき いき と暮 らす	戻祭 りに 出る 身者 が みんな	境水 素エ ネル ギー など 環境	ど れも あて はま らな い
単位(%)											
	全体(n=617)	56.2	47.0	40.7	40.2	22.4	16.9	15.7	10.4	8.4	1.9
性 別	男性(n=258)	50.0	42.6	46.1	39.5	26.0	18.2	8.5	14.0	9.7	3.1
	女性(n=352)	61.6	50.9	37.5	41.2	20.2	16.2	20.7	8.0	7.7	1.1
年 齢 別	19歳以下(n=29)	41.4	27.6	41.4	27.6	24.1	27.6	6.9	37.9	17.2	10.3
	20～29歳(n=33)	51.5	24.2	39.4	51.5	27.3	21.2	15.2	15.2	12.1	0.0
	30～39歳(n=75)	46.7	29.3	37.3	69.3	25.3	20.0	25.3	4.0	5.3	2.7
	40～49歳(n=79)	53.2	32.9	49.4	44.3	32.9	12.7	25.3	3.8	6.3	2.5
	50～59歳(n=84)	65.5	46.4	45.2	31.0	15.5	16.7	15.5	10.7	7.1	1.2
	60～69歳(n=114)	55.3	57.0	41.2	38.6	19.3	14.9	14.9	8.8	11.4	0.0
	70歳以上(n=195)	62.1	62.1	37.9	33.3	21.5	16.4	10.3	11.8	7.7	2.1
奨 居 度 住 別 推	推奨者(n=37)	48.6	37.8	45.9	35.1	21.6	21.6	27.0	27.0	2.7	0.0
	中立者(n=154)	61.7	53.9	44.2	41.6	21.4	17.5	13.6	14.3	6.5	0.6
	批判者(n=423)	55.1	45.4	39.0	40.4	22.9	16.1	15.6	7.6	9.7	2.6

参考／平成 28 年度、29 年度調査との比較

平成 28 年度、29 年度調査と比べると、「子育てのしやすい街」の割合でやや増加傾向がみられるが、「新しいビジネスが生まれる街」「祭りに出身者がみんな戻ってくる街」などの割合は、減少している。

図表 新居浜市に求める街の将来像（平成 28 年度、29 年度調査との比較）【複数回答】



## 2 シティブランディング事業について

### 1 シンボルマークの認知状況

問 31. あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？（〇は 1 つだけ）

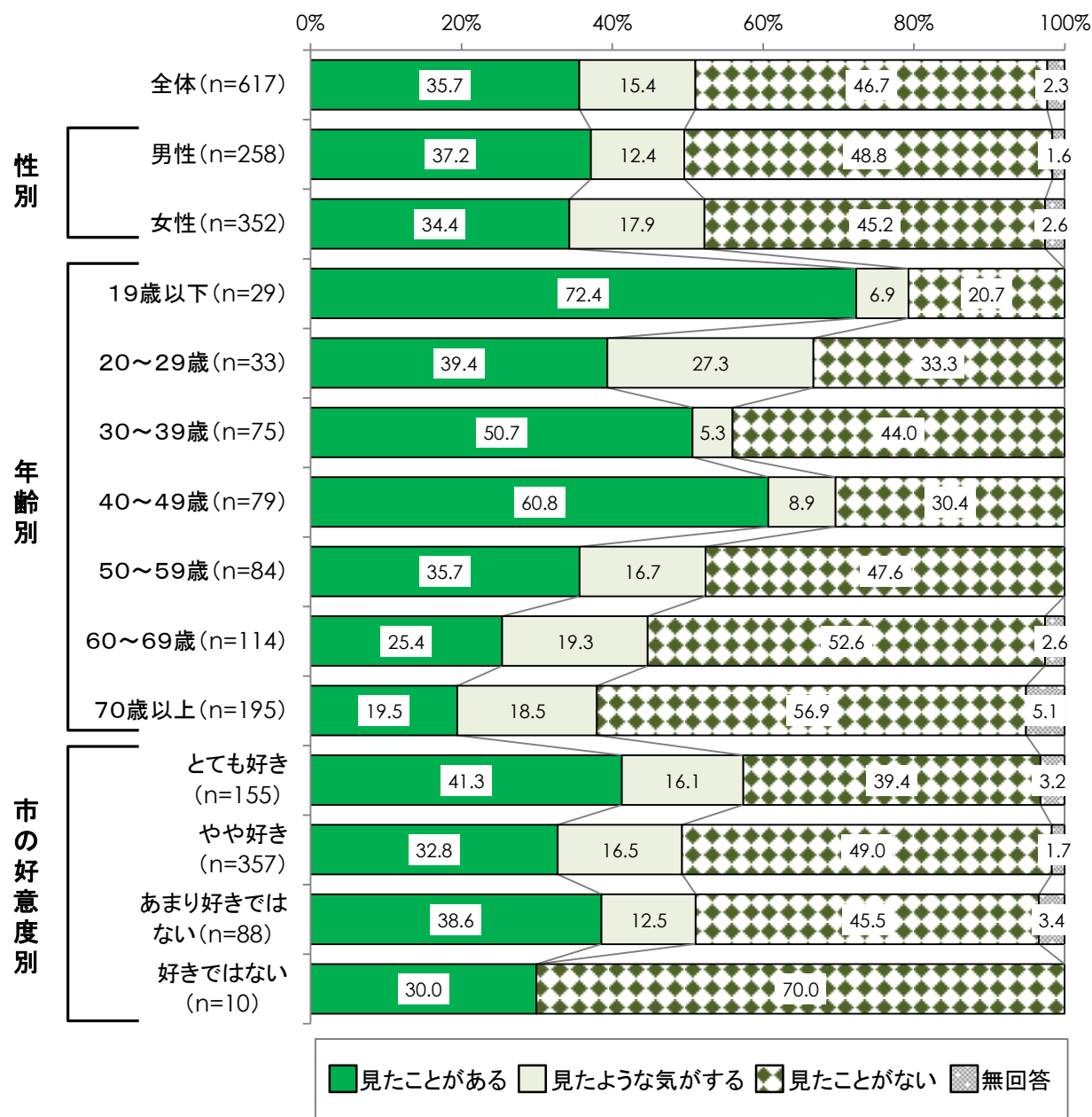
シンボルマークの認知状況については、「見たことがない」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「見たことがある」が 35.7%、「見たような気がする」が 15.4%となっている。

性別では、男性は女性に比べ「見たことがある」の割合がやや高い。

年齢別では、19 歳以下、30～40 歳代では「見たことがある」の割合が 5 割を超えており、認知度が高い年齢層となっている。一方、60 歳以上では「見たことがない」が 5 割を超えている。

市の好意度別では、好きではない層で「見たことがない」の割合が約 7 割を占めている。

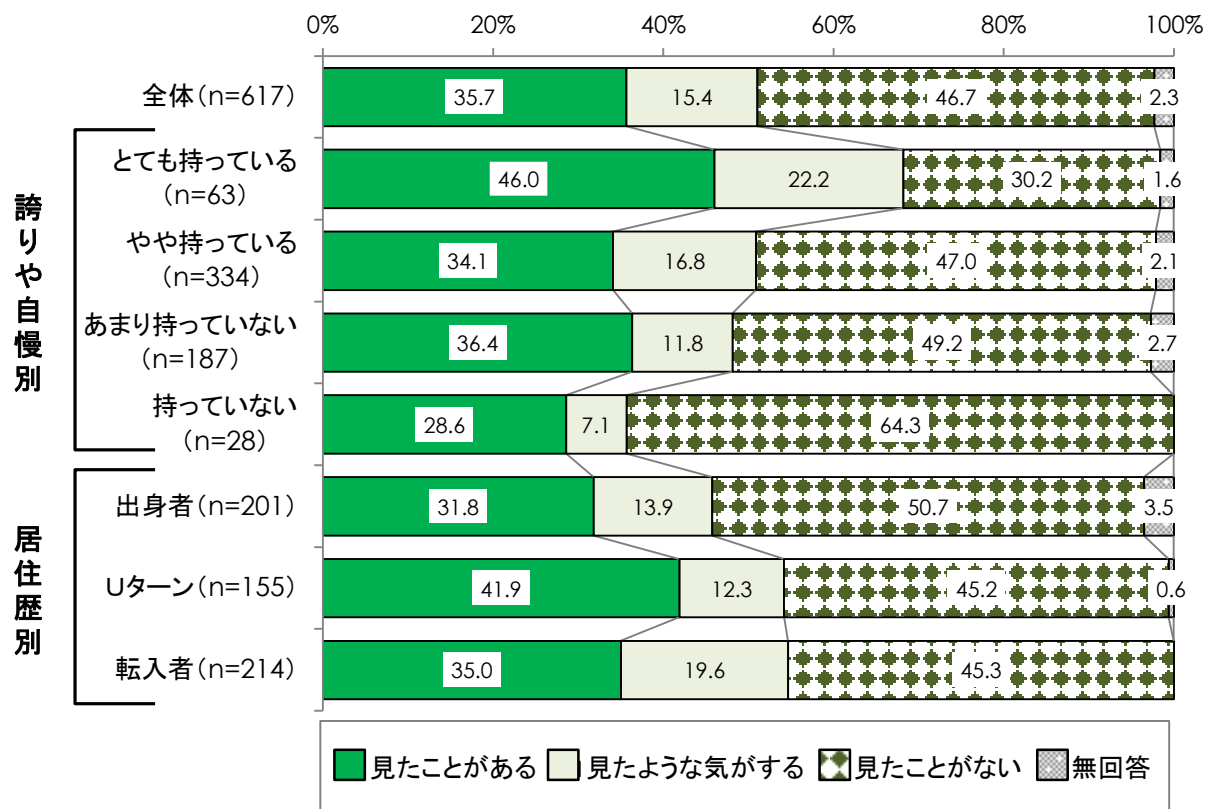
図表 シンボルマークの認知状況（全体／性別／年齢別／市の好意度別）



誇りや自慢別では、とても持っている層で「見たことがある」の割合が4割を超えており、他の層に比べて高い。一方、持っていない層では「見たことがない」が6割を超えている。

居住歴別では、Uターンで「見たことがある」の割合が高く、出身者では「見たことがない」が約5割を占めている。

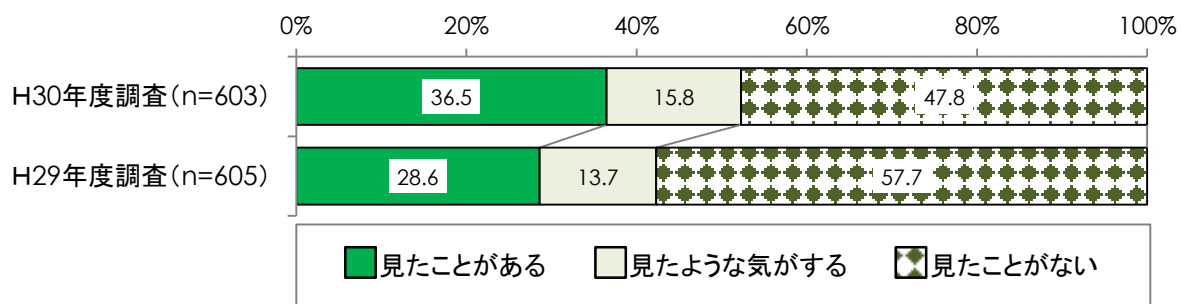
図表 シンボルマークの認知状況（全体／誇りや自慢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度調査との比較

平成 29 年度調査と比べると、「見たことがある」の割合が 7.9 ポイント増加、「見たような気がする」の割合が 2.1 ポイント増加しており、認知度は上がっている。

図表 シンボルマークの認知状況（平成 29 年度調査との比較）



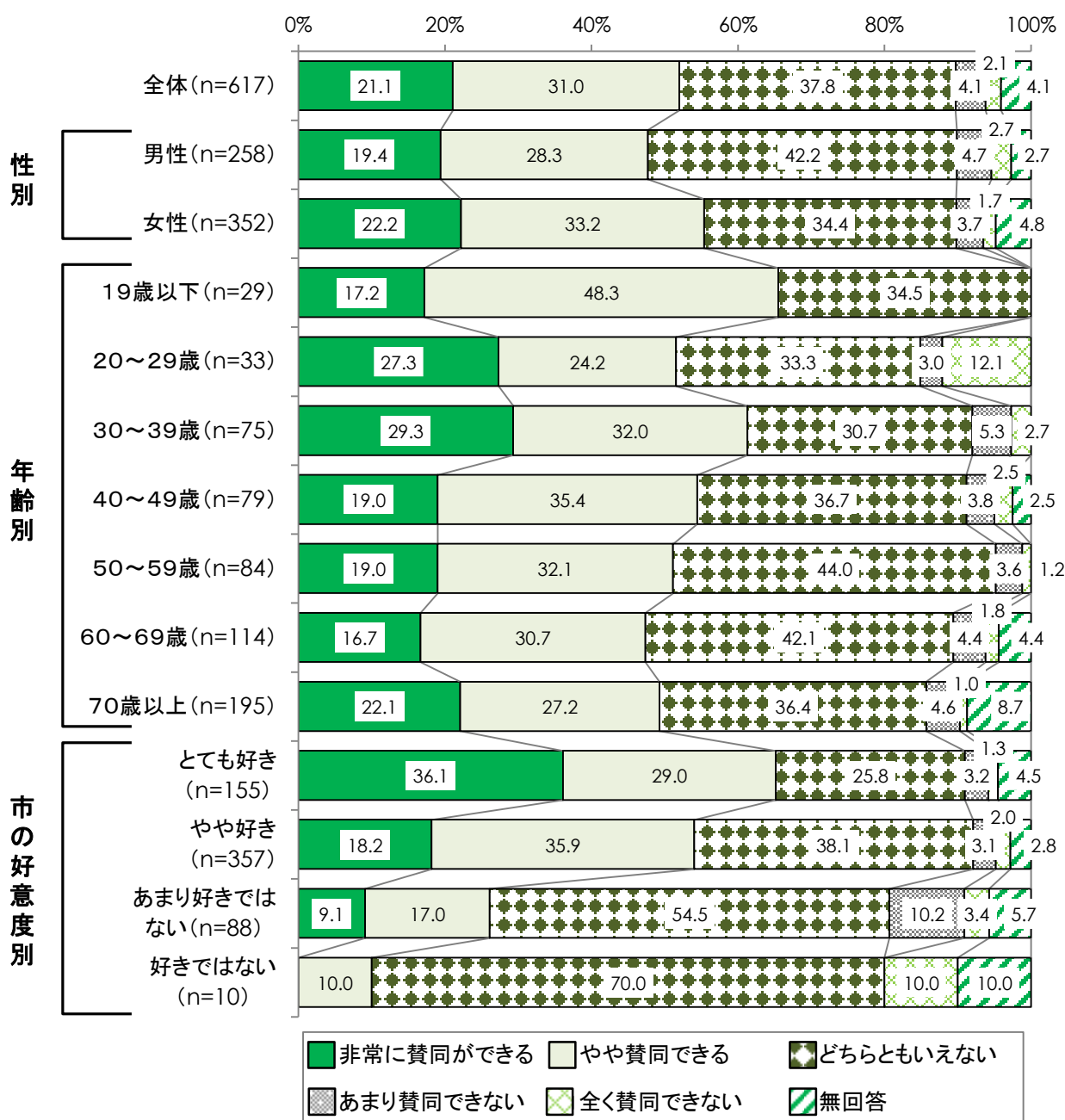
## 2 シンボルマークの意味に対する賛同意識

問 32. 先ほどのシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？（〇は1つだけ）

シンボルマークの意味に対する賛同意識については、「どちらともいえない」が37.8%と最も高くなっている。また、「やや賛同できる」と「非常に賛同ができる」を合わせた『賛同（合計）』の割合は、52.1%と過半数を占めている。

性別では、女性は男性に比べ『賛同（合計）』の割合が高く、年齢別では、19歳以下、30～39歳で『賛同（合計）』の割合が高くなっている。市の好意度別では、とても好きな層で「非常に賛同ができる」が3割を超えており、好意度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

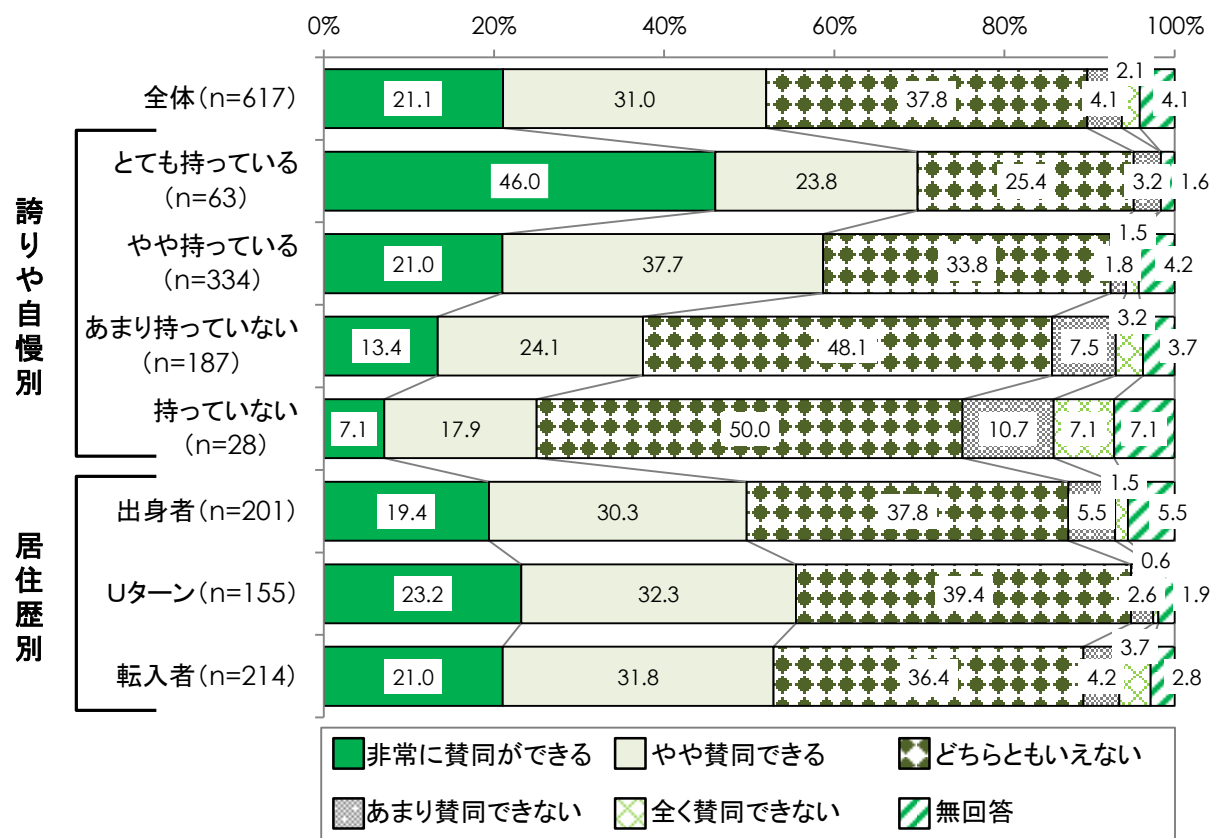
図表 シンボルマークの意味に対する賛同意識（全体／性別／年齢別／市の好意度別）



誇りや自慢別では、誇りや自慢の程度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

居住歴別では、Uターンで『賛同（合計）』の割合が他の層に比べて高く、出身者と転入者では、大差はみられない。

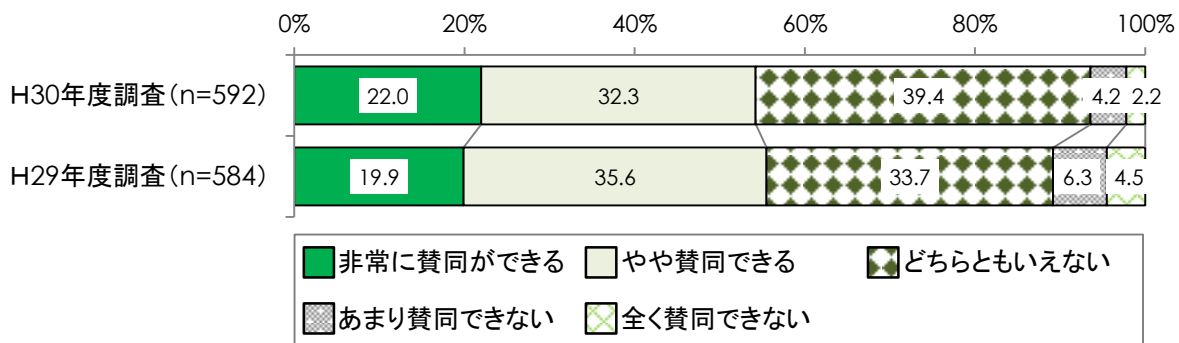
図表 シンボルマークの意味に対する賛同意識（全体／誇りや自慢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度調査との比較

平成 29 年度調査と比べると、「非常に賛同ができる」の割合が 2.1 ポイント増加している。一方、「どちらともいえない」の割合が 5.7 ポイント増加し、最も高くなっている。

図表 シンボルマークの意味に対する賛同意識（平成 29 年度調査との比較）





### 3 シティブランド活動の認知状況

問 33. あなたは、以下のシティブランド活動を知っていますか？（〇は1つだけ）

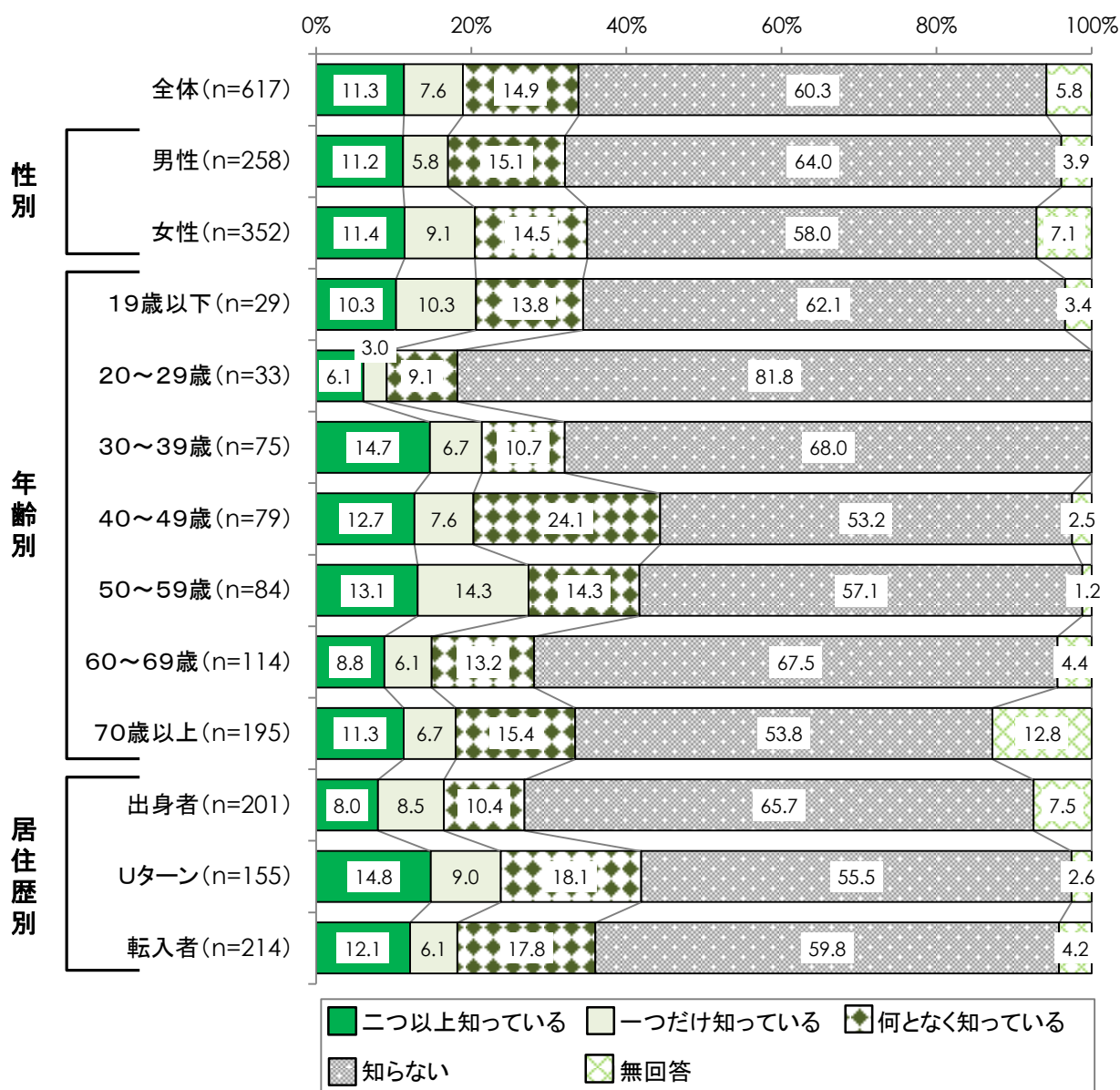
ブランド活動の認知状況については、「知らない」の割合が60.3%と最も高く、「何となく知っている」が14.9%、「何となく知っている」が14.9%、「二つ以上知っている」が11.3%、「一つだけ知っている」が7.6%となっている。

性別では、女性で「一つだけ知っている」の割合がやや高くなっている。

年齢別では、19歳以下、30～50歳代で「二つ以上知っている」「一つだけ知っている」などの割合が比較的高く、認知度がやや高い年齢層となっている。20～29歳では8割以上が「知らない」と回答している。

居住歴別では、Uターンで認知度が他の層に比べて高くなっている。また、「知らない」の割合は、出身者では6割を超えている。

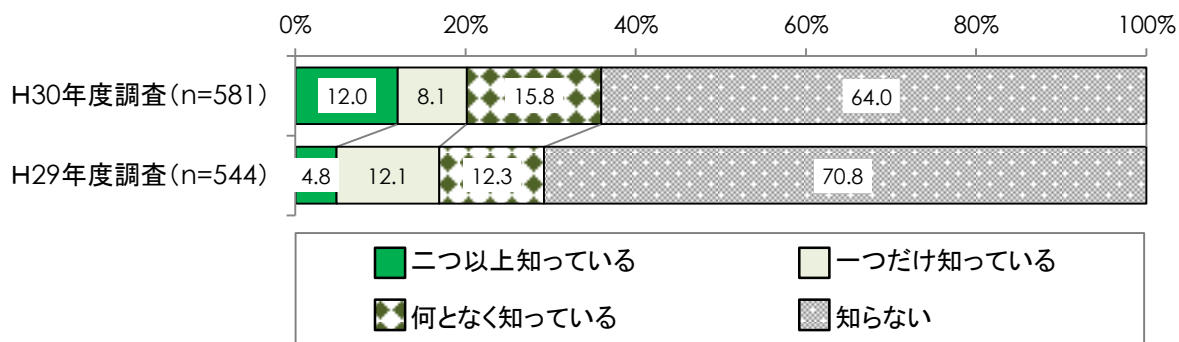
図表 シティブランド活動の認知状況（全体／性別／年齢別／居住歴別）



### 参考／平成 29 年度調査との比較

平成 29 年度調査と比べると、「一つだけ知っている」の割合は減少しているが、「二つ以上知っている」「何となく知っている」の割合が増加しており、シティブランド活動の認知度は上がっている。

図表 シティブランド活動の認知状況（平成 29 年度調査との比較）



注：H29 年度調査の「知っているような気がする」と H30 年度調査の「何となく知っている」の割合を比較

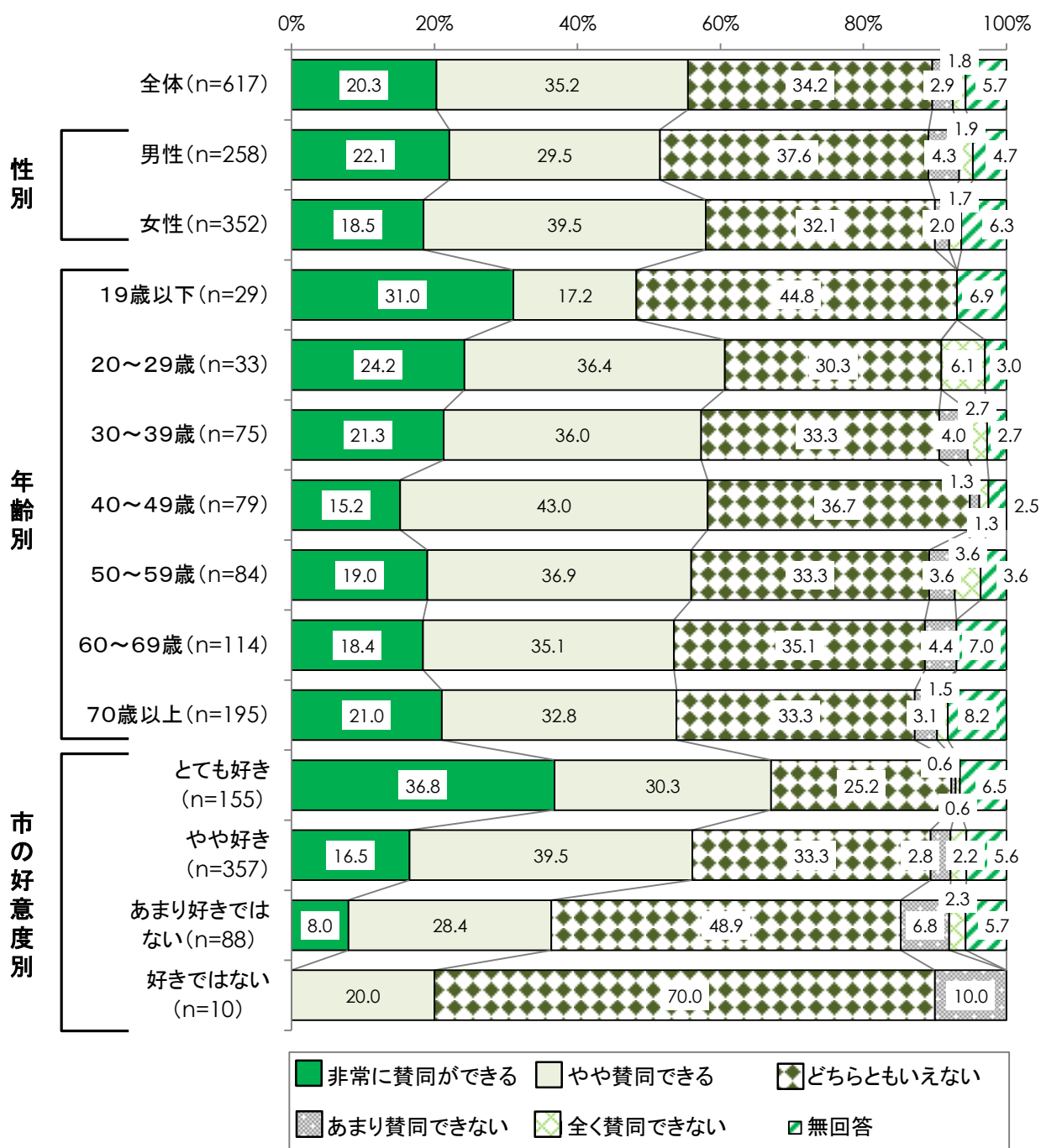
#### 4 シティブランド活動への賛同意識

問 34. 上記のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？（〇は1つだけ）

ブランド活動への賛同意識については、「やや賛同できる」の割合が 35.2%と最も高く、「非常に賛同ができる」（20.3%）を合わせると『賛同（合計）』は 55.5%と過半数を占めている。

性別では、女性は男性に比べ『賛同（合計）』の割合が高く、年齢別では、20～40 歳代で『賛同（合計）』の割合が高い傾向にあり、19 歳以下ではやや低くなっている。市の好意度別では、とても好きな層で「非常に賛同ができる」の割合が 36.8%と高く、好意度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

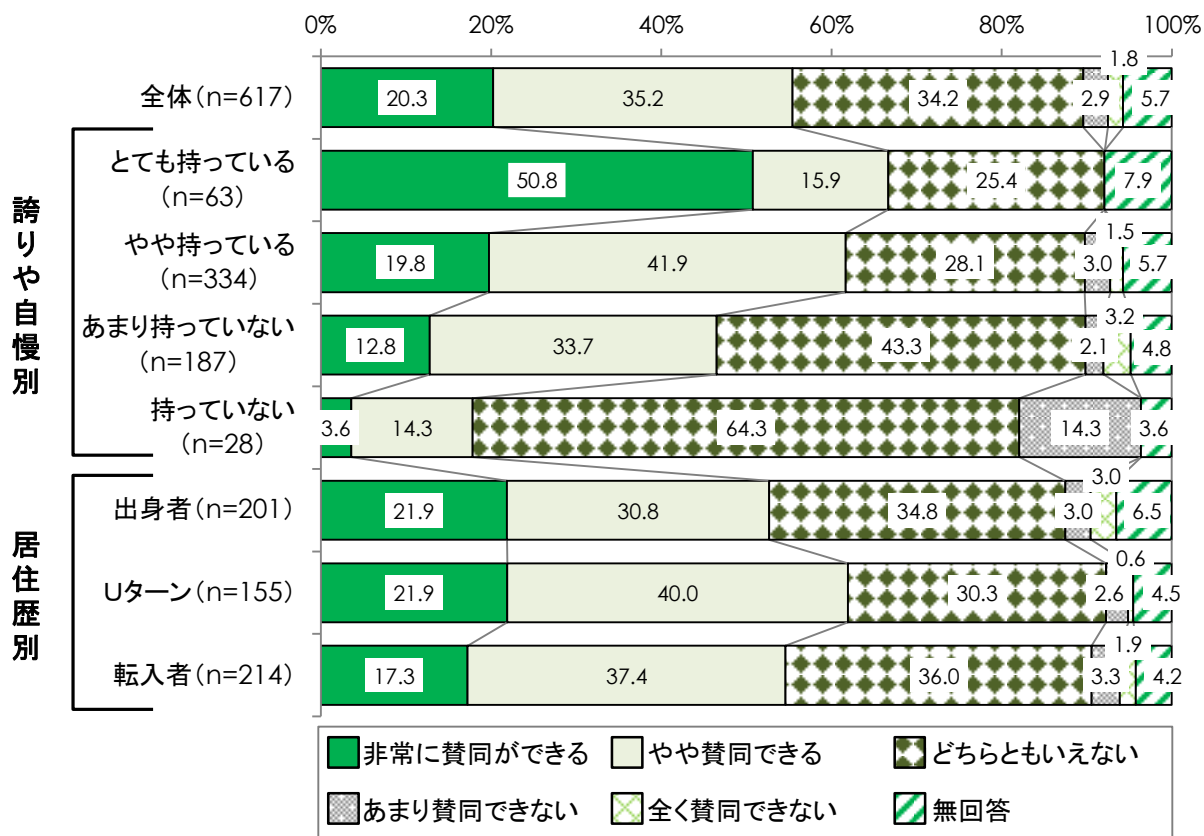
図表 シティブランド活動への賛同意識（全体／性別／年齢別／市の好意度別）



誇りや自慢別では、とても持っている層で「非常に賛同ができる」の割合が5割を超えており、誇りや自慢の程度が高いほど『賛同（合計）』の割合が高い傾向にある。

居住歴別では、『賛同（合計）』の割合は、Uターンで他の層に比べて高く、6割を超えている。

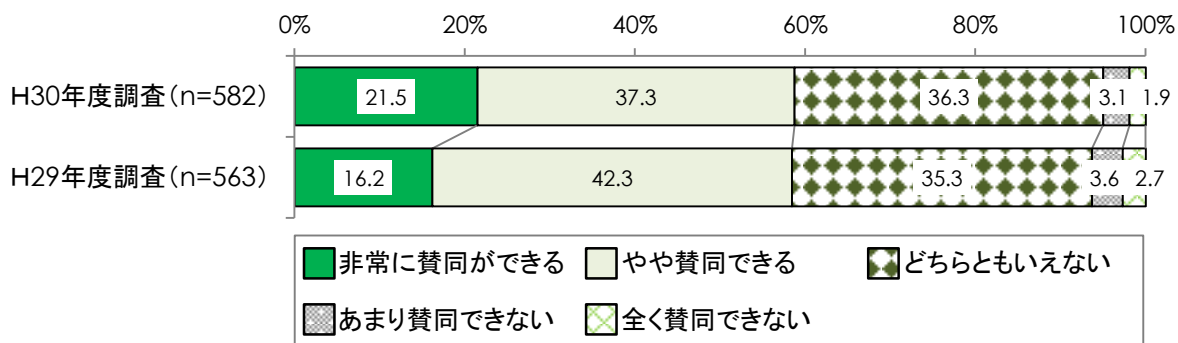
図表 シティブランド活動への賛同意識（全体／誇りや自慢別／居住歴別）



参考／平成 29 年度調査との比較

平成 29 年度調査と比べると、「非常に賛同ができる」が 5.3 ポイント増加している。

図表 シティブランド活動への賛同意識（平成 29 年度調査との比較）

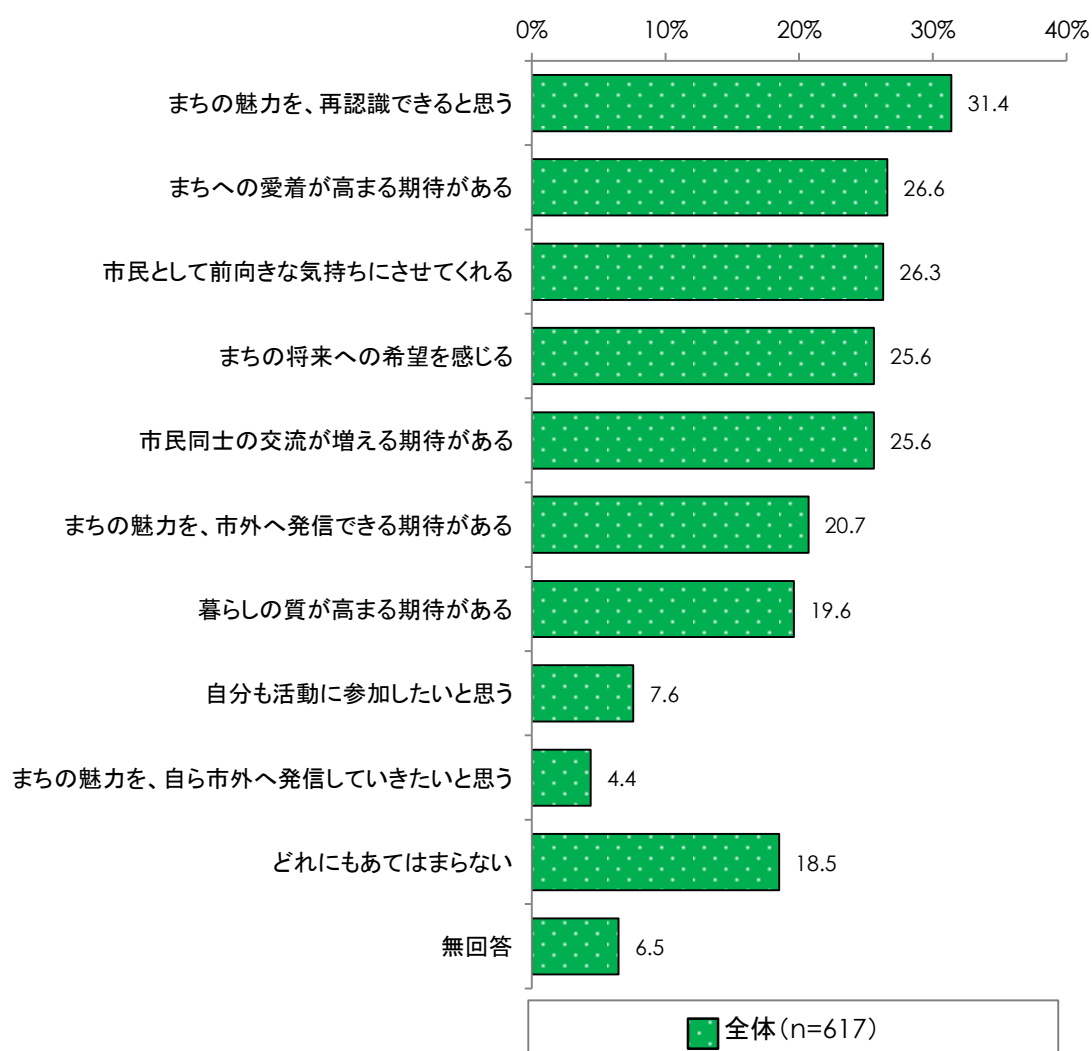


## 5 シティブランド活動への期待

問 35. シティブランド活動、Hello ! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

シティブランド活動への期待については、「まちの魅力を、再認識できると思う」の割合が31.4%と最も高く、次いで「まちへの愛着が高まる期待がある」(26.6%)、「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」(26.3%)、「まちの将来への希望を感じる」「市民同士の交流が増える期待がある」(ともに25.6%)、「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」(20.7%)の順となっている。

図表 シティブランド活動への期待 (全体)【複数回答】



Ⅲ 調査結果

性別では、女性は男性に比べ「まちへの愛着が高まる期待がある」「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」「暮らしの質が高まる期待がある」などの割合が高い。

年齢別では、19歳以下では「自分も活動に参加したいと思う」、20～29歳では「まちへの愛着が高まる期待がある」「市民同士の交流が増える期待がある」、50～59歳では「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」「まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある」などの割合が他の年齢層に比べて高くなっている。

誇りや自慢別では、とても持っている層で「まちへの愛着が高まる期待がある」「市民として前向きな気持ちにさせてくれる」「市民同士の交流が増える期待がある」などの割合が他の層に比べて高い。

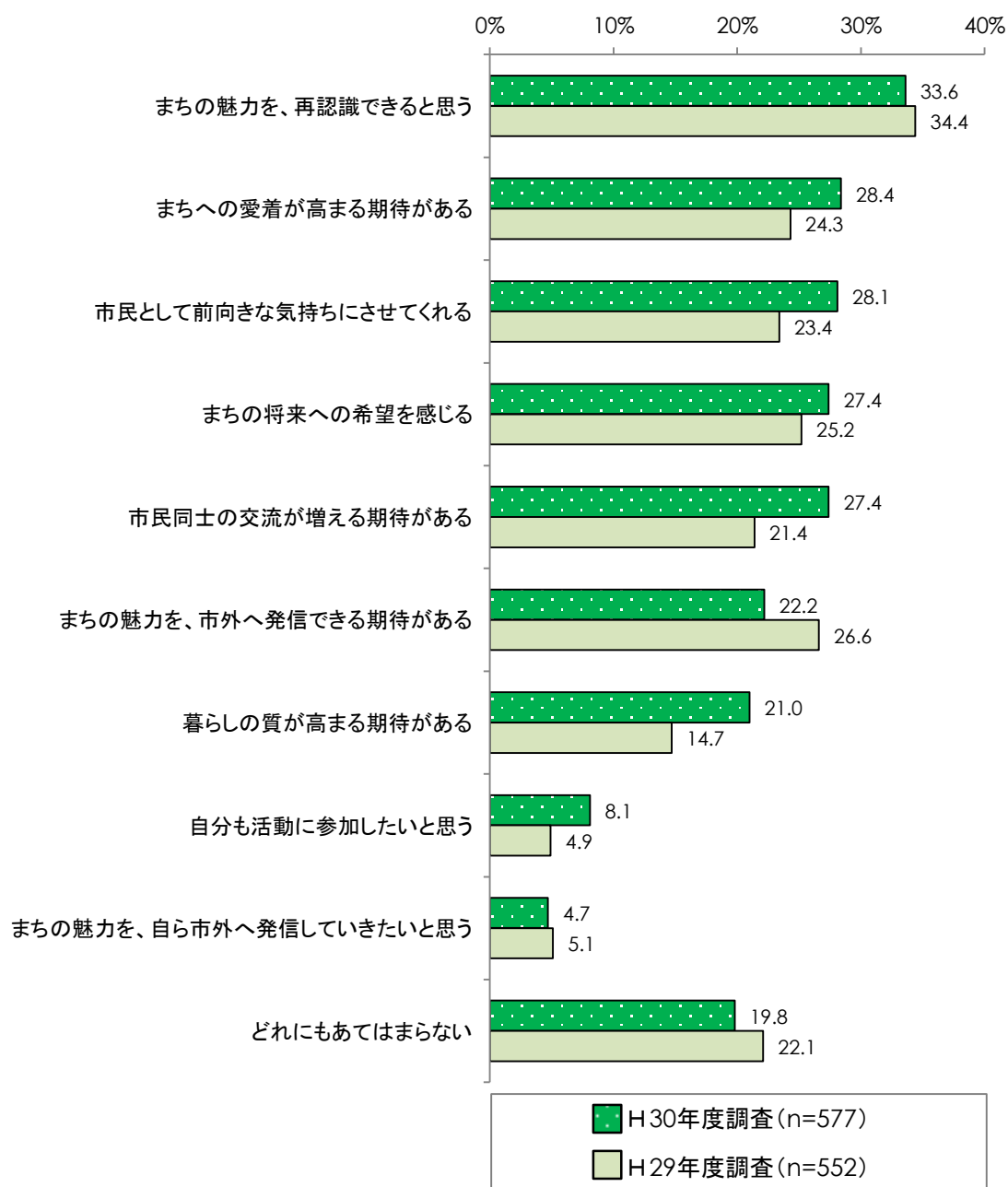
図表 シティブランド活動への期待（全体／性別／年齢別／誇りや自慢別）【複数回答】

		まちの魅力を、再認識できると思う	まちへの愛着が高まる期待がある	市民として前向きな気持ちにさせてくれる	まちの将来への希望を感じる	市民同士の交流が増える期待がある	まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある	暮らしの質が高まる期待がある	自分も活動に参加したいと思う	まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う	どれにもあてはまらない
単位(%)											
	全体(n=617)	31.4	26.6	26.3	25.6	25.6	20.7	19.6	7.6	4.4	18.5
性別	男性(n=258)	30.6	23.6	24.4	26.0	25.6	21.3	17.8	7.4	5.8	22.9
	女性(n=352)	31.8	28.7	27.8	25.3	25.9	20.7	20.7	7.7	2.6	15.6
年齢別	19歳以下(n=29)	24.1	24.1	27.6	20.7	27.6	13.8	17.2	17.2	3.4	24.1
	20～29歳(n=33)	27.3	33.3	18.2	21.2	30.3	15.2	12.1	15.2	0.0	27.3
	30～39歳(n=75)	26.7	22.7	24.0	22.7	16.0	16.0	18.7	12.0	4.0	25.3
	40～49歳(n=79)	32.9	21.5	19.0	19.0	25.3	16.5	19.0	3.8	0.0	25.3
	50～59歳(n=84)	32.1	25.0	31.0	23.8	22.6	31.0	16.7	7.1	1.2	16.7
	60～69歳(n=114)	34.2	24.6	24.6	21.1	25.4	21.1	22.8	5.3	4.4	21.1
	70歳以上(n=195)	31.3	30.8	29.7	33.8	29.2	22.1	21.0	5.6	6.7	10.3
自誇りや自慢別	とても持っている(n=63)	42.9	49.2	39.7	30.2	38.1	27.0	17.5	14.3	11.1	7.9
	やや持っている(n=334)	36.8	27.8	29.9	31.7	27.5	22.5	20.4	6.6	3.0	10.2
	あまり持っていない(n=187)	23.0	19.3	18.7	16.6	20.3	19.3	20.3	8.6	4.8	29.9
	持っていない(n=28)	3.6	10.7	3.6	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	67.9

## 参考／平成 29 年度調査との比較

平成 29 年度調査と比べて大きく増加した項目は、「市民同士の交流が増える期待がある」「暮らしの質が高まる期待がある」などとなっており、市民同士のつながりや暮らしの質の向上が期待される。

図表 シティブランド活動への期待（平成 29 年度調査との比較）【複数回答】



## 資料 調査票

## 新居浜市の都市イメージに関する調査

～ご協力をお願い～

日頃から市政運営にご理解とご協力をたまわり、厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、新居浜市の魅力・認知度の把握とシティブランド戦略推進の基礎資料とさせていただくために実施するものです。

調査の実施にあたっては、15歳以上の市民を対象として、無作為に1,400人の方を抽出させていただき、ご協力をお願いしています。ご回答は無記名であり、統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外に使用することはありません。

ご多忙のところ、申し訳ございませんが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成31年2月 新居浜市長 石川 勝行

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. 黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。
3. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。回答数は、各質問文に(○は1つだけ)(○は3つまで)(○はいくつでも)と指定してありますので、それに従ってご回答ください。
4. 問によっては、該当する番号に○をつけた方だけに答えていただくものなどがありますので、その説明に従ってご記入ください。
5. ご不明な点、調査に関するお問合せなどは、下記までお願いいたします。

調査のお問合せ先

新居浜市役所 企画部 地方創生推進課

電話 : 0897-65-1238 FAX : 0897-65-1216

E-mail sousei@city.niihama.ehime.lg.jp

記入していただいた調査票は、**3月5日(火)まで**に、同封の返信用封筒に入れて、ご投函ください。



問1．あなたは、新居浜市を、どのくらい「好き」ですか？（○は1つだけ）

- |          |         |              |           |
|----------|---------|--------------|-----------|
| 1. とても好き | 2. やや好き | 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
|----------|---------|--------------|-----------|

問2．新居浜市の「住みやすさ」について、どう思いますか？（○は1つだけ）

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. とても住みやすい       | 3. どちらかと言えば、住みにくい |
| 2. どちらかと言えば、住みやすい | 4. 住みにくい          |

問3．あなたは、新居浜市の住民であることに、どのくらい「誇りを持てる／自慢できる」と感じますか？（○は1つだけ）

- |                           |
|---------------------------|
| 1. とても誇りを持っている／とても自慢できる   |
| 2. やや誇りを持っている／やや自慢できる     |
| 3. あまり誇りを持っていない／あまり自慢できない |
| 4. 誇りを持っていない／自慢できない       |

問4．あなたは、「新居浜市に住むこと」を市外に住んでいる友人・知人などに薦めたいと思いますか。その程度を0点～10点のうちからお選びください。（○は1つだけ）

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
非常に薦めたいと思う					どちらともいえない					全く薦めたいと思わない

問5．あなたは、新居浜市についてどのような印象をお持ちですか？ あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. 自然が豊か           | 16. 生活費が安い     |
| 2. 治安が良い           | 17. 住民同士の仲が良い  |
| 3. 住環境が良い          | 18. 今後発展する     |
| 4. 活気がある           | 19. 子育てがしやすい   |
| 5. 買物施設が充実している     | 20. 食べ物がおいしい   |
| 6. 娯楽施設が充実している     | 21. 人があたたかい    |
| 7. 医療施設が充実している     | 22. 独特の食文化がある  |
| 8. 教育機関が充実している     | 23. 自然災害が少ない   |
| 9. 働く場が充実している      | 24. 歴史資産がある    |
| 10. お祭り・イベントが盛り上がる | 25. 男性が元気      |
| 11. 市内の交通の便が良い     | 26. 女性が元気      |
| 12. 他都市との交通の便が良い   | 27. 若者が元気      |
| 13. 災害に強い          | 28. お年寄りが元気    |
| 14. 市民活動が盛ん        | 29. 子どもが元気     |
| 15. センスが良い         | 30. あてはまるものはない |

問6．あなたは、新居浜市の「施策」についてどのような印象をお持ちですか？ あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1. 子育て支援が充実している  | 7. 文化芸術イベントや施設が充実している     |
| 2. 高齢者福祉が充実している  | 8. 行政サービスが充実している          |
| 3. 障がい者福祉が充実している | 9. 都市景観や住環境の維持・向上に力を入れている |
| 4. 防犯対策が充実している   | 10. 財政状況が良好である            |
| 5. 学校教育が充実している   | 11. 色々な分野で先進的な取組をしている     |
| 6. 防災対策に力を入れている  | 12. 地域交流の活性化に力を入れている      |
|                  | 13. あてはまるものはない            |

問7. あなたが、新居浜市で魅力的でないと感じる点はどこですか？(○はいくつでも)

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 家族で楽しめる施設/スポットが少ない | 6. 市内の交通の便が悪い |
| 2. 若者向けの施設/スポットが少ない   | 7. 保守的な風土である  |
| 3. 若者に人気のあるイベントや祭りが無い | 8. インパクトに欠ける  |
| 4. 新しいもの/流行のものがない     | 9. あてはまるものはない |
| 5. これといった名物料理がない      |               |

問8. 次に挙げる新居浜市の「地域資源」の中で好きなものはどれですか？(○はいくつでも)

- |               |                     |           |
|---------------|---------------------|-----------|
| 1. 新居浜太鼓祭り    | 9. マイントピア別子・東平ゾーン   | 18. 別子飴   |
| 2. 森林公園ゆらぎの森  | 10. マイントピア別子・端出場ゾーン | 19. ふぐざく  |
| 3. あかがねミュージアム | 11. 広瀬歴史記念館         | 20. いもだき  |
| 4. ソルティ多喜浜    | 12. 山田社宅群           | 21. ヒット焼き |
| 5. 愛媛県総合科学博物館 | 13. 旧星越駅舎           | 22. ざんき   |
| 6. マリンパーク新居浜  | 14. 日暮別邸記念館         | 23. その他   |
| 7. 工場夜景       | 15. えび天・じゃこ天・えびちくわ  | 24. 一つもない |
| 8. 別子銅山記念館    | 16. 七福芋(白いも)        |           |
|               | 17. ハタダ御栗タルト        | (具体的に )   |

問9. あなたは、これからも新居浜市に住み続けたいと思いますか？(○は1つだけ)

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. とてもそう思う | 3. あまりそうは思わない |
| 2. ややそう思う  | 4. そうは思わない    |

問10. これからの新居浜市はどんな街になったら良いと思いますか？あなたが共感できるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 女性がいいきと暮らす街       | 6. 新しいビジネスが生まれる街    |
| 2. 子育てのしやすい街         | 7. 観光客がたくさん来る街      |
| 3. 物価が安く暮らしやすい街      | 8. 祭りに出身者がみんな戻ってくる街 |
| 4. 就職先に困らない街         | 9. お年寄りが暮らしやすい街     |
| 5. 水素エネルギーなど環境に配慮した街 | 10. どれもあてはまらない      |

◆ここからは、あなたご自身のことや生活について伺います。

問11. あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問12. あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

- |           |           |           |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 19歳以下  | 3. 30～39歳 | 5. 50～59歳 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20～29歳 | 4. 40～49歳 | 6. 60～69歳 |          |

問13. あなたは結婚されていますか。(○は1つだけ)

- |       |           |                   |
|-------|-----------|-------------------|
| 1. 未婚 | 2. 結婚している | 3. 離婚または死別し、現在は独身 |
|-------|-----------|-------------------|

問14. あなたの家族構成(同居している方)は、次のどれにあてはまりますか？ あなたご自身も含めてお答えください。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. あなた1人だけの世帯                                       |
| 2. 夫婦だけの世帯  |
| 3. 2世代世帯: 夫婦(または、そのいずれか)と子ども(成人の子どもも含む)だけの世帯        |
| 4. 3世代世帯: 夫婦(または、そのいずれか)と子どもとその祖父母(または、そのいずれか)のいる世帯 |
| 5. その他( )   |

問15. あなたには現在同居しているご自分のお子様がありますか？(○は1つだけ)

- |       |               |
|-------|---------------|
| 1. いる | 2. いない → 問17へ |
|-------|---------------|

↓

問16. 現在同居しているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいらっしゃる場合は、当てはまるものすべてをお選びください(○はいくつでも)

- |            |               |                      |
|------------|---------------|----------------------|
| 1. 未就学児(男) | 5. 中学生(男)     | 9. 大学生、専門学校生、浪人生(男)  |
| 2. 未就学児(女) | 6. 中学生(女)     | 10. 大学生、専門学校生、浪人生(女) |
| 3. 小学生(男)  | 7. 高校生、高専生(男) | 11. 社会人、その他(男)       |
| 4. 小学生(女)  | 8. 高校生、高専生(女) | 12. 社会人、その他(女)       |

問17. あなたには現在別に暮らしているご自分のお子様はいますか？(○は1つだけ)

1. いる                      2. いない → 問20へ

↓

問18. 現在別に暮らしているお子様は次のどれにあてはまりますか？複数のお子様がいっしょる場合は、あてはまるものすべてをお選びください(○はいくつでも)

- |             |                     |              |
|-------------|---------------------|--------------|
| 1. 高校生以下(男) | 3. 大学生、専門学校生、浪人生(男) | 6. 社会人(女・独身) |
| 2. 高校生以下(女) | 4. 大学生、専門学校生、浪人生(女) | 7. 社会人(男・既婚) |
|             | 5. 社会人(男・独身)        | 8. 社会人(女・既婚) |

問19. 現在別に暮らしているお子様はどちらにお住まいですか？複数のお子様がいっしょる場合は、あてはまるものすべてをお選びください(○はいくつでも)

1. 新居浜市内    2. その他の愛媛県内    3. 県外

問20. 結婚されている男性に伺います。あなたの奥様の職業は、どれにあてはまりますか？(○は1つだけ)

1. 専業主婦    2. パートタイムの仕事    3. フルタイムの仕事    4. その他

問21. あなたの最終学歴はどれにあたりますか？(○は1つだけ)

1. 在学中    2. 中学校卒    3. 高校卒    4. 大学卒・短大卒・高専卒

問22. あなたの職業はどれにあたりますか？(○は1つだけ)

- |             |              |                   |
|-------------|--------------|-------------------|
| 1. 公務員      | 5. 会社員(その他)  | 9. 専業主婦           |
| 2. 経営者・役員   | 6. 自営業       | 10. 高校生、高専生       |
| 3. 会社員(事務系) | 7. 自由業       | 11. 大学生、専門学校生、浪人生 |
| 4. 会社員(技術系) | 8. パート・アルバイト | 12. その他           |
|             |              | 13. 無職            |

問23. あなたがお勤めの職場はどこにありますか？(○は1つだけ)

問24へ

1. 新居浜市内    2. 西条市    3. 四国中央市    4. その他の愛媛県内    5. 県外

問24. あなたの生まれ育った場所はどちらですか？ 次の中からあてはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 新居浜市内で生まれ、ずっと住み続けている → 問27へ            |
| 2. 新居浜市内で生まれたが、市外に住んでいたことがあり、戻ってきた → 問25へ |
| 3. 市外で生まれ、新居浜市に引っ越してきた → 問26へ             |

問25. 市内で生まれたが、市外に住んでいた方に伺います。市外に転居された理由は何ですか？(○はいくつでも)

- |           |            |                          |
|-----------|------------|--------------------------|
| 1. 進学     | 5. 退職      | 8. 親や子どもやその他の親族との同居・近居   |
| 2. 新卒での就職 | 6. 結婚      | 9. 住宅の都合(広さ・間取り・設備・家賃など) |
| 3. 転職     | 7. お子様の進学  | 10. 周囲の環境への不満            |
| 4. 転勤     | 11. その他( ) |                          |

問26. 新居浜市に戻ってきた方、引っ越してきた方に伺います。新居浜市に転居された理由は何ですか？(○はいくつでも)

- |           |            |                          |
|-----------|------------|--------------------------|
| 1. 進学     | 5. 退職      | 8. 親や子どもやその他の親族との同居・近居   |
| 2. 新卒での就職 | 6. 結婚      | 9. 住宅の都合(広さ・間取り・設備・家賃など) |
| 3. 転職     | 7. お子様の進学  | 10. 周囲の環境への不満            |
| 4. 転勤     | 11. その他( ) |                          |

問27. 新居浜市内に住んでいる期間は通算で何年になりますか？(○は1つだけ)

- |             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 2年未満     | 3. 5年以上10年未満  | 5. 15年以上20年未満 |
| 2. 2年以上5年未満 | 4. 10年以上15年未満 | 6. 20年以上30年未満 |
|             |               | 7. 30年以上      |

問28. あなたは、今後進学や就職、転職などのために新居浜市から転出する予定がありますか？ 次の中からあてはまるものをいくつかもお選びください。(○はいくつでも)

- |                              |          |
|------------------------------|----------|
| 1. 進学のために、新居浜市から転出する予定がある    | } → 問29へ |
| 2. 就職や転職のために、新居浜市から転出する予定がある |          |
| 3. 定年など退職を機に、新居浜市から転出する予定がある |          |
| 4. その他の理由で、新居浜市から転出する予定がある   |          |
| 5. 新居浜市から転出する予定はない → 問30へ    |          |

問29. 新居浜市から転出する予定があると答えた方に伺います。あなたは、その後新居浜市に戻ってくる予定はありますか？(○は1つだけ)

- |               |               |          |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 戻ってくる予定である | 2. 戻ってくる予定はない | 3. わからない |
|---------------|---------------|----------|

問30. 新居浜市内に現在別に暮らしている(同居していない)親や兄弟姉妹はいらっしゃいますか？(○は1つだけ)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

---

◆ここからは、新居浜市が行っているシティブランド活動について伺います。

問31. あなたは、以下のシンボルマークを見たことがありますか？(○は1つだけ)

- |            |              |            |
|------------|--------------|------------|
| 1. 見たことがある | 2. 見たような気がする | 3. 見たことがない |
|------------|--------------|------------|



左記は、新居浜市が行っているシティブランド活動のシンボルマークです

問32 .先ほどのシンボルマークは、「みんなが主役になり、みんなに愛される、みんなが誇れる新しい新居浜市をつくっていく活動」のスローガンとなるものですが、あなたはどの程度賛同できますか？（○は1つだけ）

1. 非常に賛同ができる
2. やや賛同できる
3. どちらともいえない
4. あまり賛同できない
5. 全く賛同できない



問33 . あなたは、以下のシティブランド活動を知っていますか？（○は1つだけ）

1. 二つ以上知っている
2. 一つだけ知っている
3. 何となく知っている
4. 知らない

## Hello! NEW 新居浜paper #4 #5

市民のみなさんにシティブランドの活動内容を知ってもらうため、タブロイド紙を作成。市内全域へ配布しました。

【発行月】平成30年9月（#4）、平成30年12月（#5）

## 第3回 新居浜みらい会議 ～U-18まちづくり会議～

市内の小学生、中学生、高校生がワークショップを行い、新居浜に「今ある魅力・資源」を市外にPRする方法を話し合いました。

【開催日時】平成30年8月3日（金）

【開催場所】別子銅山記念図書館 多目的ホール

## 第4回 新居浜みらい会議 ～わたしデザイン会議×新居浜～

結婚を機に新居浜に住むことになったママたちのパネルディスカッションや市内在住の女性（ママ）が感じていること、望むことなどについての公開討論を行いました。

【開催日時】平成30年9月13日（木）

【開催場所】あかがねミュージアム 屋内ホール



新居浜南高校ユネスコ部と行く

## 第1回、第2回 転入者ウェルカムバスツアー

転入者を対象とした市内名所を巡る日帰りバスツアーを開催。転入してきたみなさんに、新居浜の魅力を伝え、新居浜をもっと好きになってもらうために、新居浜南高校ユネスコ部のガイドで、別子銅山ゆかりのスポットを巡りました。

【開催日時】平成30年7月22日(日)、平成30年11月10日(土)

## 星と音楽のガーデンパーティー

あかがねミュージアム芝生広場の新たな活用方法や施設の魅力を市民の方に再認識してもらうために、秋の夜空を眺めながら、心地よい音楽と美味しい食事を楽しむ夜のイベントを開催しました。

【開催日時】平成30年10月13日(土)

【開催場所】あかがねミュージアム 芝生広場

## 木育キャラバンin新居浜

木のぬくもり、木の良さを多くの人に再認識してもらうために、木のおもちゃで遊ぶイベントを開催しました。両日とも多くの家族連れの方にご来場いただきました。

【開催日時】平成30年11月3日(土)・4日(日)

【開催場所】旧若宮小学校 体育館

新居浜写真部

## 第1回、第2回、第3回 まち歩き撮影会

まちに潜んでいる歴史あるものや美しい風景などの写真を撮りながらまちを巡るイベントを開催しました(プロカメラマンのレクチャーとまち歩きのガイド付き)。参加者が撮影した写真はInstagram等により広く情報発信を行いました。

【開催日時】平成30年11月23日(金・祝)、12月8日(土)、平成31年1月26日(土)

【開催場所】新居大島、昭和通り周辺、喜光地商店街周辺

## 新居浜駅周辺アートプロジェクト

新居浜駅周辺ににぎわいを創出し、新居浜の新たな魅力を発信するため、駅周辺の自治会や企業・団体等で構成する実行委員会を立ち上げ、幻想的なイルミネーションを中心としたアートプロジェクトを実施しました。

【期間】平成30年12月16日(日)～

【場所】駅前 人の広場

## 新居浜市ピカピカ大作戦in黒島海浜公園

黒島海浜公園の魅力を再認識してもらうとともに、新居浜市に対する愛着を育てていくために、イルミネーションの装飾や公園の設備を活用した参加体験型イベントを実施しました。

【開催日時】平成30年12月22日(土)

【開催場所】黒島海浜公園

## 移住・定住ポータルサイト「新居浜Life」

移住検討者に新居浜のまちの魅力や住みやすさを伝えるための情報ツールとして専用ポータルサイトを開設しました。コンパクトでわかりやすいまちの紹介や移住検討者にお勧めしたい「お試し移住制度」、先輩移住者の生の声などを掲載したサイトとなっています。

【運用開始】平成30年11月29日(木)～

【URL】<https://life.city.niihama.ehime.jp/>

## フリーペーパー「#ニイハマ」

首都圏に住む若い世代の新居浜市に対する認知度・好感度を向上させるために、「東洋のマチュピチュ」と称される東平(とうなる)等の近代化産業遺産、銅(あかがね)のまちとして歩んできた歴史、本市出身の水樹奈々さんがふるさとを語るインタビュー、移住者から見た新居浜市の魅力などを盛り込んだ冊子を作成し、首都圏及び県内での配布を行いました。

## Hello! NEW 新居浜 MAP

巨大な市の地図を、市内高校やイオンでのイベントで設置し、新居浜の良いところや魅力的なところを、ポストイットで貼り出すことにより、みんなで地域資源の見える化・共有を行いました。

## ウェブサイト「Hello! NEW新居浜」

## Facebook（フェイスブック）/Instagram（インスタグラム）

シティブランド活動を通じ、新居浜市の地域資源や魅力、住みやすさなどを市内外に情報発信しつづけるために、ウェブサイトに加えて、ソーシャルネットワークサービス（SNS）のページを開設し、様々な活動内容を情報発信しています。

問34. 上記のようなシティブランド活動や取組にあなたはどの程度賛同できますか？

（○は1つだけ）

1. 非常に賛同ができる
2. やや賛同できる
3. どちらともいえない
4. あまり賛同できない
5. 全く賛同できない

問35. シティブランド活動、Hello! NEW 新居浜のさまざまな取組の結果として、あなたの今の気持ちに当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

1. まちへの愛着が高まる期待がある
2. 暮らしの質が高まる期待がある
3. まちの将来への希望を感じる
4. 市民として前向きな気持ちにさせてくれる
5. 自分も活動に参加したいと思う
6. 市民同士の交流が増える期待がある
7. まちの魅力を、再認識できると思う
8. まちの魅力を、市外へ発信できる期待がある
9. まちの魅力を、自ら市外へ発信していきたいと思う
10. どれにもあてはまらない

ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒にて、ご返送ください。